新しく絆むすばれて

「87歳の青春」上映

北から南から

若者の感想に苦労を忘れて

宮崎支部

若い方々に是非とも観ていただきたいものと思っています。

（宮崎支部長　藤本好子）

婦選獲得運動裏面史に感激

札幌支部

10月27日夜、28日昼の上映会は、360の席数にぴったりの入場者で盛会でした。

上映に踏み切るまでは、実行と財政の面で、随分議論もありましたが、「先駆を恐れず会員力を合わせて」と奮い立ち、映画サークル、労音の方の助言を参考に準備を開始し、最適の場所の確保と教育委員会、新聞社5社の後援のとりつけなど、私達の前にたちはだかる困難を一歩先の良いスタートをきりました。

ちらしには、「市川房枝の活動を大衆的なものとして受けとめてもらえました。上映を通じて結ばれたこの新しい絆を次に、市川先生の"親にくる"はず、と確信をもって呼びかけ回りました。

（宮崎支部長　藤本好子）

「婦選獲得運動の裏面史」から2所を朗読され、誠に時宜を得た内容なに大変だったは1一票を大切にします」心強い激励であった。

先生の映画は最後に上映されたが、男性も混じえた入場者4百名、席も立たず、改めて市川先生の熱意にうたれ、覚悟を新たにした。

（秋田支部長　井上ミ）

入場者総てに自己改革願う

広島支部

一人でも多くの人にみてもらいたい。11月7日の上映会がすんでの皆さんのいつわらぬ感想でした。

先生のご遺体が婦選会館に入られて、美しい花の中で涙のお別れをする場面では、胸がふさがり、嬉しくも厳しいご一生が我々婦人のため導く、有難くもあったことを思い、ただ涙する許です。

"親にくる"はず、と確信をもって呼びかけ回りました。

（宮崎支部長　藤本好子）

「婦選獲得運動の裏面史」から2所を朗読され、誠に時宜を得た内容なに大変だったは1一票を大切にします」心強い激励であった。

先生の映画は最後に上映されたが、男性も混じえた入場者4百名、席も立たず、改めて市川先生の熱意にうたれ、覚悟を新たにした。

（秋田支部長　井上ミ）

入場者総てに自己改革願う

広島支部

一人でも多くの人にみてもらいたい。11月7日の上映会がすんでの皆さんのいつわらぬ感想でした。

先生のご遺体が婦選会館に入られて、美しい花の中で涙のお別れをする場面では、胸がふさがり、嬉しくも厳しいご一生が我々婦人のため導く、有難くもあったことを思い、ただ涙する許です。

この二条項を読むだけでもにはどうすればよいのか。

私は行動せざるを得ないのです。そして多くの人間様に考え行動して欲しいのです。きなくさい臭いが段段とひどくなっている現在、女たちは平和を維持するために参加させるよう要求します。

以上日時場所内容

日時　12月17日　午後1時
場所　婦選会館
内容　○講演
　　○フィルム上映―「明日への伝言」
　　○討議―婦人参政権と平和

婦選獲得記念日のお知らせ

（広島支部　美藤恵津子）

当日はあらゆる年令層の参加を得ました。〝昼房のない会場でしたが、午後と夕刻にわけて約百名の入場者に、市川先生の魂が安らぐよう〔自己改革を願いながら、上映会を終りました。

当日はあらゆる年令層の参加を得ました。〝昼房のない会場でしたが、午後と夕刻にわけて約百名の入場者に、市川先生の魂が安らぐよう〔自己改革を願いながら、上映会を終りました。

（広島支部　美藤恵津子）

婦選獲得記念日のお知らせ

日時　12月17日　午後1時
場所　婦選会館
内容　○講演
　　○フィルム上映―「明日への伝言」
　　○討議―婦人参政権と平和

婦人・おんな ㉚

ささやかな語りかけを

十数年住みなれた横浜を後に、夫の転勤に伴い京都に移り住んで2年余が過ぎた。当初の想いとは違い、反原発の集いに、また戦争に反対する月例デモに、参加している私。そしてまた、京都の種々の人達と共に市川先生の「八十七歳の青春」上映会を企画、実行しようとしている私自身に驚きあきれている昨今です。

私が地域活動を始めたのはPTAがきっかけです。

それまでは病弱な長男の世話で、時間的にも精神的にもかなり制約されていました。"70年から74年にかけて

きな空虚さが広がっていたのです。地域を変えていく源は地域の連帯にがいありません。けれどそれが政治の革新に結びつかないかぎり、地域エゴに終始してしまうのではないか。地域活動を政治に結びつける

私はかなり精力的にPTA活動、生協づくり、文庫活動をしました。子どもの文化運動にたずさわり、なんとか地域の連帯をと考えました。しかし、地域活動をすればするほど私の中に大

域活動を政治に結びつけるにはどうすればよいのか。日本人の政治アレルギーをどうつき破るのか。政治に無関心の婦人、自分の生活に何ら疑問をいだこうとしない婦人たちを運動に巻み入れ、その主体としていくこの二条項を読むだけでも

私は、私と私の家族の幸福を願います。そのためには国民全体が幸福にならねば真の幸福はあり得ないと考えます。憲法第二五条はを実に深めつつ、次代を担う人達に頑張って欲しいと願いをこめ、息子、娘の通じ、ことあるごとに、さまざまな語りかけをしていきます。

（大阪支部　吉田満智子）

ひろば

政治の復権は市民運動で

年頭に際して――

紀平悌子

一九八二年の新春を迎えましたが、日本の政治の前途は、国民、有権者、ひとりひとりに大きくかかっています。

これは、一般消費税等の大型新税を導入しないとの意味にすぎないのです。前年度だけで既存の税制を手直しすることによる増税一法人税、物品税一は一兆四千億円に及んでいることをみる時、今年度も又〝増税なき〟どころか、とり易い所から取り立てる徴税政策が実施されるでしょう。

国民の関心事である、物価安定、福祉充実について首相をはじめ閣僚の答弁は、全くふれられておらず、防衛予算は前年度比七・五%以上増加するなど〝防衛費〟の聖域化が顕著であります。

自民党政府の本音が加速度的にあらわれてきたのは、一昨年六月の衆参ダブル選挙以後のことですが、内閣改造、自民党役員人事においても、灰色高官二階堂氏の幹事長起用など、露骨な論功行賞人事も、行政改革の審議が進んでいますが、行財政改革が、婦人や次の機関の強化に対する配慮が全くないことです。

そこで、国連婦人の10年の進行している今日、「国内行動計画」にもとづく婦人施策を推すすめるために、これらを

一、用の促進

男女平等に関する先進国なみの機関とするよう、とりわけ次の機関の強化充実を訴えます。

イ、総理府婦人問題企画推進本部、婦人問題企画推進会議、婦人問題担当室を「国連婦人の10年」後も存続できるよう総理府設置法に明確に位置づけられたい。

ロ、労働省婦人少年局の婦人少年室が、婦人の立場に立った行政を強力に推進できるよう、その充実をはられたい。

ハ、生活改善普及員の削減に反対し、農林省農蚕園芸局普及課の婦人農業士制度を「婦人の政策決定参加を促進する特別活動推進要綱」を設定し、国の審議会に婦人を10%参加させる方針を打ち出しました。しかし、56年6月現在、4・3%の実現しかみていません。審議会数211のうち、婦人は100の委員会にしか席を占めていない実状です。

推進本部長は、全省に次の事項の実現を直接指示されるよう強く要請します。

㈠　審議会への婦人委員を50%目標とし、全ての審議会に婦人を登用すること。

㈡　現在婦人委員が1名の審議会には、複数の婦人の登用をすること。

㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈩㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈠㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈡㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈢㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈣㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈤㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈥㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈦㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈧㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈠㈨㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈡㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈢㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈣㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈤㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈥㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈦㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈦　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈧　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈧㈨　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈩　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈠　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈡　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈢　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈣　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈤　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

㈨㈥　人事院に対して、国家公務員採用上級職試験合格者の中で婦人の採用を増やすこと。

汚職議員の起用に反対

「ストップ……」で申し入れ

'81年11月28日、「ストップ・ザ・汚職議員」17団体は、前回の自民党新体制の人事に関係した議員を排除し、新第95臨時国会終了後の11月30日に行われる内閣改造に対し、汚職関係議員の入閣、党三役、閣僚に反対する要望を鈴木総理総裁に行い、派閥の領袖の公約である政治倫理の確立、中曽根康弘、河本敏夫各氏にも要望書を郵送しました。

要望書（要旨）

私どもは、総理が勇断をもって、選挙と政治の浄化を願う国民の声に基いて、汚職議員の入閣、党三役、閣僚への起用に反対する要望を鈴木総理総裁に行いました。

このことは、自民党と総理の公約である政治倫理の確立、中曽根康弘、河本敏夫各氏にも要望書を郵送しました。

私どもは、総理が勇断をもって、選挙と政治の浄化を願う国民の声に基いて、汚職議員の入閣、党三役、閣僚への起用に反対する要望を鈴木総理総裁に行いました。

このことは、自民党と総理の公約である政治倫理の確立、清潔な政治を望む多くの国民に対する裏切りにほかなりません。

鈴木内閣は、私どもはじめ、長い闘いの歴史があって獲得した一票の権利、平和を守るため同盟が'82年に具体的に果たす役割について、藤田たき氏と紀平悌子氏に若い会員がお話を伺いました。参政権の意義、軍縮総会に婦人代表を、差別撤廃条約批准、婦人の政治的教養の高揚が話されました。

婦選獲得の闘い

伊達　「87歳の青春」上映を初聞かせ下さい。

藤田　市川さんが婦人運動を始められた最初の理由というのは、お父様のお考えに対して「女は女どうしとして参政権獲得に働き、米国でも女の賢さなり」という考え方が激派といわれながら参政権運動してきた。米国は20年、英国は18年でしたが参政権を獲得したわけです。市川さん自身もアリス・ポール女史に婦人運動をすすめられ、婦人運動さんが「へえっ、私達そういうことをする必要がない。建国の初めからそれがあった国が殆どで、そのために婦人の地位は多く幸せになっていると思う。それが全てではないけれど一つの道ではあるわけです。

伊達　今の若い人達は生まれた時から参政権が当然のようにありますから、その貴重さというものの認識がないわけですね。

藤田　日本は参政権を外国からもらったという考え方もあるし、女性が参政権を獲得した当時、多くの女の人が参政の一票の権利よりお茶でも肉に働く者なれば馬鹿なるが激派といわれながら参政権運動してきた。米国は20年、英国は18年でしたが参政権を獲得したわけです。今の女の人は持つのが当然と思っていて、よくいえば自然の空気のように思っているのだけど、その重要さ、ありがたさを意識していない。市川さんをはじめ沢山の婦人運動家が

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。



全国区制

社会党は自民案に反対せよ

選改協や各支部で運動を展開

昨年12月11日、選改協（同盟参加）は自民党提出の、参議院全国区拘束名簿式比例代表制案に賛成の態度を示している社会党を党本部に訪問し、社会党の選挙法改正特別委員会委員長（当時）と懇談（写真）。反対を申し入れました。また、同盟各支部も、中央委員会の決定（12月号参照）により、反対運動を各地域で展開中です。

参議院全国区拘束名簿式比例代表制案は、81年11月27日継続審議が決定、12月21日召集された96通常国会に持ち越されました。本会同盟は自民党提案直後から申し入れ、集会開催等反対運動を展開してきました。

宮之原議員は「自民案に賛成の方向だが、逐条審議に至るまでおらず、2月初めの党大会で決める。再開通常国会の2月末ぐらいから本格審議」と言明に自民案支持を表明。以下紀平会長はじめ、選改協参加者との間で次の意見が交わされました。

選改協　自民党案になぜ賛成なのか（比例配分方式を含め）。

宮之原　5、6年前から社会党は拘束名簿式比例代表制と決めていた。自民党案は修正する必要があり、比例配分ドント式は自民・社会に有利だが、少数党に不利であるから修正サンラク式（注）を積極的に検討する。

選改協　政党本位の比例代表制だと、金がかからず、幅広い候補の人選が出来、労組出身者だけになってしまう。名簿作成の時、労組、婦人、一般文化人などバランスがとれ、党派に役立つ。

宮之原　今のままの全国区制だと、金がかかるし、幅広い候補の人選が出来ず、労組出身者だけになってしまう。

選改協　拘束名簿式では個人で候補が出来なくなるが、党では候補が出来ないと言っている。憲法13、14、15、21、43、44、47条の関連で天下晴れて違憲ではないと言えない。しかし、憲法学会、弁護士会等の学者の中には、立候補者の年令、職業、性別、地域等を考慮して名簿を作成するよう党に申し入れている。

宮之原　これは今後の大きい問題となる。憲法13、14条、広島支部で、県出身の衆参両院議員等に反対の要望書を発送。都山支部では、県選出国会議員に反対のハガキ戦術をとも一つの要因とはなりましょうが、同盟の目的、立場、姿勢が認められてきたということはないでしょう。キナ臭くなってきたと言われるのではないでしょうか。

選改協　参議院議員から大臣を出さないなどで、並行して補完をしていく。

宮之原　選挙の責任のとり方は検討して下さい。

選改協　名簿式の順位を決める制限に同じく、憲法の許容範囲とのお説をなす人もいる。

選改協　参政権は被選挙権とあって被選挙権のない、いったん失われた場合は、「公務員を選定する」条15条1項、「選挙された議員」とする43条に違反する「一員」とは個人を意味しているが、党ではない。憲法論議の盛り上がったところで、私共は再度、つよく「反対」を要望し、社会党との会談を終えました。

一方、各支部では、11月に広島支部で、県出身の衆参両院議員等に反対の要望書を発送。都山支部では、県選出国会議員に反対のハガキ戦術をとも一つの要因とはなりましょうが、同盟の目的、立場、姿勢が認められてきたということはないでしょう。キナ臭くなってきたと言われるのではないでしょうか。

選改協　参議院議員から大臣を出さないなどで、並行して補完をしていく。

宮之原　選挙の責任のとり方は検討して下さい。

選改協　拘束名簿式では個人で候補が出来なくなるが、党では候補が出来ないと言っている。憲法13、14、15、21、43、44、47条の関連で天下晴れて違憲ではないと言えない。しかし、憲法学会、弁護士会等の学者の中には、立候補者の年令、職業、性別、地域等を考慮して名簿を作成するよう党に申し入れている。

宮之原　これは今後の大きい問題となる。憲法13、14条、

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。



全国区制

社会党は自民案に反対せよ

選改協や各支部で運動を展開

昨年12月11日、選改協（同盟参加）は自民党提出の、参議院全国区拘束名簿式比例代表制案に賛成の態度を示している社会党を党本部に訪問し、社会党の選挙法改正特別委員会委員長（当時）と懇談（写真）。反対を申し入れました。また、同盟各支部も、中央委員会の決定（12月号参照）により、反対運動を各地域で展開中です。

参議院全国区拘束名簿式比例代表制案は、81年11月27日継続審議が決定、12月21日召集された96通常国会に持ち越されました。本会同盟は自民党提案直後から申し入れ、集会開催等反対運動を展開してきました。

宮之原議員は「自民案に賛成の方向だが、逐条審議に至るまでおらず、2月初めの党大会で決める。再開通常国会の2月末ぐらいから本格審議」と言明に自民案支持を表明。以下紀平会長はじめ、選改協参加者との間で次の意見が交わされました。

選改協　自民党案になぜ賛成なのか（比例配分方式を含め）。

宮之原　5、6年前から社会党は拘束名簿式比例代表制と決めていた。自民党案は修正する必要があり、比例配分ドント式は自民・社会に有利だが、少数党に不利であるから修正サンラク式（注）を積極的に検討する。

選改協　政党本位の比例代表制だと、金がかからず、幅広い候補の人選が出来、労組出身者だけになってしまう。名簿作成の時、労組、婦人、一般文化人などバランスがとれ、党派に役立つ。

宮之原　今のままの全国区制だと、金がかかるし、幅広い候補の人選が出来ず、労組出身者だけになってしまう。

選改協　拘束名簿式では個人で候補が出来なくなるが、党では候補が出来ないと言っている。憲法13、14、15、21、43、44、47条の関連で天下晴れて違憲ではないと言えない。しかし、憲法学会、弁護士会等の学者の中には、立候補者の年令、職業、性別、地域等を考慮して名簿を作成するよう党に申し入れている。

宮之原　これは今後の大きい問題となる。憲法13、14条、広島支部で、県出身の衆参両院議員等に反対の要望書を発送。都山支部では、県選出国会議員に反対のハガキ戦術をとも一つの要因とはなりましょうが、同盟の目的、立場、姿勢が認められてきたということはないでしょう。キナ臭くなってきたと言われるのではないでしょうか。

選改協　参議院議員から大臣を出さないなどで、並行して補完をしていく。

宮之原　選挙の責任のとり方は検討して下さい。

選改協　名簿式の順位を決める制限に同じく、憲法の許容範囲とのお説をなす人もいる。

選改協　参政権は被選挙権とあって被選挙権のない、いったん失われた場合は、「公務員を選定する」条15条1項、「選挙された議員」とする43条に違反する「一員」とは個人を意味しているが、党ではない。憲法論議の盛り上がったところで、私共は再度、つよく「反対」を要望し、社会党との会談を終えました。

一方、各支部では、11月に広島支部で、県出身の衆参両院議員等に反対の要望書を発送。都山支部では、県選出国会議員に反対のハガキ戦術をとも一つの要因とはなりましょうが、同盟の目的、立場、姿勢が認められてきたということはないでしょう。キナ臭くなってきたと言われるのではないでしょうか。

選改協　参議院議員から大臣を出さないなどで、並行して補完をしていく。

宮之原　選挙の責任のとり方は検討して下さい。

選改協　拘束名簿式では個人で候補が出来なくなるが、党では候補が出来ないと言っている。憲法13、14、15、21、43、44、47条の関連で天下晴れて違憲ではないと言えない。しかし、憲法学会、弁護士会等の学者の中には、立候補者の年令、職業、性別、地域等を考慮して名簿を作成するよう党に申し入れている。

宮之原　これは今後の大きい問題となる。憲法13、14条、

軍拡に反対の婦人票を

婦選獲得36周年記念集会開く

12月17日、第36回婦選獲得記念集会が、七婦人団体議会活動連絡委員会の主催により、婦選会館で開催されました。原爆記録映画「明日への伝言」上映、独協大学教授山内敏弘氏による「平和憲法と反核運動の課題」の講演があり、参加者により、核廃絶のため軍縮総会への参加、そして平和を守るために参政権の有効な行使にほかならない、などが話し合われ、決議をして閉会しました。

1945年、12月17日に日本婦人が参政権を得て36年目を迎えました。七婦人団体議会活動連絡委員会は、国際緊張の中で右傾回の道をひた走る日本の現状を憂慮し、特に婦人の平和選択の責任が問われている今日―婦人参政権と平和―をテーマとして「婦人参政権獲得36周年記念集会」を開きました。

集会は、午後1時から看護協会、梅田礼子さんの司会で開かれ、金地婦連、大友よふさんの婦人参政権獲得に尽力を注がれた市川先生に思いを込めた黙とうの後、開会のあいさつには神社関連法の決議等の監視、国連軍縮総会に女性の政府代表を、そして国の方向を決め、平和を推進させる代表を選ぶために参政権の行使を訴える開会のあいさつをされました。

選択権は、われわれの手にあるのだ、これ等の意図がさまざまに、大婦人参政会、井上菱子さんによって提案、採択され、婦風会、山谷野子さんの閉会のことばで更に、平和への取り組みが述べられました。

なお会場入口にはヒロシマの市民の手で描かれた原爆の絵を展示、上映された映画と共に参加者の盛会を印象づけました。

欧州反核運動にアジアも連帯を

講師　山内敏弘氏（独協大学教授）

婦人参政権獲得のさまざまな動きの中で、1925年普選運動が成立した時、なぜ婦人に参政権が与えられなかったのか、山高しげり氏が戦後で準備が始まり、上映のための2カ月間を担当。当日、まとめの2カ月間を務力しました。

昨年11月28日、上曜日という日に、公会堂のホールが取れて、私達も「87歳の青春」上映にとりかかりました。市川先生の、一人の女性として、常に前向きに生きる生活と歩み進まれた、誠実な御仕事、87歳とも感じない見とどく語りの話は、大学生の女性にも、初老の男性にも、それぞれの観客に感銘と感動を与えたことでしょう。

11月5日―静岡・沼津公会堂、7日―広島・社会福祉セミナー、7日―広島・社会福祉センター、神奈川・城山町、8日―神奈川・座間、11日―横浜、14日―京都・京都YMCA青少年センター、15日―神奈川・相模原、16日―横浜・総領、27日―神奈川・相模原、28日―東京・小金井公会堂。

12月3日―青森・文化センター、教育会館、5日―神奈川・藤沢、7日―神奈川・横須賀、9日―神奈川・神奈川公会堂、10日―神奈川・川崎市高津、12日―神奈川・県政総合センター。

1月9日―神奈川・県政総合センター、10日―神奈川・戸塚、16日―神奈川・県政総合センター。

この感銘を多くの人へ

「87歳の青春」上映会ここでも

支部の総力で多くの収穫が

小金井支部

祈るような思いで迎えた当日は、晴天に恵まれ、開場の時間を待ちきれない人達が次々につめかけて、大勢の入場が「87歳の青春」を見て下さいました。市川先生の一人の女性として、常に前向きに生きる生活と歩み進まれた、誠実な御仕事、87歳とも感じない見とどく語りの話は、大学生の女性にも、初老の男性にも、それぞれの観客に感銘と感動を与えたことでしょう。

11月5日―静岡・沼津公会堂、7日―広島・社会福祉センター、神奈川・城山町、8日―神奈川・座間、11日―横浜、14日―京都・京都YMCA青少年センター、15日―神奈川・相模原、16日―横浜・総領、27日―神奈川・相模原、28日―東京・小金井公会堂。

12月3日―青森・文化センター、教育会館、5日―神奈川・藤沢、7日―神奈川・横須賀、9日―神奈川・神奈川公会堂、10日―神奈川・川崎市高津、12日―神奈川・県政総合センター。

1月9日―神奈川・県政総合センター、10日―神奈川・戸塚、16日―神奈川・県政総合センター。

若きも老いもひとつの青春

青森支部

市川先生御来青の印象薄れ出席しますが、これ、これも映画のお陰と思っています。残念なのは、手が足りず、

戦前より親交のあった婦谷手て、お別れの言葉が思い出悠蔵氏に思い出話をしていただいたあと上映に入りました。上映に際し、私には涙の2時間でした。御覧になった方々は、大変良かった」「よい催しをして下さった」と、御礼も言われ、苦労した甲斐がありました。嶺地区催で人員不足もあり、いろいろ不快な点もあったかと考えています。

一番御高齢の亜川先生の感謝に感謝申し上げます。お年に際しまして会員の方々は、浜、14日―京都・京都YMC「今度からは、生懸命例会に出席します」と申され、これA青少年センター、15日―神奈川・相模原、16日―横浜・

日本の味を大切に
シマヤだしの素
山口県新南陽市福川637　0834－63－2525

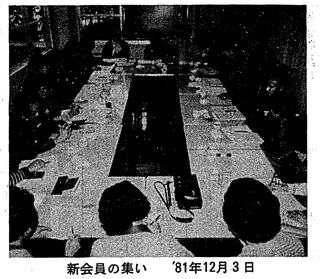
お米のヌカから生まれた
ボーソー
台所用
粉せっけん
食器・ふきん洗いに！
手荒れと水質汚染を追放する新しいタイプの合所用粉せっけんです
日本婦人有権者同盟　取扱い
東京都渋谷区代々木2－21－11
〒151　☎03－370－4541

とにかくおいしい、だからデリシャス
キッコーマン デリシャスソース 中濃
キッコーマン デリシャスソース
ウスター・中濃・とんかつ（各300ml・500ml）
キッコーマン株式会社

企画から印刷まで、流れるような印刷を提供します。
●より早く、確実に
●より美しく、効果的に
●より安く、ていねいに
チラシ ポスター ダイレクトメール パンフレット カレンダー プログラム カタログ
文集 案内状 各種展開 会社案内 社内報 名簿
森下印刷所
(0422) 48－1611(代)（お気軽にダイヤルを）
〒181 東京都三鷹市下連雀1－12－4（バス停 日産厚生病前）

抱負 はつらつと

新入会員が懇談



新会員の集い　'81年12月3日

「'58年度新入会員の集い」が12月3日午後、10日夜の2回に分けて開催されました。同盟の、一昼の集会に参加

来ない会員対象の、夜の集いは、初めての試みでしたが、今後機会ある毎に、特に夜の集会との会面も考慮すべき時期と感じました。

12月3日は岡部芳朗、阿部安雄、北川、神崎、関口、仙波、野崎、林、福島、藤代、山中の会長、10日には池田、大園、佐々、白水、中山、雛目的・趣旨について同期的な会長、役員及び組織部員の参加を得ての「集い」でした。

会長の「参院全国区制改正問題等を含めての歓迎の挨拶に続き、自己紹介、入会動機、懇談と進みました。

若い方の殆どは「87歳の青春」上映が動機。また、「殿政治制に一矢報いたい活力溢れる婦選姉など、同じ想いの新会員に温かく強くしました。

そして、大機織部長より「組織運営等について説明があり、懇談では、より理解を深めるために同盟の運動方針・買い、ふとあたりを見回すと、すこし離れたテリメンの前で、あれこれと指さしながら買い物をしている男がいる。覚えた体験をリュウとしたスーツに包み、ゆたかな髪はほし銀色で、そのトレードマークと言い業の支局長である。Nさんは千兵夫人。夫妻とともに出さず私は心の中でニヤリ。黙って見ていると、Tとどうでこの夫人、美容学校を出て結婚後も絵の教室にうち込み、二日の大部分はアトリエですごす。夫妻に子供はなく、お手伝いさんもいず、十年間に亘ってアトリエ付きの邸宅は、市の中心部からはかなり遠い。

家事の分担

だなて私はたのしくなる。

「氏はこの地方の実業界離がある。そこで、毎日お迎えの車で出勤する夫氏が、ひまを見ては家庭の日常生活に必要な買物をコマゴマと頼まれる。当初はいやいやながらの買物をしますうちに、やや楽観した努力の結果、87歳とも感じない見とどく語りの話は、大学生の女性にも、初老の男性にも、それぞれの観客に感銘と感動を与えたことでしょう。

11月5日―静岡・沼津公会堂、7日―広島・社会福祉センター、神奈川・城山町、8日―神奈川・座間、11日―横浜、14日―京都・京都YMCA青少年センター、15日―神奈川・相模原、16日―横浜・総領、27日―神奈川・相模原、28日―東京・小金井公会堂。

12月3日―青森・文化センター、教育会館、5日―神奈川・藤沢、7日―神奈川・横須賀、9日―神奈川・神奈川公会堂、10日―神奈川・川崎市高津、12日―神奈川・県政総合センター。

1月9日―神奈川・県政総合センター、10日―神奈川・戸塚、16日―神奈川・県政総合センター。

各地での上映スケジュール

昭和57・58年度役員、会計監査、指名委員長、指名委員、中央委員候補の推せんについて、報告とお願い

昭和55・56年度指名委員会委員

昭和57年1月

昭和55年総会で選ばれました指名委員会委員5名は、度重なる会合を重ね慎重に協議いたしました結果、役員他中央委員候補者の推薦を終わりましたので御報告いたします。

支部長及び役員・中央委員の皆様からのよせられました御意見は十二分に尊重の上、参考にさせて頂きました。

故市川名誉会長の御遺志をつぎ、古く輝かしい歴史をもつ同盟を一層成長発展させるため、中央委員に関しましては支部推薦を優先とし、全支部をあげてゆるぎない同盟の土台作りを願いました。そして、直属の方々には将来支部結成につながることも期待し、また、新人の発掘にも努力し

役員候補

（　）内は支部名

▼会長（信任投票）　現会長

▼副会長（東京）　定員二名

大槻勲子（横浜）
紀平悌子（直属・狛江）

▼第一副会長　定員一名

本尾　良（練馬）

▼副会長　地方　定員一名

坂口和栄（大田）

▼副会長　地方　定員一名

美藤恵津子（広島）

西村好江（杉並）
現中央委員
前指名委員長

順不同

現第一副会長
現支部会計
現中央委員
現中央委員
現中央委員

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。



渋谷駅頭にて（1月23日）

反核・軍縮に結集を！

「国民運動推進連絡会」で街頭活動

1月23日、「第2回国連軍縮特別総会に核兵器完全禁止軍縮を要請する国民運動推進連絡会議」（発起人＝野良夫氏ら、本同盟参加）は、池袋・渋谷駅頭で、核兵器廃絶や軍縮の促進などを呼びかけ、6月の第2回国連軍縮特別総会（SSDII）に向けて3千万署名活動の第一歩をふみました。

この日、寒風の吹きすさむなか、有権者同盟会員13名を含む平和運動を推進する団体・市民約250名が街頭活動に参加しました。

「核兵器をつくらず、持たず、持ちこませない、非核地帯を世界各地に」と書かれた横断幕のもと、「ストップ・ザ・核戦争」「ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ」婦人の手で平和を」などのプラカードを背に、パンダやクマのぬいぐるみが、子ども連に色とりどりの風船を手渡すといった、なごやかな街頭風景でした。

マイクの前に立った紀安憲等さん達は「私たちのできることは、署名を多く集めることです。一人一人が訴えれば、この手に共たちの未来はかえられます。」と訴えました。

他に、フォーク歌手の川津ぷやきながらのど、小遣。今私達がんばらなければ、この子供たちの未来はない。」と歌いました。

「核兵器完全禁止のために歩署名を お願いします」という反応は、「戦争の悲惨さを身をもって体験しているはずの中次の世代への責任を感じていないのか、いらだたさえ覚えました。

中学生、高校生のグループが「あ、学校でやったよ」などと言って素直に応じてくれます。ときには小学生が、「核兵器ってあに？」と尋ねてくる。"戦争はいやだな"とつぶやきながらベンをとる子供たち。

私達には次の世代に平和を引き継ぐ義務があるのです。

ひわば

創立者である名誉会長であった市川房枝先生の急逝で、全国の会員は生みの親をなくしたような悲しみに閉ざされました。新しい年が明けても「おめでとう！」という気持になれないお互いでした。しかしこの一年、私たちは悲しんでばかりはおられませんでした。先生の死と期を一つにするように日本の政治は急激に右旋回をはじめ、憲法改正、原子力空母ミッドウェーの寄港、防衛費突出など、非核三原則、平和憲法の空洞化は顕著となり、"戦争への道"の危機が迫ってきました。

本同盟は国際婦人年中間年日本大会の平和特別決議をふまえ、第2回国連軍縮特別総会にむけて「核兵器完全禁止、全面軍縮」にいち早く立ち上りました。今、三十余の婦人団体で「第2回国連軍縮特別総会にむけた行動を広げる会」を結成、三千万署名を効果的に集めるため、一方では自民党主導の「核兵器完全禁止、全面軍縮」を世界に訴えます。平和と福祉達成のためには、国民の意志を正しく反映する議会制民主主義を確立することが必要です。

意志つぎ実践した日々

名誉会長逝去を顧る

今年は国連年末の運動であり、とくに婦人の静かな、熱い政治教育となり、仲間も増ました。

市川先生！　私たち一人ひとりの力は小さくともご遺志をそれぞれが背負いました。「婦選は婦人の手に」先生のスローガンを、現実のものとするため前進すること、先生の霊の前にお誓いします。

会長　紀平悌子

″追悼″から行動を誓う

市川房枝先生逝去一周年追悼会



春浅い2月11日、市川房枝先生逝去一周年追悼会は婦選会館において、有権者同盟、婦選会館、理想選挙推進市民の会の主催により行われました。参会者は約500名、繋いも新たに拝礼の列は続きました。

会場の正面に笑顔の遺影が置かれ、遺族、関係者、資料の展示、創立20周年に向け政治教育に力を注いでゆく主催団体代表はじめ、導く長こと、有権者同盟は婦人の一野や富崎からの地方支部会員参会し、ご遺徳を偲ぶ人々が立ずいの余地なく集まりました。

司会坂井悌子氏の開会のことばに続いて一同敬虔な黙禱を捧げました。主催団体代表挙の灯を掲げ続けるとの誓い市川房枝記念会館」と命名、記念誌・活協同組合会長中林貞男氏は、政治の自浄力喪失の今、遺志を体し政治浄化を決意を語られました。

国際婦人年日本大会の決議を確認するための連絡会世話人の「一人最低千人の署名を集めよう」を始め、絶筆となった「子どもの頃戦争がきらいになる映画です」など展示がありました。

この日、人の流れは、有権者と主人公、この先生のご遺志を胸に、幾重にも会場を埋めました。（編集委）

総会のお知らせ

日時　57年4月12・13日
場所　日本青年館
内容　56年度決算。57年度予算案。57・58年度運動目標。組織・財政について。役員等選挙。

向けて婦人の行動を広げる会」が2月3日発足しました。

有権者同盟紀平悌子会長、市川房枝記念会館理事長、WILL行動や反核婦人集会へと広げるほか、国連軍縮特別総会によるものであり、参加団体は24団体。先に発足している「国民運動推進連絡会議」と連携をとり、3千万人署名集めに全力をあげるとともに、3・21広島反核20万人集会、4・10婦選会議を、街頭アピール行動や反核婦人集会へと広げるほか、国連軍縮特別総会開催中に、ニューヨークで婦人の行動をおこすことに決定しました。

詳細は次号に掲載します。（伊達恵子）

国会会議員前婦国婦人有権者連盟会長金正麗氏は、切々と韓国語で呼びかけられました。「先生は反腐敗の旗手であり、女性の地位向上に尽された。その偉業は単に日本列島に止まらず、アジアの女性の明の燈標を提示された」と涙と結ばれ深い感動を呼びました。

ご遺族市川ミサオ氏の挨拶のあと、拝礼は次々と引きもきらず続きました。子どもを連れた人、杖をひく人お年寄り。

先生の遺品は「婦選は鍵なり」を始め、絶筆となった「子どもの頃戦争がきらいになる映画です」など展示がありました。

この日、人の流れは、有権者と主人公、この先生のご遺志を胸に、幾重にも会場を埋めました。（編集委）

編集発行人　紀平悌子　発行所　日本婦人有権者同盟　（渋谷区代々木2－21－11　婦選会館内）　電話（370）2727番　〒151振替195409

寒中御見舞申し上げます



学校法人千代田学園
理事長　三浦弘一
〒102東京都千代田区一番町1－30
☎03(264)2111(代)

静岡支部
〒420静岡市すみ谷2－13－3
☎054(221)3111(代)

練馬支部会員一同
支部長　長谷川キミ
〒176東京都練馬区豊玉北5－40－28
☎03(992)3111(代)

小諸支部一同
〒384長野県小諸市加増256
☎0267(22)5154

青森支部一同
支部長　砂田三重子
〒030青森市浪岡字北中野平4－5－11
☎0177(74)3111

女性のための創造力の銀行・東海BOC
高橋ますみ
〒460名古屋市中区丸の内3－16－29
☎052(231)2111(代)

青森支部
支部長　砂田三重子
〒030青森市浪岡字北中野平4－5－11
☎0177(74)3111

酒田支部
組織部長　尾形　繁
〒998酒田市若浜町3－2－28
☎0234(22)3115

酒田支部会員一同
新井野　安
〒998酒田市若浜町3－2－28
☎0234(22)3115

中央委員
酒田支部
今井　秀
〒998酒田市若浜町1－6－32
☎0234(22)3115

中央委員
美藤志津子
〒710倉敷市西阿知町新田中沢田
☎0864(30)2(二)八九九

中央委員
鈴木貞子
〒983仙台市三郷町田野目中沢田
☎0222(35)3(五三)〇五五

中央委員
丸山千代子
〒386上田市常磐城4－12－13
☎0268(23)(二)七五五八

中央委員
片岡貴美子
〒104豊島区駒込6－19－15片岡方
☎03(九一)七六四三六

会津若松支部
支部長　渡辺寛子
〒965福島県会津若松市栄町8－21
☎0242(27)0五五

須賀川支部
組織部長　深谷常子
〒962福島県須賀川市大字松崎字甲65
☎0248(75)2(二)三八七

参議院議員
喜屋武真栄
〒105東京都港区西新橋2－11－1
☎03(502)5(二)三一一

大田支部一同
支部長　本部　静
〒146東京都大田区東嶺町22－12　坂口方

須坂支部
〒382長野県須坂市仲町1059
☎0262(48)2(二)七九

松本支部一同
〒390（旧松本市水汲46－5
☎0263(32)(六)二二

中央委員
湯浅音枝
〒460名古屋市中区丸の内3－16－29
☎052(231)2111(代)

世界の平和
男女の平等　→婦人の力を
結集し行動を！
郡山支部一同
支部長　加須我幸
〒963郡山市麓沢2－7－3
☎0249(23)7028

長野県支部連合会
会長　宮原恵久与
〒380長野県小県郡長野市石井
☎0262(28)3(五五)〇三九一

室蘭支部会員一同
支部長　城本鈴子
〒050室蘭市水元町38－2
☎0143(22)(二)六七五

中央委員
針生かつ子
〒182調布市若葉町22
☎0424(82)(二)八七六

中央委員
諏訪支部
滝沢みちゑ
〒392長野県下諏訪町西木9873－1
☎0266(27)(二)七五九

中央委員
京都支部
鐘谷政子
〒602京都市上京区智光光院丸太町上ル
☎075(251)(二)七〇九一

中央委員
宮坂うめ子
〒380長野市宮沖7
☎0262(26)(二)五〇一五

中央委員
金井　冬
〒384長野県佐久市大字入沢54
☎0267(62)(二)四三一

青森支部
支部長　砂田三重子
〒030青森市浪岡字北中野平4－5－11
☎0177(74)3111

社団法人日本看護協会
会長　大森文子
〒150渋谷区神宮前5－8－2
☎03(400)3(代)三三一

京都支部一同
支部長　森定春枝
〒602京都市上京区北野白梅町40
☎075(461)(二)〇七〇

仙台支部一同
支部長　来海品子
〒980仙台市段原北町92
☎022(262)(二)八八八

秋田支部
支部長　井上トシ
外会員一同
〒010秋田市旭北栄町5－6
☎0188(62)(二)二九〇

労働大臣許可
豊玉看護婦家政婦紹介所
所長　鈴木ひさ
〒154杉並区上北沢3－44－1
☎03(322)(二)七五六

杉並支部一同
支部長　淡　延子
〒168杉並区永福3－44－1
☎03(322)(二)七五六

弁護士
鷲野忠雄
〒100新宿区谷町2－35－1
☎03(354)(二)七一八

前衆議院議員
田中美智子
〒146東京都大田区東矢口2－7－35
☎03(758)(二)一五一八九

衆議院議員
山本政弘
〒194東京都町田市金井北2－14－2
☎0427(22)(二)七七六

相馬支部会員一同
支部長　阿部綾子
〒981宮城県仙台市青葉区川内町21
☎0222(62)(二)三五四五

参議院議員
田中寿美子
〒100東京都千代田区永田町2－1－1
発議院会館4－1号室
☎03(581)5(二)八四一二

中央委員
諏訪支部
滝沢みちゑ
〒392長野県下諏訪町西木9873－1
☎0266(27)(二)七五九

中央委員
針生かつ子
〒182調布市若葉町22
☎0424(82)(二)八七六

豊島支部一同
支部長　片岡貴美子
〒170豊島区駒込6－19－15片岡方
☎03(九一)七六四三六

会津若松支部
支部長　渡辺寛子
〒965福島県会津若松市栄町8－21
☎0242(27)0五五

須賀川支部
組織部長　深谷常子
〒962福島県須賀川市大字松崎字甲65
☎0248(75)2(二)三八七

参議院議員
喜屋武真栄
〒105東京都港区西新橋2－11－1
☎03(502)5(二)三一一

東京司法書士会
〒160新宿区三栄町19－九
☎03(353)3(代)九一九

労働大臣許可
豊玉看護婦家政婦紹介所
所長　鈴木ひさ
〒154杉並区上北沢3－44－1
☎03(322)(二)七五六

佐久支部一同
支部長　鷹野　福
〒384長野県佐久市一丁6－11

斉藤松枝
〒146東京都大田区東矢口2－7－35
☎03(758)(二)一五一八九

港支部一同
支部長　久保田須彌
〒106港区麻布狸穴町2－14－2
☎03(583)(二)三〇〇六

福島支部一同
支部長　新田美重
〒960福島市南沢又松北町3－15－4
☎0245(25)(二)七三七

中央委員
酒井知恵
〒102東京都千代田区永田町2－1－1
発議院会館4－3号室
☎03(581)5(二)八四一二

須賀川支部
〒962福島県須賀川市大字松崎字甲65
☎0248(75)2(二)三八七

中央委員
湯浅音枝
〒460名古屋市中区丸の内3－16－29
☎052(231)2111(代)

不用品交換会のお知らせ

日時　2月18日(木)
場所　協和銀行新宿西口支店二階

ご不用品のご寄付をお願いいたします。
お問い合せは同盟事務局まで
☎三七〇―二七二七

ガス坊やの安全コーナー
つけたら回そう換気扇
東京☆ガス

健康をお届けします
ボーソー調合コメ油

1.4kg缶
コレステロールの沈着を防ぐ新しい時代に向っての栄養ゆたかなサラダ油です。
ご家族の健康のために
パンフレットさしあげます
ボーソー油脂株式会社
（各支部取扱い）
〒273 千葉県船橋市日ノ出2-17-1
TEL 0474-33-2121 販売促進室

ぬれ手にご注意！

東京電力株式会社

純植物性原料使用
リサイクル'78
ボーソー
次の世代のために、合成洗剤を追放し、自然をとりもどしましょう。
東京、地方を問わず、25袋まとまれば、配達料が無料となります。
無公害粉せっけんの普及にご協力下さい。
日本婦人有権者同盟
東京都渋谷区代々木2－21－11
☎151 ☎03－370－4541

TSUDA ENGLISH INSTITUTE
津田英語会　（昼・夜）
●英会話 ●英文タイプ ●小学生のクラス（英） ●ビジネス英語土曜特別コース（6ヶ月）
●一般英語 ●英文速記 ●中学生のクラス（英・数） ●英語集中訓練コース（1年）
●時事英語 ●高校生のクラス（英・数） ※案内書 〒170円

TSUDA SCHOOL OF BUSINESS
専修学校 津田スクールオウビジネス
本校の目的　実務に即した英語の実力とビジネス社会に役立つ専門知識をそなえ、将来なり仕立てして、自分の手に実証することのできる人材の養成をはかる。
●高の程度：共学2年制　●募集人員：140名　学力試験 1996程度　推薦入学 1996程度
〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷1－18
（国電千駄ヶ谷駅前）TEL（402）7331(代)
※入試要項は7月完成（学力4月）

酢のものに

ミツカン土佐酢
ミツカン土佐酢は、三杯酢にかつおのだしが生きています。ふりかけるだけで、おいしい酢のものができあがり。
ミツカン
土佐酢
三杯酢・かつおだし

Published by the League of Women Voters of Japan No.21, 2Chome Yoyogi Shibuya-Ku Tokyo Japan

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。



渋谷駅頭にて（1月23日）

反核・軍縮に結集を！

「国民運動推進連絡会」で街頭活動

1月23日、「第2回国連軍縮特別総会に核兵器完全禁止軍縮を要請する国民運動推進連絡会議」（発起人＝野良夫氏ら、本同盟参加）は、池袋・渋谷駅頭で、核兵器廃絶や軍縮の促進などを呼びかけ、6月の第2回国連軍縮特別総会（SSDII）に向けて3千万署名活動の第一歩をふみました。

この日、寒風の吹きすさむなか、有権者同盟会員13名を含む平和運動を推進する団体・市民約250名が街頭活動に参加しました。

「核兵器をつくらず、持たず、持ちこませない、非核地帯を世界各地に」と書かれた横断幕のもと、「ストップ・ザ・核戦争」「ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ」婦人の手で平和を」などのプラカードを背に、パンダやクマのぬいぐるみが、子ども連に色とりどりの風船を手渡すといった、なごやかな街頭風景でした。

マイクの前に立った紀安憲等さん達は「私たちのできることは、署名を多く集めることです。一人一人が訴えれば、この手に共たちの未来はかえられます。」と訴えました。

他に、フォーク歌手の川津ぷやきながらのど、小遣。今私達がんばらなければ、この子供たちの未来はない。」と歌いました。

「核兵器完全禁止のために歩署名を お願いします」という反応は、「戦争の悲惨さを身をもって体験しているはずの中次の世代への責任を感じていないのか、いらだたさえ覚えました。

中学生、高校生のグループが「あ、学校でやったよ」などと言って素直に応じてくれます。ときには小学生が、「核兵器ってあに？」と尋ねてくる。"戦争はいやだな"とつぶやきながらベンをとる子供たち。

私達には次の世代に平和を引き継ぐ義務があるのです。

ひわば

創立者である名誉会長であった市川房枝先生の急逝で、全国の会員は生みの親をなくしたような悲しみに閉ざされました。新しい年が明けても「おめでとう！」という気持になれないお互いでした。しかしこの一年、私たちは悲しんでばかりはおられませんでした。先生の死と期を一つにするように日本の政治は急激に右旋回をはじめ、憲法改正、原子力空母ミッドウェーの寄港、防衛費突出など、非核三原則、平和憲法の空洞化は顕著となり、"戦争への道"の危機が迫ってきました。

本同盟は国際婦人年中間年日本大会の平和特別決議をふまえ、第2回国連軍縮特別総会にむけて「核兵器完全禁止、全面軍縮」にいち早く立ち上りました。今、三十余の婦人団体で「第2回国連軍縮特別総会にむけた行動を広げる会」を結成、三千万署名を効果的に集めるため、一方では自民党主導の「核兵器完全禁止、全面軍縮」を世界に訴えます。平和と福祉達成のためには、国民の意志を正しく反映する議会制民主主義を確立することが必要です。

意志つぎ実践した日々

名誉会長逝去を顧る

今年は国連年末の運動であり、とくに婦人の静かな、熱い政治教育となり、仲間も増ました。

市川先生！　私たち一人ひとりの力は小さくともご遺志をそれぞれが背負いました。「婦選は婦人の手に」先生のスローガンを、現実のものとするため前進すること、先生の霊の前にお誓いします。

会長　紀平悌子

″追悼″から行動を誓う

市川房枝先生逝去一周年追悼会



春浅い2月11日、市川房枝先生逝去一周年追悼会は婦選会館において、有権者同盟、婦選会館、理想選挙推進市民の会の主催により行われました。参会者は約500名、繋いも新たに拝礼の列は続きました。

会場の正面に笑顔の遺影が置かれ、遺族、関係者、資料の展示、創立20周年に向け政治教育に力を注いでゆく主催団体代表はじめ、導く長こと、有権者同盟は婦人の一野や富崎からの地方支部会員参会し、ご遺徳を偲ぶ人々が立ずいの余地なく集まりました。

司会坂井悌子氏の開会のことばに続いて一同敬虔な黙禱を捧げました。主催団体代表挙の灯を掲げ続けるとの誓い市川房枝記念会館」と命名、記念誌・活協同組合会長中林貞男氏は、政治の自浄力喪失の今、遺志を体し政治浄化を決意を語られました。

国際婦人年日本大会の決議を確認するための連絡会世話人の「一人最低千人の署名を集めよう」を始め、絶筆となった「子どもの頃戦争がきらいになる映画です」など展示がありました。

この日、人の流れは、有権者と主人公、この先生のご遺志を胸に、幾重にも会場を埋めました。（編集委）

総会のお知らせ

日時　57年4月12・13日
場所　日本青年館
内容　56年度決算。57年度予算案。57・58年度運動目標。組織・財政について。役員等選挙。

向けて婦人の行動を広げる会」が2月3日発足しました。

有権者同盟紀平悌子会長、市川房枝記念会館理事長、WILL行動や反核婦人集会へと広げるほか、国連軍縮特別総会によるものであり、参加団体は24団体。先に発足している「国民運動推進連絡会議」と連携をとり、3千万人署名集めに全力をあげるとともに、3・21広島反核20万人集会、4・10婦選会議を、街頭アピール行動や反核婦人集会へと広げるほか、国連軍縮特別総会開催中に、ニューヨークで婦人の行動をおこすことに決定しました。

詳細は次号に掲載します。（伊達恵子）

国会会議員前婦国婦人有権者連盟会長金正麗氏は、切々と韓国語で呼びかけられました。「先生は反腐敗の旗手であり、女性の地位向上に尽された。その偉業は単に日本列島に止まらず、アジアの女性の明の燈標を提示された」と涙と結ばれ深い感動を呼びました。

ご遺族市川ミサオ氏の挨拶のあと、拝礼は次々と引きもきらず続きました。子どもを連れた人、杖をひく人お年寄り。

先生の遺品は「婦選は鍵なり」を始め、絶筆となった「子どもの頃戦争がきらいになる映画です」など展示がありました。

この日、人の流れは、有権者と主人公、この先生のご遺志を胸に、幾重にも会場を埋めました。（編集委）

編集発行人　紀平悌子　発行所　日本婦人有権者同盟　（渋谷区代々木2－21－11　婦選会館内）　電話（370）2727番　〒151振替195409

寒中御見舞申し上げます



学校法人千代田学園
理事長　三浦弘一
〒102東京都千代田区一番町1－30
☎03(264)2111(代)

静岡支部
〒420静岡市すみ谷2－13－3
☎054(221)3111(代)

練馬支部会員一同
支部長　長谷川キミ
〒176東京都練馬区豊玉北5－40－28
☎03(992)3111(代)

小諸支部一同
〒384長野県小諸市加増256
☎0267(22)5154

青森支部一同
支部長　砂田三重子
〒030青森市浪岡字北中野平4－5－11
☎0177(74)3111

女性のための創造力の銀行・東海BOC
高橋ますみ
〒460名古屋市中区丸の内3－16－29
☎052(231)2111(代)

青森支部
支部長　砂田三重子
〒030青森市浪岡字北中野平4－5－11
☎0177(74)3111

酒田支部
組織部長　尾形　繁
〒998酒田市若浜町3－2－28
☎0234(22)3115

酒田支部会員一同
新井野　安
〒998酒田市若浜町3－2－28
☎0234(22)3115

中央委員
酒田支部
今井　秀
〒998酒田市若浜町1－6－32
☎0234(22)3115

中央委員
美藤志津子
〒710倉敷市西阿知町新田中沢田
☎0864(30)2(二)八九九

中央委員
鈴木貞子
〒983仙台市三郷町田野目中沢田
☎0222(35)3(五三)〇五五

中央委員
丸山千代子
〒386上田市常磐城4－12－13
☎0268(23)(二)七五五八

中央委員
片岡貴美子
〒104豊島区駒込6－19－15片岡方
☎03(九一)七六四三六

会津若松支部
支部長　渡辺寛子
〒965福島県会津若松市栄町8－21
☎0242(27)0五五

須賀川支部
組織部長　深谷常子
〒962福島県須賀川市大字松崎字甲65
☎0248(75)2(二)三八七

参議院議員
喜屋武真栄
〒105東京都港区西新橋2－11－1
☎03(502)5(二)三一一

大田支部一同
支部長　本部　静
〒146東京都大田区東嶺町22－12　坂口方

須坂支部
〒382長野県須坂市仲町1059
☎0262(48)2(二)七九

松本支部一同
〒390（旧松本市水汲46－5
☎0263(32)(六)二二

中央委員
湯浅音枝
〒460名古屋市中区丸の内3－16－29
☎052(231)2111(代)

世界の平和
男女の平等　→婦人の力を
結集し行動を！
郡山支部一同
支部長　加須我幸
〒963郡山市麓沢2－7－3
☎0249(23)7028

長野県支部連合会
会長　宮原恵久与
〒380長野県小県郡長野市石井
☎0262(28)3(五五)〇三九一

室蘭支部会員一同
支部長　城本鈴子
〒050室蘭市水元町38－2
☎0143(22)(二)六七五

中央委員
針生かつ子
〒182調布市若葉町22
☎0424(82)(二)八七六

中央委員
諏訪支部
滝沢みちゑ
〒392長野県下諏訪町西木9873－1
☎0266(27)(二)七五九

中央委員
京都支部
鐘谷政子
〒602京都市上京区智光光院丸太町上ル
☎075(251)(二)七〇九一

中央委員
宮坂うめ子
〒380長野市宮沖7
☎0262(26)(二)五〇一五

中央委員
金井　冬
〒384長野県佐久市大字入沢54
☎0267(62)(二)四三一

青森支部
支部長　砂田三重子
〒030青森市浪岡字北中野平4－5－11
☎0177(74)3111

社団法人日本看護協会
会長　大森文子
〒150渋谷区神宮前5－8－2
☎03(400)3(代)三三一

京都支部一同
支部長　森定春枝
〒602京都市上京区北野白梅町40
☎075(461)(二)〇七〇

仙台支部一同
支部長　来海品子
〒980仙台市段原北町92
☎022(262)(二)八八八

秋田支部
支部長　井上トシ
外会員一同
〒010秋田市旭北栄町5－6
☎0188(62)(二)二九〇

労働大臣許可
豊玉看護婦家政婦紹介所
所長　鈴木ひさ
〒154杉並区上北沢3－44－1
☎03(322)(二)七五六

杉並支部一同
支部長　淡　延子
〒168杉並区永福3－44－1
☎03(322)(二)七五六

弁護士
鷲野忠雄
〒100新宿区谷町2－35－1
☎03(354)(二)七一八

前衆議院議員
田中美智子
〒146東京都大田区東矢口2－7－35
☎03(758)(二)一五一八九

衆議院議員
山本政弘
〒194東京都町田市金井北2－14－2
☎0427(22)(二)七七六

相馬支部会員一同
支部長　阿部綾子
〒981宮城県仙台市青葉区川内町21
☎0222(62)(二)三五四五

参議院議員
田中寿美子
〒100東京都千代田区永田町2－1－1
発議院会館4－1号室
☎03(581)5(二)八四一二

中央委員
諏訪支部
滝沢みちゑ
〒392長野県下諏訪町西木9873－1
☎0266(27)(二)七五九

中央委員
針生かつ子
〒182調布市若葉町22
☎0424(82)(二)八七六

豊島支部一同
支部長　片岡貴美子
〒170豊島区駒込6－19－15片岡方
☎03(九一)七六四三六

会津若松支部
支部長　渡辺寛子
〒965福島県会津若松市栄町8－21
☎0242(27)0五五

須賀川支部
組織部長　深谷常子
〒962福島県須賀川市大字松崎字甲65
☎0248(75)2(二)三八七

参議院議員
喜屋武真栄
〒105東京都港区西新橋2－11－1
☎03(502)5(二)三一一

東京司法書士会
〒160新宿区三栄町19－九
☎03(353)3(代)九一九

労働大臣許可
豊玉看護婦家政婦紹介所
所長　鈴木ひさ
〒154杉並区上北沢3－44－1
☎03(322)(二)七五六

佐久支部一同
支部長　鷹野　福
〒384長野県佐久市一丁6－11

斉藤松枝
〒146東京都大田区東矢口2－7－35
☎03(758)(二)一五一八九

港支部一同
支部長　久保田須彌
〒106港区麻布狸穴町2－14－2
☎03(583)(二)三〇〇六

福島支部一同
支部長　新田美重
〒960福島市南沢又松北町3－15－4
☎0245(25)(二)七三七

中央委員
酒井知恵
〒102東京都千代田区永田町2－1－1
発議院会館4－3号室
☎03(581)5(二)八四一二

須賀川支部
〒962福島県須賀川市大字松崎字甲65
☎0248(75)2(二)三八七

中央委員
湯浅音枝
〒460名古屋市中区丸の内3－16－29
☎052(231)2111(代)

不用品交換会のお知らせ

日時　2月18日(木)
場所　協和銀行新宿西口支店二階

ご不用品のご寄付をお願いいたします。
お問い合せは同盟事務局まで
☎三七〇―二七二七

ガス坊やの安全コーナー
つけたら回そう換気扇
東京☆ガス

健康をお届けします
ボーソー調合コメ油

1.4kg缶
コレステロールの沈着を防ぐ新しい時代に向っての栄養ゆたかなサラダ油です。
ご家族の健康のために
パンフレットさしあげます
ボーソー油脂株式会社
（各支部取扱い）
〒273 千葉県船橋市日ノ出2-17-1
TEL 0474-33-2121 販売促進室

ぬれ手にご注意！

東京電力株式会社

純植物性原料使用
リサイクル'78
ボーソー
次の世代のために、合成洗剤を追放し、自然をとりもどしましょう。
東京、地方を問わず、25袋まとまれば、配達料が無料となります。
無公害粉せっけんの普及にご協力下さい。
日本婦人有権者同盟
東京都渋谷区代々木2－21－11
☎151 ☎03－370－4541

TSUDA ENGLISH INSTITUTE
津田英語会　（昼・夜）
●英会話 ●英文タイプ ●小学生のクラス（英） ●ビジネス英語土曜特別コース（6ヶ月）
●一般英語 ●英文速記 ●中学生のクラス（英・数） ●英語集中訓練コース（1年）
●時事英語 ●高校生のクラス（英・数） ※案内書 〒170円

TSUDA SCHOOL OF BUSINESS
専修学校 津田スクールオウビジネス
本校の目的　実務に即した英語の実力とビジネス社会に役立つ専門知識をそなえ、将来なり仕立てして、自分の手に実証することのできる人材の養成をはかる。
●高の程度：共学2年制　●募集人員：140名　学力試験 1996程度　推薦入学 1996程度
〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷1－18
（国電千駄ヶ谷駅前）TEL（402）7331(代)
※入試要項は7月完成（学力4月）

酢のものに

ミツカン土佐酢
ミツカン土佐酢は、三杯酢にかつおのだしが生きています。ふりかけるだけで、おいしい酢のものができあがり。
ミツカン
土佐酢
三杯酢・かつおだし

Published by the League of Women Voters of Japan No.21, 2Chome Yoyogi Shibuya-Ku Tokyo Japan

婦人関係への施策充実を

48団体が第二臨調会長代理らと懇談

1月25日、臨調ビル3階会議室において、国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会（48団体、同盟参加）は、第二臨時行政調査会長代理園城寺次郎氏（日経新聞顧問）らと懇談の機会を持ち、婦人問題全般、平和、教育、保育、児童手当、老人福祉、年金、売春対策、労働等9項目について率直な意見を開陳しました。これは、昨年11月12日、第二臨調に対して行った「婦人関係施策の推進に関する要望」（1月号掲載）に答えた臨調側からの懇談申し入れによるものです。

臨調側出席者は、園城寺会長代理、林敬三・辻清明、谷村啓、金丸彰秀信、丸山康雄の6委員と、三枝佐枝子参与、当方は、鍛冶、大羽世話人はじめ48団体代表9名がテーブルに着き、57年度予算案、臨調中で政策決定への婦人参加の率の立場からたびたびカットされる弱さを指摘。大羽世話人から、社会の中で、その発展に職場、家庭の両面から寄与しながら性別分けされてきた婦人ら、57年度予算案はゼロシーリングが閣内の一部の反対にあったのみで、75兆と突出しているなど、注文をつけました。

年金について婦団連の大関副議長が、「生活出来る年金保障、杯の陳情があるが、今の行政サービスが出来ない」と、やはり経済的視点の勝った答弁でした。（紀平悌子）

婦人の会の井上副会長から40年代婦人労働問題、教育農業従事者対策の会設置しの婦人運動が高まり、婦人差別撤廃条約との関連で、婦人のみを前する売防法が問題になっている、売春対策費の国庫補助打ち切り、地方一般財源への移譲は逆コースと強く批判。婦人労働について労働総同盟高島青年婦人対策副部長から「雇用における男女の機会均等と待遇の平等促進」を要求しました。

園城寺会長代理以下は、熱心にメモをとりつつ、現在は臨調中。現実的作業は部会で決め、7月答申を出す。各界の要望が山積て、ロッカー一担がなければ行政サービスが支部で長年運動され5年前に転入された方、正に壮々たるメンバーの集まりで昨年入会の山口さんを含め8名の出席。

府は保守地盤とは云え、婦団連のイニシアティブは弱どの細かい配慮を欠いた点を指摘。

市政へ大きな発言権

大国魂神社の入口、甲州街道沿いに、昨年建てられた白タイルの10階建てのグリーンプラザは機の古木が並ぶ風景の中に一段と映えています。

この6階で府中支部の新年会が1月25日開かれました。3月北米ジョージア州へ転居される小浦節子さんの送別会を兼ねての由、支部の昔話に花が咲いて楽しい一時を過させて頂きました。

府中市は都下で八王子、町田、青梅等に次ぐ面積をもち人口19万、有名な競馬場、旧米軍基地があります。

三多摩地区は革新市政が多い中で"買って保守市政が続き、道路の整備、文化センターの建設、ゴミ箱設置のゴミ収集方式など、特別収入の財政の豊かさを感じさせます。

支部の結成は昭和35年3月、藤田たき元会長を迎えて発会式を行い、規約10項目、運動目標（市政の勉強をしましょう）を、その後細田連会長として長く会を率たされ、本部では中央委員で消費・公害問題などの歴任されています。

当時の副支部長の松浦三知子さんは、市会議員、教育委員、都議会議員と、富田さんは本部の会計を長く持ただ れ、財政通として、武井さんは中央委員で消費・公害問題に力を尽くされています。

幸尾支部長は都議書記、財務局に出向、富井さんは区役所勤務と活躍多彩な支部です。



府中支部の皆さん

婦人の力で理想選挙達成

更埴市議選で女性議員誕生

労を癒った。51年婦団連結成後も「市長と語る」議員に「中傷の話しあいも活発に行われ、昨年は一地区連動広場負って参加してもらった。

各地区婦人協議会をもち、理想選挙を訴え、女性の意識の確立をめざした。女性議員をいかに働かせるか私達に課せられた責任である。（宮坂まさ）

県会議員各所代表との懇談会を持ち、各団体の署名捺印を整え12月県議会に提出しました。

請願項目の大要は「日本政府が国際的に約束した差別撤廃条約を速やかに国会に提出し、その承認を得て批准し、関係国内法（国籍法、教育関係、雇用関係）を改正し、施策の充実を図るよう婦人の地位に関する条約の批准に関する請願」です。

この様な度ウがあればとこの様な署名が昨年8月31日の「97職の青春」職場で、地域社会で」男女の等の決意を表明して大会を終了しました。

差別撤廃条約批准を求め　福島県議会に請願採択なる

昨年6月31日の「家庭で、地域社会で」男女の等の決意を表明して大会を終了しました。

今ここでこんなことが

市側でも同盟の運動を高く評価し、むしろ頼りにしていると云う大きな発言権を獲得されているようです。

婦人のつどいが昨年9月に開催され、「家庭で、地域社会で」男女の等の決意を表明して大会を終了しました。

支部訪問　35府中

府中支部の皆さん

大国魂神社の入口、甲州街道沿いに、昨年建てられた白タイルの10階建てのグリーンプラザは機の古木が並ぶ風景の中に一段と映えています。

この6階で府中支部の新年会が1月25日開かれました。3月北米ジョージア州へ転居される小浦節子さんの送別会を兼ねての由、支部の昔話に花が咲いて楽しい一時を過させて頂きました。

府中市は都下で八王子、町田、青梅等に次ぐ面積をもち人口19万、有名な競馬場、旧米軍基地があります。

三多摩地区は革新市政が多い中で"買って保守市政が続き、道路の整備、文化センターの建設、ゴミ箱設置のゴミ収集方式など、特別収入の財政の豊かさを感じさせます。

支部の結成は昭和35年3月、藤田たき元会長を迎えて発会式を行い、規約10項目、運動目標（市政の勉強をしましょう）を、その後細田連会長として長く会を率たされ、本部では中央委員で消費・公害問題などの歴任されています。

当時の副支部長の松浦三知子さんは、市会議員、教育委員、都議会議員と、富田さんは本部の会計を長く持ただ れ、財政通として、武井さんは中央委員で消費・公害問題に力を尽くされています。

幸尾支部長は都議書記、財務局に出向、富井さんは区役所勤務と活躍多彩な支部です。

今ここでこんなことが

市側でも同盟の運動を高く評価し、むしろ頼りにしていると云う大きな発言権を獲得されているようです。

婦人のつどいが昨年9月に開催され、「家庭で、地域社会で」男女の等の決意を表明して大会を終了しました。

この様な度ウがあればとこの様な署名が昨年8月31日の「97職の青春」職場で、地域社会で」男女の等の決意を表明して大会を終了しました。

差別撤廃条約批准を求め　福島県議会に請願採択なる

県会議員各所代表との懇談会を持ち、各団体の署名捺印を整え12月県議会に提出しました。

請願項目の大要は「日本政府が国際的に約束した差別撤廃条約を速やかに国会に提出し、その承認を得て批准し、関係国内法（国籍法、教育関係、雇用関係）を改正し、施策の充実を図るよう婦人の地位に関する条約の批准に関する請願」です。

婦人の力で理想選挙達成

更埴市議選で女性議員誕生

労を癒った。51年婦団連結成後も「市長と語る」議員に「中傷の話しあいも活発に行われ、昨年は一地区連動広場負って参加してもらった。

各地区婦人協議会をもち、理想選挙を訴え、女性の意識の確立をめざした。女性議員をいかに働かせるか私達に課せられた責任である。（宮坂まさ）

今ここでこんなことが

市側でも同盟の運動を高く評価し、むしろ頼りにしていると云う大きな発言権を獲得されているようです。

婦人のつどいが昨年9月に開催され、「家庭で、地域社会で」男女の等の決意を表明して大会を終了しました。

この様な度ウがあればとこの様な署名が昨年8月31日の「97職の青春」職場で、地域社会で」男女の等の決意を表明して大会を終了しました。

差別撤廃条約批准を求め　福島県議会に請願採択なる

県会議員各所代表との懇談会を持ち、各団体の署名捺印を整え12月県議会に提出しました。

請願項目の大要は「日本政府が国際的に約束した差別撤廃条約を速やかに国会に提出し、その承認を得て批准し、関係国内法（国籍法、教育関係、雇用関係）を改正し、施策の充実を図るよう婦人の地位に関する条約の批准に関する請願」です。

第20回新有権者の集い
今、平和の選択
パネルディスカッション

国境を越えて連帯を

パネラー　関　寛治氏（東京大学教授）

核戦争が起こりそれが限定戦争にまで発展しても、瞬時に核戦争であっても、旧来、国家が安全保障といっていたものが、もし国民の命を守るものであるとすれば、安全保障は原理的に存在し得ない。核戦争では東海メガロポリスで3000万人が瞬時に死ぬ。

これで日本国民の安全保障が達成できるのかというと、私はできないと思う。アメリカの最近の考え方に先進国の戦争にまき込まれた時、瞬時に核戦争にまで発展しエスカレートするというのが、もっとも考え方がある。安全保障のものを守るためにも国家を守るという概念自体に疑問を持つべきである。

核体、核戦争で自滅するということが殆り得る。であれば新しい道を考えなければならないのではないか、そのことが問題である。

第20回新有権者と若者の集いが1月15日、同盟、市民の会、婦選会館の主催で約60名の若者を含め120名が参加して開催されました（写真）。

パネルディスカッションは、「今、平和の選択」をテーマに関寛治氏、栗栖弘臣氏ですすめました。（科会はA・紀平悌子氏、B・宇野重昭氏成蹊大教授、C・針生誠吉都立大教授、D・小池順子氏を助言者に迎えて討議し、全体会で各分科会の報告をして終了しました。

現実問題知り対話を

パネラー　栗栖弘臣氏（元防衛庁統幕議長）

平和とは不安状態、恐怖からの脱却、或いはその状態のないことだと思う。平和の状態を手に入れるには、①世界を統一する②民族自決③国連中心の憲邦社会④勢力均衡、⑤安全保障条約、⑥軍備の5つの方法がある。

①世界統一は、人類の歴史が始まって以来、国家というものがあり、国家と国家の間に戦争があり、国家の上に国家がないという現実の問題で、まず現実問題を知ることが、次に話し合うことが基本である。以上二つが現実的に平和を手に入れる二つの手段だと思う。

「東西の対立にまき込まれるな」と学者はいうが、仲裁役には相応の力が必要で、残念ながら日本には仲裁する力はない。

平和主義は当面は理想的ではあるが現実の問題として、そのことが問題である。

日本だけが軍備を撤廃し、国連に任せようとすることは孤立化しないかどうか。おそらくアメリカは日本を無視し、PECも無視する。第三世界は以上は根本的に考え方を変えない限り、持つべきではない。公の場で核兵器の廃絶を訴える学校教育の中で戦争は語られず、本、フィルムなどによって、そのことが問題である。

全体会

パネラーの意見発表のあと活発な質疑応答があり、4分科会に分かれてそれぞれのテーマで討論をしました。A・教育問題を考える学校教育の中で戦争は語られず、本、フィルムなどによって、そのことが問題である。

質疑応答

問　日本に仲裁役の力があるか。軍事力を持つ世界の器を持つことによる、ソ連に対する優位の問題として、まだ一つには、戦争終結の手段として使われたものだ。

栗栖　誤った認識だ。あの投下は、大戦後アメリカが核兵器を持つことによる、ソ連に対する優位の問題として、まだ一つには、戦争終結の手段として使われたものだ。

☆　☆　☆

意見　のひとつとして「軍拡の論理はばかばかしい。どこで人類が気がつくか、早く気がつくことが賢明だと思う。

パネラーの意見発表のあと活発な質疑応答があり、4分以上は根本的に考え方を変えない限り、持つべきではない。公の場で核兵器の廃絶を訴える学校教育の中で戦争は語られず、本、フィルムなどによって、そのことが問題である。

問　沖縄戦では住民に銃を向けた。有事に際し軍の行動を第一と考えるか。

栗栖　ボーランドの軍政はやむを得ないと思う。国民の生命、財産を守るためには手段を選ばざるものも一つの方法だが、これ以上大切なものが何かあるか。徹底的に問いつめ自由を守るべきだと思う。

問　核戦争が起きないために核は必要で持つべきだ。広島、長崎の原爆投下は日本に核の反撃力がなかったからだと思う。

関　誤った認識だ。あの投下は、大戦後アメリカが核兵器を持つことによる、ソ連に対する優位の問題として、まだ一つには、戦争終結の手段として使われたものだ。

栗栖　ボーランドの軍政はやむを得ないと思う。国民の生命、財産を守るためには手段を選ばざるものも一つの方法だが、これ以上大切なものが何かあるか。徹底的に問いつめ自由を守るべきだと思う。

問　核戦争が起きないために核は必要で持つべきだ。広島、長崎の原爆投下は日本に核の反撃力がなかったからだと思う。

関　誤った認識だ。あの投下は、大戦後アメリカが核兵器を持つことによる、ソ連に対する優位の問題として、まだ一つには、戦争終結の手段として使われたものだ。

☆　☆　☆

意見　のひとつとして「軍拡の論理はばかばかしい。どこで人類が気がつくか、早く気がつくことが賢明だと思う。



栗栖　核防条約を批准した科会に分かれてそれぞれのテーマで討論をしました。A・教育問題を考える学校教育の中で戦争は語られず、本、フィルムなどによって、そのことが問題である。

問　日本に仲裁役の力があるか。軍事力を持つ世界の器を持つことによる、ソ連に対する優位の問題として、まだ一つには、戦争終結の手段として使われたものだ。

栗栖　ボーランドの軍政はやむを得ないと思う。国民の生命、財産を守るためには手段を選ばざるものも一つの方法だが、これ以上大切なものが何かあるか。徹底的に問いつめ自由を守るべきだと思う。

問　核戦争が起きないために核は必要で持つべきだ。広島、長崎の原爆投下は日本に核の反撃力がなかったからだと思う。

関　誤った認識だ。あの投下は、大戦後アメリカが核兵器を持つことによる、ソ連に対する優位の問題として、まだ一つには、戦争終結の手段として使われたものだ。

☆　☆　☆

意見　のひとつとして「軍拡の論理はばかばかしい。どこで人類が気がつくか、早く気がつくことが賢明だと思う。

婦人・おんな　33

21そ嫁し、22、24、26、はなかったろうが。ひた28と、次々に4人の男の子の母親となった。まだやりたいことが沢山あったのにと、恨みがましい思いの中での長男、次男への意見。

夫と、夫の母、姉、妹との人家族である。

今にして思えば、何も知らない強みの殻たるものできたのか、ほとんど記憶にない。この四国での無我夢中の2年間の生活を、自分の力だけで切りぬけ得た充実感であり、家族とうまくやることの考えればよかったことが沢山あったのにと、恨みがましい思いの中での長男、次男への意見。

怒れる自分を大切に

は大きかった。

東京に戻ってからの私はいどうなるのだ。今思うとなつかしい気持うするけれど。2月の冷たい雨の日々の中でも……。

（品川区　畑田百合子）

四男が、夫の転勤先の愛媛県で生まれた時、孤立無援の田舎暮らで、四男がどうやって生後一年を育てきたのか、ほとんど記憶にない。この四国での無我夢中の2年間の生活を、自分の力だけで切りぬけ得た充実感であり、家族とうまくやることの考えればよかったことが沢山あったのにと、恨みがましい思いの中での長男、次男への意見。

夫と、夫の母、姉、妹との人家族である。

今にして思えば、何も知らない強みの殻たるものできたのか、ほとんど記憶にない。この四国での無我夢中の2年間の生活を、自分の力だけで切りぬけ得た充実感であり、家族とうまくやることの考えればよかったことが沢山あったのにと、恨みがましい思いの中での長男、次男への意見。

怒れる自分を大切に

は大きかった。

東京に戻ってからの私はいどうなるのだ。今思うとなつかしい気持うするけれど。2月の冷たい雨の日々の中でも……。

（品川区　畑田百合子）

第36回国連総会報告会

1月23日、国連NGO国内連絡委員会が主催し第36回国連総会委員長の藤田たき同委員会委員長の挨拶、中村選字前政府代表代理の歓迎の言葉、門田省三外務省国連局長の今回総会の特色についての話等の後、今回の新人政府代表代理小島敬子日本女子大学教授が第3委員会（社会、人道、文化）について①第3委員会の特徴、②第3委の特質、③社会的問題の動向、④国連総会に出席しての感想等について、いろいろと報告されました。（河野啓子）

売・買春問題シンポジューム

1月23日と30日、日本YWCAで「売春問題ととりくむ会」主催で「みんなで考えよう、女性の人権を」と題するシンポジュームをもちました。23日は売防法改正、少女売春、婦人保護問題の報告を発表のち、熱心な意見交流や、30日はトルコ風呂と観光売春問題を討論しました。

トルコ風呂業者も来て、司会席の前にマイクを据えつけ、テープに収めていました。

参会者の反応が大きかったのは、少女の性売買の実状で、少女の相手方の処罰を望む声が大きかったようです。（舘雅子）

ズームマップ

日本の味を大切に
シマヤだしの素
山口県新南陽市福川637　0834－63－2525

酢のものに
ミツカン土佐酢は、
三杯酢にかつおのだしが生きています。
ふりかけるだけで、
おいしい酢のものができあがり。
〒ミツカン
土佐酢
三杯酢+かつおだし

TSUDA ENGLISH INSTITUTE
津田英語会（昼・夜）
●英会話 ●英文タイプ ●小学生のクラス（英） ●ビジネス英語土曜特別コース（6ヵ月）
●一般英語 ●英文速記 ●中学生のクラス（英・数） ●英語集中訓練コース（1年）
●時事英語 ●高校生のクラス（英・数） ※案内書 〒11円
TSUDA SCHOOL OF BUSINESS
専修学校 津田スクールオヴビジネス
本校の目的 実務に即した英語の実力とビジネス社会に役立つ実務知識を与え、同時に社会に貢献することのできる人物の養成をはかる。
●高卒程度：共学2年制 ●募集人員：44名 ●入試要項は7月完成（〒74円）
〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷1－18
（国電千駄ヶ谷駅前）TEL（402）7331（代）

健康をお届けします
ボーソー 調合コメ油

1.4kg缶
コレステロールの沈着を防ぐ新しい時代に向けての栄養ゆたかなサラダ油です。
ご家族の健康のために
パンフレットさしあげます
（各支部取扱い）
ボーソー油脂株式会社
〒273 千葉県船橋市日ノ出2-17-1
TEL 0474-33-2121 販売促進室


とにかくおいしい、だからデリシャス
キッコーマン デリシャスソース 中濃
ウスター・中濃・とんかつ（各300㎖・500㎖）
キッコーマン株式会社

純植物性原料使用
リサイクル'78
次の世代のために、合成洗剤を追放し、自然をとりもどしましょう。
東京、地方を問わず、25袋まとまれば、配達料が無料となります。
無公害粉せっけんの普及にご協力下さい。
日本婦人有権者同盟
東京都渋谷区代々木2－21－11
〒151 ☎03－370－4541

企画から印刷まで、流れるような印刷を提供します。

●より早く、確実に
●より美しく、効果的に
●より安く、ていねいに
チラシ ポスター ダイレクトメール パンフレット カレンダー プログラム カタログ
文書 案内状 各種新聞 会社案内 社内報 名簿
森下印刷所
（0422）48－1611（代）（お気軽にダイヤルを）
〒181 東京都三鷹市下連雀1－12－4（バス停 日産車生前前）

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判眼としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなく意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。



渋谷駅頭で青空演説会('82年3月3日)

街頭でも呼びかけ

3月3日、選挙法改正運動協議会加盟5団体（本間照会長、政策委員6名が参加）らは紀平会長他約10名の会員が参加）は、渋谷駅頭で"憲法違反の自民党参議院全国区比例代表制を廃案に追いこみましょう"と青空演説会を開き、チラシ6500枚を配布しました。また、札幌支部でも1月27日"有権者無視の参議院全国区比例代表制度改悪を阻止しよう"と青空演説会、チラシまきをして訴えました。

一方、2月25日には自民党支部連合会、政治連盟、世田谷支部の会員と紀平会長、政策委員6名が参加して、世田谷区内で2カ所、自民党が参加）は、渋谷駅頭で"憲法違反の自民党参議院全国区比例代表制を廃案に追いこみましょう"と青空演説会、チラシまきをして訴えました。

北海道選出議員等に申し入れをしました。

寒中御見舞申し上げます

千代田区長 加藤清政

元都議会議員 三上英子

問題提起（要約）

議員を有する②国政の衆または参議院選挙で全有効投票の4％以上の得票③10人以上の候補者を有する。

次の⑥⑦⑧の要件のいずれかを備えた政党等に限り、候補者名簿を以て届出ることが許される。⑥5人以上の国会議員を有する政党等。⑦直前の国会において、国民の代表者として、国民の選挙で選ばれ、候補者個人への投票は無効である。

憲法15条1項（国民の公務員選挙権）との関係が問題。「公務員」とは公務に参与する職務を有する個人であり、政党等団体を意味しない。政党等に対する投票強制は、国民の個人たる公務員を自由に選挙する権利を損い、右規定に違反する。

③憲法21条1項（結社の自由）との関係で問題。無党派無派閥の国民の被選挙権を奪うだけでなく、結社しない者に対する選挙権をも侵し、ひいては国民に政治的結社を間接的に強要することとなり、右規定に違反する。

④奥ゆかしい、改正法案は、次のような結果を招く。

⑤国民は一人では立候補できなくなる。

⑥選挙は個人の名前を書けなくなる。

⑦選挙は政党の名称しか書けなくなる。

⑧選挙人は誰に投票したかを公にしなければならなくなる。

⑨選挙人は誰に投票したかを公にしなければならなくなる。

⑩選挙人は誰に投票したかを公にしなければならなくなる。

自民党案を阻止しよう

全国区制改悪で市民集会が決議

3月5日、選挙法改正運動協議会は「参議院全国区比例代表制の廃案を求める市民集会」を婦選会館で開催しました。小池市民の会代表幹事の司会で、紀平会長からの選挙法改正協議会が、この改正案に対する理由と運動の経過報告がありました。次いで弁護士越山康氏（弁護士）の問題点を、中央大学教授佐々木寛氏は政治学者の立場から、評論家野恵雄氏、紀平会長らは、異った視点からの問題提起が、補足説明を含めて15分間ずつされました。会場からの意見、質疑応答のあと、「廃案とし公正な選挙制度の改正にとりくもう」との決議を行い散会しました。

政党等の"一定の団体に属する"ものという社会的身分または政治的理由による差別に当たり、右各規定に違反する。

⑧政党等に対する投票（候補者個人に対する投票の排除）投票は政党等の名称をもって行われ、候補者個人への投票は衆議院の行う過ぎをチェックする良識の府でなければならない。⑨衆議院解散の間は、国権の最高機関としての任務を果たさなければならない。⑩6年という任期の中で政党等の政策を考える役割を担わされている。

さて、改正法案の提出目的は、良い人材が得られ、金がかからないためであるといっている。しかし内容を検討してみると、目的に反した問題点が随所に見つけられる。

第一に、10人以上という制限をつけた郵便形式のもとでは、良識ある個人の立候補はこれまでどおり困難となる。第二に、供託金が最低4000万円（10名で）必要となり、良識ある個人にとって従来以上に金のかかる選挙となる。

参議院の政党化は全国的不可避的傾向で止むを得ないという学者の意見も多い。しかし、参議院の政党化現象が現実であるとすれば、なおさら人材の確保は重大問題である。

政党の政党による政党のための改正案であっては困る。どの政党も支持できないという無党派層が何故発言において増大しているのかについて、政党は謙虚に受けとめ、その上で、全有権者の意志を公正に議席に反映させるような選挙制度を考えべきである。

政権担当党として責任ある政党の利益を先行させ安易に改正案に同調することは、健全な議会制度の観点から猛省を促したい。

鷲野忠雄氏（弁護士）

選挙制度は手段であってそれ自体目的ではない。

①何を狙って制度を変えるかを知る必要がある。自民党政権を堅持し、安定、恒久化させること。会長的に国会を専制支配することによって憲法一改正」を実現すること。

②全国区制の改正のとらえ方について。国民の政治的意思を一定の方向に統制する政党等団体の存在は必要であるが、わが国に選挙制度が導入されて90年余りたつが、政党に投票したことは一回もなく、コペルニクスの大転換といえる。

地方区と一体のものとしてとらえない全国区制度の危険性は判らない。半数改選126名前約6割の76名が当選される。半数改選は、地方区は、一人区が県単位であり、自民党が候補者を完全に調整すれば100％当選できるなど、絶対小選挙区制といえる。55年6月の同時選挙で自民党は約43％の得票で62％の議席をとっている。

選挙運動の面では選挙公報、政見放送、新聞広告以外は禁止される。選挙全体の有権者と候補者の意思を選挙の場に反映していないという保証はない。

③選挙制度の全面的見直しの一環であること。太平洋関係、臨木内閣引き継ぎ、田中派中心で推進している衆議院小選挙区制、全国区制、政治資金規制緩和、選挙運動規制強化の4分野にわたる改革案を、全体としてとらえなければならない。

紀紀会長は◎自民党が憲法に違反でないとして審議強行をしていることに対し、人権よりも政党中心の選挙が優先するとの問題点、◎連座制の適用など、悪質な選挙違反が出た場合の罪名の明示について、その問題提起がありました。

平和推進のカンパ開始

「3千万署名」・同盟も5万人目ざす

第2回国連軍縮特別総会（SSD II）は来る8月9日から開催されます。'78年、国連名前約6割の76名が当選される。半数改選126名前約6割の76名が当選される。半数改選は、地方区は、一人区が県単位であり、自民党が候補者を完全に調整すれば100％当選できるなど、絶対小選挙区制といえる。55年6月の同時選挙で自民党は約43％の得票で62％の議席をとっている。

選挙運動の面では選挙公報、政見放送、新聞広告以外は禁止される。選挙全体の有権者と候補者の意思を選挙の場に反映していないという保証はない。

③選挙制度の全面的見直しの一環であること。太平洋関係、臨木内閣引き継ぎ、田中派中心で推進している衆議院小選挙区制、全国区制、政治資金規制緩和、選挙運動規制強化の4分野にわたる改革案を、全体としてとらえなければならない。

紀紀会長は◎自民党が憲法に違反でないとして審議強行をしていることに対し、人権よりも政党中心の選挙が優先するとの問題点、◎連座制の適用など、悪質な選挙違反が出た場合の罪名の明示について、その問題提起がありました。

ひろば

本同盟は2月2日の第9回総会で、82年日本婦人有権者同盟大会と82年国連軍縮特別総会（SSD II）にむけての3千万人署名運動を決め、平和のための政治参加をすすめる運動に積極的な取りくみを開始しました。

すでに1月27日、金地婦選田甲、WI一林の両氏とともに私も呼びかけ人に加わり、80年国際婦人年中間年、平和、反核の声を響かせます。

5月23日の東京行動参加、原爆記録フィルム上映運動、原爆の絵・写真などの展示、そしてSSD II に同盟の代表を送るなど多岐にわたる活動を予定しています。

8月の原水禁82年世界大会及び国際会議も、これら国民的合意の得られるものであるよう、平和、反核の声を響かせます。

3千万人署名運動を成功させるためには、会員一人一人の特別な努力が必要です。

目標に向かって、全力をあげましょう。

平和実現へ立ち上がろう

国連軍縮総会に集中的に取り組む

8日国際婦人デーには、全国で婦人の街頭行動や集会が開かれることを訴え、東京主要駅でのアピール、チラシまき、署名運動を展開、10台の宣伝カーが都内で、広島行動の参加につづき、4月10日の婦人参政及び、3千万人署名の反核スローガンを基調に38の全国組織の婦人団体が立場をこえて結集しました。3月

作家、音楽家、運動家など男女168名の呼びかけ人による「第二回国連軍縮特別総会及び国際会議も、これら国民会に核兵器完全禁止・軍縮を要請する国民運動推進連絡会議」主催の3月21日の

編集発行人 紀平悌子 発行所 日本婦人有権者同盟 (渋谷区代々木2－21－11 婦選会館内) 電話(370)2727番 〒151振替195409

運動日誌（56年10／8～11／24）

10／8・出版部会
・生活を守る都民会議
10／9・機関紙整理会
・NHKと消費者団体との懇談会
・経企庁懇談会
・在京指定委員会
・7婦人団体婦会活動
・連絡委員会並学習会
10／13・中華料理を楽しむ会
・同盟原水禁の集い
・少年法連絡会
・国際連絡委員会
・売春問題ととりくむ会
10／15・中央委、全国支部長会議第5回準備委
・機関紙整理会
・事務局懇親会
・%基準で都調境保全局に申し入れ
10／16・政策委員会
・%基準で環境庁に申し入れ
10／19・各党に対し全国区比例代表制で申し入れ
・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会体会
・新有権者の集い打ち合わせ
10／20・機関紙初校
・中央委、全国支部長会議第6回準備委
・都連10月定例会
10／22・指定委員会
・81年原水禁世界大会第9回運営委員会
並準備委員会
10／23・第30年次第3回中央委員会
10／24・昭和56年度第1回全国支部長会議
10／26・都民会議タウン・ミーティング
10／27・機関紙再校
10／28・29・財務諸表印刷
10／29・婦選田バラ会来所
・NHKとの懇談会

・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会常任委
・中国訪婦人団歓迎
・実行委員会
11／4・奥野法相の能免を求めて緊急理に要望
11／5・出版部懇親会
・機関紙整理会
11／6・少年法改悪反対シンポジューム
11／8・新有権者の集い実行委員会
・%基準で環境庁に申し入れ
11／9・7婦人団体議会活動
・連絡委員会
11／10・常任委員会
・都山女部と懇談会
・選挙法
11／11・国際連絡委員会
・参院公選法特別委員会傍聴
・売春問題ととりくむ会
11／12・機関紙初校
・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会、婦人関会議
11／16・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会、自民党桜内幹事長に申入れ
・国連10年推進議員連盟との会合
・国際交流セミナー・レセプション
11／17・都連11月定例会
11／18・労働会（内部）選挙全国区選挙制度について
・桜田面社と打合せ
11／19・機関紙再校
11／19・21・国際交流セミナー
11／20・政策委員会
11／21・新有権者の集い実行委員会
・選挙法改正推進全国区制選挙制度を考える市民集会
11／24・SSD II 婦長総会禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議

ご協力ありがとうございました。

会長	紀平悌子	
第一副会長	松浦三知子	（政策委員長）
副会長	富田正江	
地方副会長	本尾良	
	大槻勲子	（組織部長）
書記	稲垣淳子	
	久保田須彌	（出版部長）
会計	相良静子	
会計監査	梅原文子	
指名委員長	小池順子	
指名委員	小林時枝	
	宮尾智恵子	
	蓬田ヨウ	
	左近司信子	
	秋山まち	（財務部長）
常任委員	阿曽のぶ子	
	伊藤智恵子	
	今井英子	
	河野啓子	（国際連絡委員長）
	小端千恵子	
	小針静子	
	近藤真柄	
	坂口和栄	
	佐久間綾子	
	下飯坂ヨシ	
	住田啓子	
	瀬下美恵子	
	武部りつ	
	館雅子	
	田畑喜久子	
	淡延子	
	鶴田勝子	
	永畑道子	
	早川数江	
	原輝恵	
	福島政与	
	藤田綾子	
	八木橋富美枝	
	山口みつ子	
	山川千鶴子	
	吉村房子	

寒中御見舞申し上げます

千代田区長 加藤清政

元都議会議員 三上英子

〒102 千代田区九段南1－6－12－4 ☎03(262)3111

〒102 千代田区九段南1－14－17 ☎03(262)3111

〒155 世田谷区代田3－15－8 ☎03(414)3076

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒143 大田区大森北1－11－29 朝日プラザ蒲田201 ☎03(762)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒143 大田区大森北1－11－29 松成会計事務所内 ☎03(762)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒186 国立市東2－2－4 ☎0425(72)0043

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判眼としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなく意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。



渋谷駅頭で青空演説会('82年3月3日)

街頭でも呼びかけ

3月3日、選挙法改正運動協議会加盟5団体（本間照会長、政策委員6名が参加）らは紀平会長他約10名の会員が参加）は、渋谷駅頭で"憲法違反の自民党参議院全国区比例代表制を廃案に追いこみましょう"と青空演説会を開き、チラシ6500枚を配布しました。また、札幌支部でも1月27日"有権者無視の参議院全国区比例代表制度改悪を阻止しよう"と青空演説会、チラシまきをして訴えました。

一方、2月25日には自民党支部連合会、政治連盟、世田谷支部の会員と紀平会長、政策委員6名が参加して、世田谷区内で2カ所、自民党が参加）は、渋谷駅頭で"憲法違反の自民党参議院全国区比例代表制を廃案に追いこみましょう"と青空演説会、チラシまきをして訴えました。

北海道選出議員等に申し入れをしました。

寒中御見舞申し上げます

千代田区長 加藤清政

元都議会議員 三上英子

問題提起（要約）

議員を有する②国政の衆または参議院選挙で全有効投票の4％以上の得票③10人以上の候補者を有する。

次の⑥⑦⑧の要件のいずれかを備えた政党等に限り、候補者名簿を以て届出ることが許される。⑥5人以上の国会議員を有する政党等。⑦直前の国会において、国民の代表者として、国民の選挙で選ばれ、候補者個人への投票は無効である。

憲法15条1項（国民の公務員選挙権）との関係が問題。「公務員」とは公務に参与する職務を有する個人であり、政党等団体を意味しない。政党等に対する投票強制は、国民の個人たる公務員を自由に選挙する権利を損い、右規定に違反する。

③憲法21条1項（結社の自由）との関係で問題。無党派無派閥の国民の被選挙権を奪うだけでなく、結社しない者に対する選挙権をも侵し、ひいては国民に政治的結社を間接的に強要することとなり、右規定に違反する。

④奥ゆかしい、改正法案は、次のような結果を招く。

⑤国民は一人では立候補できなくなる。

⑥選挙は個人の名前を書けなくなる。

⑦選挙は政党の名称しか書けなくなる。

⑧選挙人は誰に投票したかを公にしなければならなくなる。

⑨選挙人は誰に投票したかを公にしなければならなくなる。

⑩選挙人は誰に投票したかを公にしなければならなくなる。

自民党案を阻止しよう

全国区制改悪で市民集会が決議

3月5日、選挙法改正運動協議会は「参議院全国区比例代表制の廃案を求める市民集会」を婦選会館で開催しました。小池市民の会代表幹事の司会で、紀平会長からの選挙法改正協議会が、この改正案に対する理由と運動の経過報告がありました。次いで弁護士越山康氏（弁護士）の問題点を、中央大学教授佐々木寛氏は政治学者の立場から、評論家野恵雄氏、紀平会長らは、異った視点からの問題提起が、補足説明を含めて15分間ずつされました。会場からの意見、質疑応答のあと、「廃案とし公正な選挙制度の改正にとりくもう」との決議を行い散会しました。

政党等の"一定の団体に属する"ものという社会的身分または政治的理由による差別に当たり、右各規定に違反する。

⑧政党等に対する投票（候補者個人に対する投票の排除）投票は政党等の名称をもって行われ、候補者個人への投票は衆議院の行う過ぎをチェックする良識の府でなければならない。⑨衆議院解散の間は、国権の最高機関としての任務を果たさなければならない。⑩6年という任期の中で政党等の政策を考える役割を担わされている。

さて、改正法案の提出目的は、良い人材が得られ、金がかからないためであるといっている。しかし内容を検討してみると、目的に反した問題点が随所に見つけられる。

第一に、10人以上という制限をつけた郵便形式のもとでは、良識ある個人の立候補はこれまでどおり困難となる。第二に、供託金が最低4000万円（10名で）必要となり、良識ある個人にとって従来以上に金のかかる選挙となる。

参議院の政党化は全国的不可避的傾向で止むを得ないという学者の意見も多い。しかし、参議院の政党化現象が現実であるとすれば、なおさら人材の確保は重大問題である。

政党の政党による政党のための改正案であっては困る。どの政党も支持できないという無党派層が何故発言において増大しているのかについて、政党は謙虚に受けとめ、その上で、全有権者の意志を公正に議席に反映させるような選挙制度を考えべきである。

政権担当党として責任ある政党の利益を先行させ安易に改正案に同調することは、健全な議会制度の観点から猛省を促したい。

鷲野忠雄氏（弁護士）

選挙制度は手段であってそれ自体目的ではない。

①何を狙って制度を変えるかを知る必要がある。自民党政権を堅持し、安定、恒久化させること。会長的に国会を専制支配することによって憲法一改正」を実現すること。

②全国区制の改正のとらえ方について。国民の政治的意思を一定の方向に統制する政党等団体の存在は必要であるが、わが国に選挙制度が導入されて90年余りたつが、政党に投票したことは一回もなく、コペルニクスの大転換といえる。

地方区と一体のものとしてとらえない全国区制度の危険性は判らない。半数改選126名前約6割の76名が当選される。半数改選は、地方区は、一人区が県単位であり、自民党が候補者を完全に調整すれば100％当選できるなど、絶対小選挙区制といえる。55年6月の同時選挙で自民党は約43％の得票で62％の議席をとっている。

選挙運動の面では選挙公報、政見放送、新聞広告以外は禁止される。選挙全体の有権者と候補者の意思を選挙の場に反映していないという保証はない。

③選挙制度の全面的見直しの一環であること。太平洋関係、臨木内閣引き継ぎ、田中派中心で推進している衆議院小選挙区制、全国区制、政治資金規制緩和、選挙運動規制強化の4分野にわたる改革案を、全体としてとらえなければならない。

紀紀会長は◎自民党が憲法に違反でないとして審議強行をしていることに対し、人権よりも政党中心の選挙が優先するとの問題点、◎連座制の適用など、悪質な選挙違反が出た場合の罪名の明示について、その問題提起がありました。

平和推進のカンパ開始

「3千万署名」・同盟も5万人目ざす

第2回国連軍縮特別総会（SSD II）は来る8月9日から開催されます。'78年、国連名前約6割の76名が当選される。半数改選126名前約6割の76名が当選される。半数改選は、地方区は、一人区が県単位であり、自民党が候補者を完全に調整すれば100％当選できるなど、絶対小選挙区制といえる。55年6月の同時選挙で自民党は約43％の得票で62％の議席をとっている。

選挙運動の面では選挙公報、政見放送、新聞広告以外は禁止される。選挙全体の有権者と候補者の意思を選挙の場に反映していないという保証はない。

③選挙制度の全面的見直しの一環であること。太平洋関係、臨木内閣引き継ぎ、田中派中心で推進している衆議院小選挙区制、全国区制、政治資金規制緩和、選挙運動規制強化の4分野にわたる改革案を、全体としてとらえなければならない。

紀紀会長は◎自民党が憲法に違反でないとして審議強行をしていることに対し、人権よりも政党中心の選挙が優先するとの問題点、◎連座制の適用など、悪質な選挙違反が出た場合の罪名の明示について、その問題提起がありました。

ひろば

本同盟は2月2日の第9回総会で、82年日本婦人有権者同盟大会と82年国連軍縮特別総会（SSD II）にむけての3千万人署名運動を決め、平和のための政治参加をすすめる運動に積極的な取りくみを開始しました。

すでに1月27日、金地婦選田甲、WI一林の両氏とともに私も呼びかけ人に加わり、80年国際婦人年中間年、平和、反核の声を響かせます。

5月23日の東京行動参加、原爆記録フィルム上映運動、原爆の絵・写真などの展示、そしてSSD II に同盟の代表を送るなど多岐にわたる活動を予定しています。

8月の原水禁82年世界大会及び国際会議も、これら国民的合意の得られるものであるよう、平和、反核の声を響かせます。

3千万人署名運動を成功させるためには、会員一人一人の特別な努力が必要です。

目標に向かって、全力をあげましょう。

平和実現へ立ち上がろう

国連軍縮総会に集中的に取り組む

8日国際婦人デーには、全国で婦人の街頭行動や集会が開かれることを訴え、東京主要駅でのアピール、チラシまき、署名運動を展開、10台の宣伝カーが都内で、広島行動の参加につづき、4月10日の婦人参政及び、3千万人署名の反核スローガンを基調に38の全国組織の婦人団体が立場をこえて結集しました。3月

作家、音楽家、運動家など男女168名の呼びかけ人による「第二回国連軍縮特別総会及び国際会議も、これら国民会に核兵器完全禁止・軍縮を要請する国民運動推進連絡会議」主催の3月21日の

編集発行人 紀平悌子 発行所 日本婦人有権者同盟 (渋谷区代々木2－21－11 婦選会館内) 電話(370)2727番 〒151振替195409

運動日誌（56年10／8～11／24）

10／8・出版部会
・生活を守る都民会議
10／9・機関紙整理会
・NHKと消費者団体との懇談会
・経企庁懇談会
・在京指定委員会
・7婦人団体婦会活動
・連絡委員会並学習会
10／13・中華料理を楽しむ会
・同盟原水禁の集い
・少年法連絡会
・国際連絡委員会
・売春問題ととりくむ会
10／15・中央委、全国支部長会議第5回準備委
・機関紙整理会
・事務局懇親会
・%基準で都調境保全局に申し入れ
10／16・政策委員会
・%基準で環境庁に申し入れ
10／19・各党に対し全国区比例代表制で申し入れ
・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会体会
・新有権者の集い打ち合わせ
10／20・機関紙初校
・中央委、全国支部長会議第6回準備委
・都連10月定例会
10／22・指定委員会
・81年原水禁世界大会第9回運営委員会
並準備委員会
10／23・第30年次第3回中央委員会
10／24・昭和56年度第1回全国支部長会議
10／26・都民会議タウン・ミーティング
10／27・機関紙再校
10／28・29・財務諸表印刷
10／29・婦選田バラ会来所
・NHKとの懇談会

・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会常任委
・中国訪婦人団歓迎
・実行委員会
11／4・奥野法相の能免を求めて緊急理に要望
11／5・出版部懇親会
・機関紙整理会
11／6・少年法改悪反対シンポジューム
11／8・新有権者の集い実行委員会
・%基準で環境庁に申し入れ
11／9・7婦人団体議会活動
・連絡委員会
11／10・常任委員会
・都山女部と懇談会
・選挙法
11／11・国際連絡委員会
・参院公選法特別委員会傍聴
・売春問題ととりくむ会
11／12・機関紙初校
・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会、婦人関会議
11／16・国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会、自民党桜内幹事長に申入れ
・国連10年推進議員連盟との会合
・国際交流セミナー・レセプション
11／17・都連11月定例会
11／18・労働会（内部）選挙全国区選挙制度について
・桜田面社と打合せ
11／19・機関紙再校
11／19・21・国際交流セミナー
11／20・政策委員会
11／21・新有権者の集い実行委員会
・選挙法改正推進全国区制選挙制度を考える市民集会
11／24・SSD II 婦長総会禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議

ご協力ありがとうございました。

会長	紀平悌子	
第一副会長	松浦三知子	（政策委員長）
副会長	富田正江	
地方副会長	本尾良	
	大槻勲子	（組織部長）
書記	稲垣淳子	
	久保田須彌	（出版部長）
会計	相良静子	
会計監査	梅原文子	
指名委員長	小池順子	
指名委員	小林時枝	
	宮尾智恵子	
	蓬田ヨウ	
	左近司信子	
	秋山まち	（財務部長）
常任委員	阿曽のぶ子	
	伊藤智恵子	
	今井英子	
	河野啓子	（国際連絡委員長）
	小端千恵子	
	小針静子	
	近藤真柄	
	坂口和栄	
	佐久間綾子	
	下飯坂ヨシ	
	住田啓子	
	瀬下美恵子	
	武部りつ	
	館雅子	
	田畑喜久子	
	淡延子	
	鶴田勝子	
	永畑道子	
	早川数江	
	原輝恵	
	福島政与	
	藤田綾子	
	八木橋富美枝	
	山口みつ子	
	山川千鶴子	
	吉村房子	

寒中御見舞申し上げます

千代田区長 加藤清政

元都議会議員 三上英子

〒102 千代田区九段南1－6－12－4 ☎03(262)3111

〒102 千代田区九段南1－14－17 ☎03(262)3111

〒155 世田谷区代田3－15－8 ☎03(414)3076

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒143 大田区大森北1－11－29 朝日プラザ蒲田201 ☎03(762)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒143 大田区大森北1－11－29 松成会計事務所内 ☎03(762)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒186 国立市東2－2－4 ☎0425(72)0043

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

〒160 新宿区四谷1－22－1 ☎03(351)3111

審議会へ真の都民の声を

都情報公開制度で知事に申し入れ

情報公開制度が地方自治体で急速な高まりを見せている時、59年度実施の意向を明らかにした東京都に対し、2月29日、本同盟は都庁を訪れ、知事及び各党に申し入れを行いました。

申し入れの主旨は次のとおりです。

民主主義の基礎であり、情報公開制度はその「かなめ」であります。都民は主権者として行政改革の判断ができません。

条例木都知事の「57年度には情報公開制度の条例制定を」という積極的な発言、既に数県が情報公開条例の検討に入っている折から遅きに過ぎた感はあるものの、私どもにとって朗報でした。

いまでもなく知る権利は、情報に関する国民の利益擁護の条例見せず、国民に出た都特別職秘書の費用弁償は自分の発言が知事の発言と扱われると困ると前置きして「その説明では具体的に何も決まっていない。都は組織もちゃくざ暴力団などまで巻き込んだ現在総務部幹部等の情報が市民生活を含む上には不可欠なものであり、人の命にかかわる安全性に関するものが非公開で意思決定されるなら、日本も大変な国になりかねない。」と話しました。

この発言に対し私共は、「情報は公開されるべきだ」との原則にたち、審議会の構成が公開されるとともに、審議会の議事録が速やかに作成され、公開されるよう強く要望しました。

これに対して、知事は姿勢を変えるとはいえ、第一のステップとして当面、審議会の構成が決まり記者発表によって明らかになる」と話しました。

その過程は公表されることになりました。

☆　☆　☆

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をより良く代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

全世界に届け!反核」の声

SSDⅡへ空前の盛り上がり

第2回国連軍縮特別総会（SSDⅡ）に向けて婦人の行動を広げる会（38団体）は、3月8日の国際婦人デーに、新宿、渋谷、池袋、有楽町、錦糸町の5カ所で、核廃絶・軍縮を求める3千万人署名活動を行ないました。

3月21日には、SSDⅡに核兵器完全禁止と軍縮を要請する「82年平和のためのヒロシマ行動」が広島市内の6会場で開かれ、本部、広島支部会員は「反核」の行動に参加し、更に、4月3日は渋谷で同盟会員だけによる3千万人署名のとりまとめをしました。「平和の実現を願う行動を、大きなうねりにして国連、核超大国を動かしましょう」と。



'82年平和のためのヒロシマ行動（3.21 会場にて）

3・8 中央統一行動

72年前の3月8日、パンと「軍縮と反核」を街頭で訴えた、一人ひとりが立ち参政権を求め、平和をめざして制定された国際婦人デーに、上がって、政府を、国連を動かそう」と呼びかけました。

「SSDⅡに向けて婦人の行動を広げる会」の第1回中央行動を広げる会」の第1回中央統一行動が行われました。

この日新宿、渋谷、池袋、有楽町、錦糸町の5カ所に集った婦人は約1500名、各所にくり出した宣伝カーから、戦争と核兵器の危機を今こそ、参院全国区制改悪反対に、そして平和運動にと力を尽くされた、会員故郷の胸の内はみな同じ、「先生の足跡に続こう」でした。私達の感染の努力にもかんがみ、「これまで」と決意の声をフォーク歌手川畑恒一さんの歌う「ひろしま」を聞きながら、ゆっくり署名する人、「効果はあるの？」「小田原権行使の記念日に、第2回目では署名のことを話みました。

3・21 ヒロシマ行動

「ヒロシマ・ナガサキの心を世界に」をスローガンに、'82年平和のためのヒロシマ行動『国民運動推進連絡会議』広島実行委員会（主催）は、3月21日、爆心地に近い広島発展させよう」と呼びかけ、テーマソング「きいてください 波の声を」にくりかえされる「ふたたやくそく 広島で」と会員で歌いました。最後に「ヒロシマ・アピール」を、紀平会長が力強く読みあげ、かつてなる反核運動の高まりをみせました。この広島行動は、SSDⅡに向け、5月23日東京で30万人集会へとつづきます。

ヒロシマ・アピール

国民のみなさん！ 全世界のみなさん！

いま、一発でも核ミサイルが発射されたなら、あるいは偶発的にでも核戦争が起こったならば、どこかで核戦争が起こったならば、その6万人の集いに加わりました。

フォーク歌手川畑恒一さんの歌う「ひろしま」を聞きながら、ゆっくり署名する人、「効果はあるの？」「小田原権行使の記念日に、第2回目では署名のことを話みました。

午後1時、平和の鐘に合わせて会員が黙禱を献げ、続いて開会挨拶で今堀広島支大学平和のためのヒロシマ行動『国民運動推進連絡会議』広島実行委員会（主催）は、3月21日、爆心地に近い広島発展させよう」と呼びかけ、テーマソング「きいてください 波の声を」にくりかえされる「ふたたやくそく 広島で」と会員で歌いました。最後に「ヒロシマ・アピール」を、紀平会長が力強く読みあげ、かつてなる反核運動の高まりをみせました。この広島行動は、SSDⅡに向け、5月23日東京で30万人集会へとつづきます。

4・3 街頭署名活動

4月3日には、本同盟独自の街頭署名活動に会員30名が参加して、渋谷駅前で午前11時半から行ないました。署名は803名、カンパは約2万8千円を得て、7500枚のチラシを配って、市民の関心を高めました。（大槻徳子、新宿の部分は住田悠子）

ひわば

昨年誕生した三つの新しい支部を迎え、第31年次総会は、忙しい中にも充実した討議がかわされ、運動目標、「平和」と「選挙制度改悪反対」の決議、「組織財政確立」の申し合わせを採択、藤田たき、近藤真柄両元会長を顧問にお願いしたいと全会一致承認して、新年度をふみ出しました。

思えば、親とも頼む市川房枝名誉会長を喪って1年2カ月、昨年来涙をこらえつつ、静かな政治教育として87歳の青春」上映運動に、そして平和運動にと力を尽くされた、会員故郷の胸の内はみな同じ、「先生の足跡に続こう」でした。私達の感染の努力にもかんがみ、「これまで」と決意の声をフォーク歌手川畑恒一さんの歌う「ひろしま」を聞きながら、ゆっくり署名する人、「効果はあるの？」「小田原権行使の記念日に、第2回目では署名のことを話みました。

今を見つめ力を注ごう

第31年次スタートにあたって

市川先生の逝去からわずか、市川先生の逝去後、それを待っていたように日本の政治腐敗とファッショ化は深刻なものとなっています。元号法、靖国神社法から平和憲法改悪をめざす自民党政府は、8・15に、参院全国区制改悪反対に、そして平和運動にと力を尽くされた、会員故郷の胸の内はみな同じ、「先生の足跡に続こう」でした。私達の感染の努力にもかんがみ、「これまで」と決意の声をフォーク歌手川畑恒一さんの歌う「ひろしま」を聞きながら、ゆっくり署名する人、「効果はあるの？」「小田原権行使の記念日に、第2回目では署名のことを話みました。

主婦業にも市民権を

さて、婦人は、親のすねかじりで、仕事にも家庭にも責任をもたない、夫の扶養家族でしかない、などと言われてきました。

それにしても、定年後、丸5年を迎えた主人は、たとえば、洗濯に、ごみ捨てに、風呂当番にと、家事のレパートリーは拡大の一途。さらに、病気がちで、ごみ捨てに、様方の、ご発展を念じながらペンを置かせていただきます。

（仙台 来栖昌子）

婦人・おんな (34)

新しい春を感じさせる、陽あたりは、終日賑やかで、桜木とのあたたまりがおどっている、そんな仙台の今頃でございます。婦人・おんな懇一文の要請を受けましたが、「マイッタ、マイッタ」と、どのように書き出してよいのか困ってしまいましたのが実情でございます。

うぐいすが鳴いてきし、夫婦が隣近所の垣を歩いて、そして大勝がいっぱい、緑の風がやさしい日も

ズームマップ

国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会議

国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会（46団体、団盟参加）は、1月28日、新しい中央教育審議会の発足にあたって、要請書を郵送しました。

要望事項は、○学問の自由、教育の自主性を尊重し、教育の主権在民の立場に立って、教科書に関する施策や行政が行われること、○男女の固定的な役割分担をなくすための教育を、積極的にすすめるよう、教育課程、学習課程、学習指導要領を再検討し改善を図ること、○男女を問わず労働に関する教育、政治的教養を高める教育の機会の拡充等についてでした。

新会員紹介

（56年10月～12月）

10月 佐々木幸子、広瀬乃富子、山口直子、古内マツ、佐々木トシ、今泉敏子、阿部栄、大高幸子、川名澄子、大和田キエ、永井アサ、伊藤ノブ、伊藤シツ、青木千代美、（郡山）大村勝子、（鹿沢和子（松本）藤岡安代、下村たけ子（東京）半田八千代、余沢美つ（上田）武居好、桐久子、池田和子、中島惠子（塩尻）池上篤子、木下米、千、浜田敏子、山路佐和子、茶谷典、但郁子、前田英子、林まき（大阪）山本華子（佐々愛美）大園乃富田年子）谷正子（西津好江）

11月 大里千鶴子、酒泉松枝、勝村倫子、鹿島ゆきえ（水戸）原さつき、米畑いすみ（塩尻）本多静子（豊島）熊谷ことね、早崎道子、田島節子（青梅）池田みち子、吉田幸江（紀平悌子）野津ツヤ子、藤代澄子（以上直属）

12月 富士本洋子（世田谷）竹子、土屋しづ子、三石ゆり子（佐々木都）阿久沢とく佐々木都）松井和子、山下長千、高橋より子、中沢くに江（以上直属）

運動日誌（56年11/25～57年1/27）

11/25 ○核映画社と打ち合せ
○公害監視委員会

11/26 ○機関紙発送

11/28 ○小金井支部上映会

11/29 ○婦選会館バザー

11/30 ○国際交流セミナーさようならパーティー（共催）

12/2 ○役員会
○国際連絡委員会

12/3 ○出版部会、整理会
○財政難談会
○青森支部上映会
○新会員の集い
○市川先生逝去一周年追悼会打ち合せ

12/4 ○消費者団体懇談会
○拡経会庁

12/7 ○機関紙座談会
○ダンスパーティー
○婦人団体議会活動連絡委員会

12/8 ○常任委員会
○NGO役員会
○横浜平和シンポジュームとかおくなとか、言葉分けんなとは、精神的にも肉体的にも、水々しく過ごしたい、主婦、一筋に生き抜いてきたわが道を、より確かなものにするために、必死に頑張っています。

それにしても、定年後、さらに活躍がなさっている皆様方のご発展を念じながらペンを置かせていただきます。

（仙台 来栖昌子）

全国婦人連盟?の褒能でも申請しにくいらないのです。

今や事業主婦は減少の一途、私としましては、「三食昼寝付き」と、主婦業の市民権を確立みている人々に、一言も二言も申し上げ、深い反省を求めたい心境です。

有権者同盟の会員として、政治参加発活動の最も良い教材として、昨年5月から10カ月にわたって運動として進めすめ、一冊の記録集としました。

・市川ミサオ氏、藤田たき氏他6氏の『市川房枝先生を語る』ことば
・上映を開催した全支部の報告（2月20日現在）
・座談会 上映をすすめた人 見た人
・アンケート 感想文から
・市川先生の写真 カラー1枚を含み写真61枚 他
B5判 50頁 価格450円
お問い合せは有権者同盟事務局へどうぞ
☎ 370－2727

日本の味を大切に
シマヤだしの素
山口県新南陽市福川637 0834－63－2525

ガス坊やの安全コーナー
つけたら 回そう 換気扇
東京☆ガス

純植物性原料使用
リサイクル78 粉せっけん
次の世代のために、合成洗剤を追放し、自然をとりもどしましょう。
東京、地方を問わず、25袋まとまれば、配達料が無料となります。
無公害粉せっけんの普及にご協力下さい。
日本婦人有権者同盟
東京都渋谷区代々木2－21－11
〒151 ☎ 03－370－4541

企画から印刷まで、流れるような印刷を提供します。
●より早く、確実に
●より美しく、効果的に
●より安く、ていねいに
チラシ ポスター ダイレクトメール パンフレット カレンダー プログラム カタログ
文集 案内状 各種新聞 会社案内 社内報 名簿
森下印刷所
(0422) 48-1611(代) 〈お気軽にダイヤルを〉
〒181 東京都三鷹市下連雀1－12－4 バス停 日産厚生園前

ぬれ手にご注意！
東京電力株式会社

TSUDA ENGLISH INSTITUTE
津田英語会 (昼・夜)
●英会話 ●英文タイプ ●小学生のクラス（英）
●一般英語 ●英文速記 ●中学生のクラス（英・数）
●時事英語 ●高校生のクラス（英・数）
●ビジネス英語士爆特別コース(6ヵ月)
●英語集中訓練コース(1年)
※案内書 〒170円
TSUDA SCHOOL OF BUSINESS
専修学校 津田スクールオヴビジネス
本校の目的 実際に即した英語の実力とビジネス社会に役立つ専門知識をそなえ、円満な社会人として、世の中に貢献することのできる人物の養成をはかる。
●本科月謝：共学2年制 ●募集人員：149名 [学力試験 3科6程度 / 作文人学 1科6程度]
※入試要項は7月完成（〒140円）
〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷1－18
(国電千駄ヶ谷駅前) TEL (402) 7331(代)

刊行物のお知らせ
〝87歳の青春〟上映運動の記録
有権者同盟はこの映画を、政治参加発活動の最も良い教材として、昨年5月から10カ月にわたって運動として進めすめ、一冊の記録集としました。
B5判 50頁 価格450円
お問い合せは有権者同盟事務局へどうぞ
☎ 370－2727

Published by the League of Women Voters of Japan No.21, 2Chome Yoyogi Shibuya-Ku Tokyo Japan
編集発行人 紀平悌子 発行所 日本婦人有権者同盟 (渋谷区代々木2－21－11 婦選会館内) 電話（370）2727番 〒151 振替195409

婦人有権者

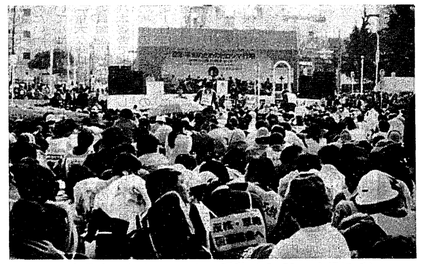
THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

全世界に届け!「反核」の声

SSDⅡへ空前の盛り上がり



'82年平和のためのヒロシマ行動(3.21 会場にて)

第2回国連軍縮特別総会(SSDII)に向けて婦人の行動を広げる会(38団体)は、3月8日の国際婦人デーに、新宿、渋谷、池袋、有楽町、錦糸町の5カ所で、核廃絶・軍縮を求める3千万人署名運動をしました。「平和を願う行動を、大きなうねりにして国連、核超大国を動かしましょう」と。

3・8 中央統一行動

72年の3月8日、パンと「軍縮と反核」を街頭で人々に訴え、一人ひとりが立ち上がって、政府を、国連を動かそう」と呼びかけました。

計6万枚のチラシを配り、寒さの残るビルの街で、腕章をゆぎケンをつけ、歩道フェンスに、広島、長崎の原爆の惨状を伝える写真を展示し、署名を求めるなど、婦人の運動は県都に繰り上がって街頭活動を行いました。午前11時から午後1時半まで、寒さの残るビルの街で、腕章をゆぎケンをつけ、歩道フェンスに、広島、長崎の原爆の惨状を伝える写真を展示し、署名を求めるなど、婦人の運動は県都に繰り上がって街頭活動を行いました。午前11時から午後1時半まで、

3・21 ヒロシマ行動

「ヒロシマ・ナガサキの心を世界に」をスローガンに、'82年平和のためのヒロシマ行動『国民運動推進連絡会議』と広島実行委員会主催)は、3月21日、爆心地に近い広島平和記念公園など6会場で開かれ、本部、広島支部会員は「反核」の行動に参加しました。「平和を願う行動を、大きなうねりにして国連、核超大国を動かしましょう」と。

午後1時、平和の鐘に合わせて全員が黙禱を献げ、続いて開会挨拶で今堀広島女子大学長は、「核戦争の危機を今なら止めることができる。この国民運動を世界に向けて発展させよう」と呼びかけ、テーマソング「きいてください 波の声を くりかえすな ささやく声を」と会員で歌いました。最後に「ヒロシマ・アピール」を、紀平会長が力強く読みあげ、かつてない反核運動の高まりをみせました。この広島行動は、SSDII に向け、5月23日現在で30万人集会へとつづきます。

ヒロシマ・アピール

国民のみなさん! 全世界のみなさん!

いま、一発でも核ミサイルが発射されたなら、あるいはやすのりさんのフォークソングの贅助出供も得て、葬休み

フォーク歌手川畑恒一さんの歌う「ひろしま」を聞きながら、ゆっくり寝る人、「効果はあるの?」「小田原 梅花使の記念日に、第2回目では署名のことを話みました。

「一婦人の行動を広げる会」の活動は、4月10日婦人参政権行使の記念日に、第2回目の統一運動を計画しています。

それにしても、定年後、丸5年を迎えた主人は、たとえば、洗濯に、ごみ捨てに、風呂当番にと、家事のレパートリーは拡大の一途。防犯協力会長などのお役目も果たしていて、全く

とかおっなんとか、言葉分けの間題ではなくて、〝専業主婦〟一筋に生き抜いてきたわが身を、より確かなものにするために、必死に頑張っています。

有権者同盟の会員として、さらに団結強さっている婦人の行動を広げる会」3月8日は、寒さの残るビルの街で、腕章をゆぎケンをつけ、歩道フェンスに、広島、長崎の原爆の惨状を伝える写真を展示し、署名を求めるなど、婦人の運動は県都に繰り上がって街頭活動を行いました。午前11時から午後1時半まで、寒さの残るビルの街で、腕章をゆぎケンをつけ、歩道フェンスに、広島、長崎の原爆の惨状を伝える写真を展示し、署名を求めるなど、婦人の運動は県都に繰り上がって街頭活動を行いました。午前11時から午後1時半まで、

カンパを集めることができ、確かな手ごたえを感じました。

この日、新宿駅西口「昔住団体(本回盟)に集った有権者同盟会員30名を含む「婦人の行動を広げる会」3月8日は、寒さの残るビルの街で、腕章をゆぎケンをつけ、歩道フェンスに、広島、長崎の原爆の惨状を伝える写真を展示し、署名を求めるなど、婦人の運動は県都に繰り上がって街頭活動を行いました。午前11時から午後1時半まで、寒さの残るビルの街で、腕章をゆぎケンをつけ、歩道フェンスに、広島、長崎の原爆の惨状を伝える写真を展示し、署名を求めるなど、婦人の運動は県都に繰り上がって街頭活動を行いました。午前11時から午後1時半まで、

ひわば

昨年誕生した三つの新しい支部を迎え、第31年次総会は、忙しい中にも充実した討議がかわされ、運動目標、「平和」と「選挙制度改悪反対」の決議、「組織財政確立」の申し合わせを採択、藤田たき、近藤真柄両元会長を顧問にお願いしたいと全会一致承認して、新年度をふみ出しました。

思えば、親とも頼む市川房枝名誉会長を喪って1年2カ月、昨年来疲をこらえつつ、静かな政治教育として'87歳の青春」上映運動に、参院全国区制改悪反対に、そして平和運動にと力を尽くされた会員婦人の胸の内はみな同じ、「先生の屍跡に続こう」でした。

私達の感謝の努力にもかかわらず、市川先生の逝去後、それを待っていようにも日本の政治情勢は、隊列の先頭をデモ行進し、広島支部会員をつつ、「反核、平和」の声に満ち満ちたメイン会場で6万人の集いに加わりました。

今を見つめ力を注ごう

第31年次スタートにあたって

総理の、自治体の平和施策を抑制する発言など目にあまるものです。

平和と民主主義を、婦人和教授は、「国家の自覚と抵抗力平和運動への政党決定をなしとげる力」と語っておられます。

やって出来ない事はない。自民党の参院全国区選挙制度改悪選挙も、私共の反対を今国会成立は困難になっているはありません。頑張りましょう。

会長 紀平悌子

婦人・おんな (34)

主婦業にも市民権を

断つ春を感じさせる、陽あたたかくなってきたのあたたまりがおどっているような仙台の今頃でございます。婦人・おんな欄の一文の要請を受けましたが、「マイッタ、マイッタ」と、どのように書き出してよいのか困ってしまいました。

うぐいすが鳴いてきし、夫婦が隣近所の畑を歩いて変えるよう作業に入った女性のことをでしょうか。また、おんなとは、精神的にも肉体的にも、水々しさに満ちあふれ、その機能のはなやかさを祝いたい、そんな年代の女性のことでしょう。もしそのように考えてみますと、婦人もおんなも、私にとっては、フフと喜笑したくなってしまいます。

さて、婦人とは、親のすねを齧って、ぬくぬくと育てられ、「生命を生み育てる婦人の力で人類存のために声を上げ、平和を築こう」「命がけで生んだどもを核に奪われてなるものか」など、力強い訴えをしました。

お昼からは通行く人の数も増え、約2万枚のチラシ配布、3千人の署名、カンパ額は4万5千円と、国際婦人デーの街頭運動にふさわしい盛り上がりでした。

一婦人の行動を広げる会」の会長をはじめ各代表が、「生命を生み育てる婦人の力で人類存のために声を上げ、平和を築こう」「命がけで生んだどもを核に奪われてなるものか」など、力強い訴えをしました。

お昼からは通行く人の数も増え、約2万枚のチラシ配布、3千人の署名、カンパ額は4万5千円と、国際婦人デーの街頭運動にふさわしい盛り上がりでした。

一婦人の行動を広げる会」の活動は、4月10日婦人参政権行使の記念日に、第2回目の統一運動を計画しています。

富岳カーの上からは、紀平

着実に運動を継続しよう

第30年次第4回中央委員会・第31年次総会



総会会場

4月12、13日に日本青年館で第30年次第4回中央委員会、第31年次総会、第31年次第1回中央委員会が開かれ、全国から40支部、12名が参加しました。市川名誉会長にできあとの初めての総会で決意を新たにし、紀平会長はじめ新しい役員、中央委員等も決まり、新年度を出発しました。なお、各支部総会、平和運動について朝の学習会ももちました。

……第1日……

総会は藤田稔子氏の司会で、武井マツ氏の開会の辞、福島政子氏の先輩の霊に黙禱をささげ、会長から「議会制民主主義を確立し、平和の一票で日本の政治を平和推進の方向に位置づけようという私共の願いは、現実の政治の中では逆の方向にむかっている。時間と力を上手に使ってとのよう運動を進めるか、語り合いたい」と挨拶があり、つづいて小池順子指名委員長から「重大な時期の役員職、中央委員職を務めなければというの基本姿勢で推薦しました」との挨拶のあと、スト9関係で第1日に選挙となったため森議長の中でも主要な団体として協議している、少人数でも毎月例会を持って積極的に行動している支部、3千万人署名の街頭活動を1千名の署名を集めた支部、都内支部から寺明美氏（次席）

事務局長紹介　瀬下恭子
▽政策委員会　松浦三知子
議会制、司法、婦人、教育、平和、消費・環境の問題グループづつ分かれて活動していく。
……第2日……
議事
〈協議〉
▽82年日本婦人有権者同盟第和推進運動特別委員会　紀平悌子
6月7日から第2回国連軍縮特別総会（SSDII）に積極的に参加し運動を続けていく。
・支部報告
「87歳の青春」上映運動の呼びかけ
・「87歳の青春」上映運動
所属者以外の立候補を制約し、個人としての立候補を禁止するものであり、法の下の平等を規定した憲法第14条、第15条、第四四条に違反します。
さらに、公務員を選定する国民個有の権利（第一五条）を侵し、選挙された議員で両議院を構成すると定める第四条にも沿わないものです。
水爆禁止世界大会・国際会議の成功を期す。
婦人の一票で平和を
築く決議
米ソ間大国間の核軍備競争は止まるところを知らず世界の人々を不安に陥れています。
このなかにあって日本は、軍備を増強する一方、8・15反核・軍縮を求める国民の世論を無視し、靖国神社法制定から平和憲法改悪の動きなど、軍国化の道を歩んでいます。
本日開催の婦人有権者同盟第31次総会に当たり、私どもは左記のことを決意し実現を期します。
記
一、会員による地域活動を活発にし、運動の輪を広げ、新しい会員をむかえる努力を毎月例会を開催し会員倍増50〇名獲得を決議する。
一、運動の拠点として、支部を有権者に訴え、わかりやすく、政治改革の場といわれる衆参の選挙の実現や地方選挙では未設置の地方に新支部が結成できるよう積極的に努力します。
一、会員の学習の機会をふやすとともに、支部相互の交流をはかり、資質の向上につとめます。
一、本同盟の運動の頭脳者としての機関紙「〇〇名発行を目指し、全員協力して発展させます。
一九八二年四月十三日
日本婦人有権者同盟
第31年次総会

決議・申し合わせ

憲法違反の自民党「参議院全国区拘束名簿式比例代表制案」を廃案に追い込もう

自民党の党利党略による参議院全国区選挙制度改悪案は、一昨年の衆参同日選挙の際、この改悪は百年の悔を残します。

わたくし達は、自民党案に断固として反対するとともに、参議院公職選挙法改正に関する政府与党の動きなど、国民の声に反映した公正な選挙制度の実現を求める運動を強めます。

1、選挙制度は、憲法前文の趣旨にのっとり、この改悪は義の根幹であり、この改悪は

2、わたくし達は、自民党案に対して、本日年子抗議し、支部としても申し入れをする。

3、衆参同日選挙に反対し、支部提出議題

4、98国連婦人の10年世界会議を前にして

参加し、原水禁運動を推進する。

5、平和を守るために、第二回国連軍縮特別総会に役員等を派遣し、三千万人署名運動を参加している。

6、とくに今年は、'82平和と軍縮を求める国民の世論を結集し、'87歳の青春」上映運動を広げるとともに、第二回国連軍縮特別総会に役員等を派遣し、三千万人署名運動を参加している。

7、'82年日本婦人有権者同盟第31次総会に当たり、私どもは左記のことを決意し実現を期します。

記

一、会員による地域活動を活発にし、運動の輪を広げ、新しい会員をむかえる努力を毎月例会を開催し会員倍増50〇名獲得を決議する。

一、運動の拠点として、支部を有権者に訴え、わかりやすく、政治改革の場といわれる衆参の選挙の実現や地方選挙では未設置の地方に新支部が結成できるよう積極的に努力します。

一、会員の学習の機会をふやすとともに、支部相互の交流をはかり、資質の向上につとめます。

一、本同盟の運動の頭脳者としての機関紙「〇〇名発行を目指し、全員協力して発展させます。

一九八二年四月十三日

日本婦人有権者同盟

第31年次総会

意見・申し入れ

今日ほど、有権者に政治を身近に感じ、政治への関心を強いるときはないと思います。

政治の複雑さが増し、有権者にとって

婦人・おんな 35

愛にはおそれなし

町といわれていましたが、子供遊をお隣近所に入れたり、衣類を調達したり、また、婦人会を結成するなどしました。有権者同盟からもおだったのです。あれから三十余年、人は変わり、世は42名が集まりました。「マ移り、場所も変わりましたマ先生、大根一本でも人参一つでも政治に関係があるのですか」と、習い覚えから尋ねられたことを記憶しております。

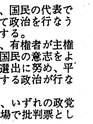
この寒い集落も浸透者の集団個所のため、昭和32年、南北両集落1500人全員強制立ち退きとなり、あちこちへ散らばっていきました。その村手伝いを住民のために身を以って行ないました。

その後は、東京砧一のスラム街、足立区のバタ人集落（対象世帯898）へ、元都立大教授方原悠治先生の発案でセツルメントが設立され、私もその一員に加わりました。そこ昭和52年4月まで、最底辺の人といわれている人達と暮らし、妊娠から供養までの広い範囲の相談事業に重きを置き、その住民に中心としての福利と希望を持たせ、一定の水準、即ち正常復帰出来、世の中に平気に生きて行くことが出来るようにとお手伝いをしたのです。公の施設では手が届かない落ちこぼれた人達、誰かが手を差し延べてあげてならない人達、皆我々同胞です。世間から見れば私の行ったことなどささいことですが、本人達にとっては大きなことです。

ここも大体片付き、よやく社会福祉法人の認可を52年に受け東京愛隣病院、多くの人々の医療を得て、同病院保育園と足立隣保館の活動を続けております。

今おばつかない文章を綴っている私の目の前には、市川房枝先生が私のために、お書きさいました抵抗の色紙に、「愛にはおそれなし」と書かれてあります。（足立支部　稚田あい）

新会員紹介



（1月～3月）

1月
畑井ツル子（福田）
福島正枝（水戸）
近藤よさ江、久貝久美子、田頭成美（大阪）
田崎幸子、鬼塚栄子（富岡）
柴田紀子（目黒）伊藤整子、佐々木百合子（中野）成瀬（橋富美枝）横崎きぬ江（紀）
倭文子（武蔵野）金内加寿子（府中）永田富美子（小平）遠藤春子（岩本美智）
金井）小林久枝（船堀）野村みどり＝以上直属
鈴木敏子（小林久枝）高橋

2月
荒谷アヤ子（礼幌）
大庭スミ、田母神敏子、五十嵐和子（館山）鳳崎和代（横浜）阿部芳子（目黒）
高橋とき子（佐々木都）長谷川智恵子＝直属

3月
鳳形多重子（青森）
橋本艶子（館山）小寺ヨシ子、佐々木雪子（広島）柳川素美代（福）佐々木鼎子（大田）五十嵐睦子（八木

運動日誌（1/28～4/16）

1/28
○目黒支部新年会
○第20回新有権者と若者の集い反省会
○国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会で中教審へ申し入れ
○SSDII＝むけての国民運動協議会構成で出・

1/29
○同盟軍縮推進チーム打合せ
○発送

1/30
○性差別・売春問題シンポジウム
○SSDII＝むけての国民連絡会議で共産党に申し入れ
民商党に申し入れ

2/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会

2/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
2/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ

2/10
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ

2/10
○国の婦人関係予算案をきく会
○売春問題ととりくむ会

2/11
○市川房枝先生逝去一周年追悼会
○東京再上映会

2/12
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○学習会「戦後の公職選挙法改正と政党」
講師 仙正夫氏
○原水禁準備委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会

2/23
○再校
作業委員会
○生活を守る都民会議
○生活をする都民会議
○NGO委員会

2/26
○組織部会
○発送
○選改協シンポジウム打合わせ
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会

3/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協

3/4
○出版部会
○原水禁準備会議運営委員会

3/5
○婦人の政策決定参加状況調査記者発表
○食品衛生調査委員会

3/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会

3/7・8
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
3/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ

3/10
○上映の記録編集
○都議補欠選挙打ち合わせ
○国際連絡委員会
○売春問題ととりくむ会

3/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○上映の記録編集

3/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会

3/15
○婦人団体議会活動連絡委員会

3/26
○再校
準備委員会
○第31年次総会第6回準備委員会

3/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集

3/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集

3/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会

3/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ

4/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協

4/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ

4/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会

4/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
4/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ

4/12
○国の婦人関係予算案をきく会
○売春問題ととりくむ会

4/13
○〝87歳の青春〟武蔵野上映会

4/14
○売春問題ととりくむ会

4/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会

4/16
○'82平和のための東京行動実行委員会
○〝87歳の青春〟大阪上映会

お知らせ
機関紙〝婦人有権者〟の購読料が、57年度から2千円になりました。引き続きご購読下さい。

4/16
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○議員関係経費等に関する調査会
4/17
○生活を守る都民会議
○都連例会
4/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
4/20
○三隈支部新年会
4/21
○被爆問題市民団体懇談会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
4/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
4/24
○'82年平和の運動推進特別委員会
4/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
4/26
○第31年次総会第5回準備委員会
4/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
4/28
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
4/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
4/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
5/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
5/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
5/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
5/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
5/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
5/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
5/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
5/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
5/13
○第31年次総会第6回準備委員会
5/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
5/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
5/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
5/17
○都連例会
5/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○被爆問題市民団体懇談会
5/19
○出版部会
5/20
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
5/21
○'82年平和のためのヒロシマ行動
5/24
○第31年次総会第5回準備委員会
5/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
5/26
○第31年次総会第6回準備委員会
5/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
5/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
5/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
5/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ
6/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
6/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
6/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
6/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
6/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
6/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
6/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
6/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
6/13
○第31年次総会第6回準備委員会
6/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
6/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
6/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
6/17
○都連例会
6/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
6/20
○三隈支部新年会
6/21
○被爆問題市民団体懇談会
6/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
6/24
○第31年次総会第5回準備委員会
6/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
6/26
○第31年次総会第6回準備委員会
6/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
6/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
6/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
7/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
7/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
7/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
7/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
7/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
7/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
7/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
7/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
7/13
○第31年次総会第6回準備委員会
7/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
7/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
7/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
7/17
○都連例会
7/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
7/20
○三隈支部新年会
7/21
○被爆問題市民団体懇談会
7/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
7/24
○第31年次総会第5回準備委員会
7/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
7/26
○第31年次総会第6回準備委員会
7/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
7/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
7/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
7/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ
8/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
8/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
8/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
8/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
8/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
8/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
8/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
8/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
8/13
○第31年次総会第6回準備委員会
8/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
8/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
8/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
8/17
○都連例会
8/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
8/20
○三隈支部新年会
8/21
○被爆問題市民団体懇談会
8/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
8/24
○第31年次総会第5回準備委員会
8/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
8/26
○第31年次総会第6回準備委員会
8/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
8/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
8/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
8/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ
9/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
9/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
9/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
9/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
9/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
9/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
9/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
9/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
9/13
○第31年次総会第6回準備委員会
9/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
9/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
9/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
9/17
○都連例会
9/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
9/20
○三隈支部新年会
9/21
○被爆問題市民団体懇談会
9/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
9/24
○第31年次総会第5回準備委員会
9/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
9/26
○第31年次総会第6回準備委員会
9/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
9/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
9/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
10/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
10/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
10/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
10/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
10/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
10/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
10/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
10/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
10/13
○第31年次総会第6回準備委員会
10/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
10/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
10/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
10/17
○都連例会
10/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
10/20
○三隈支部新年会
10/21
○被爆問題市民団体懇談会
10/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
10/24
○第31年次総会第5回準備委員会
10/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
10/26
○第31年次総会第6回準備委員会
10/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
10/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
10/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
10/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ
11/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
11/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
11/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
11/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
11/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
11/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
11/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
11/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
11/13
○第31年次総会第6回準備委員会
11/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
11/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
11/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
11/17
○都連例会
11/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
11/20
○三隈支部新年会
11/21
○被爆問題市民団体懇談会
11/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
11/24
○第31年次総会第5回準備委員会
11/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
11/26
○第31年次総会第6回準備委員会
11/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
11/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
11/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
12/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
12/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
12/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
12/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
12/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
12/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
12/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
12/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
12/13
○第31年次総会第6回準備委員会
12/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
12/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
12/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
12/17
○都連例会
12/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
12/20
○三隈支部新年会
12/21
○被爆問題市民団体懇談会
12/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
12/24
○第31年次総会第5回準備委員会
12/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
12/26
○第31年次総会第6回準備委員会
12/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
12/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
12/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
12/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ
1/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
1/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
1/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
1/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
1/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
1/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
1/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
1/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
1/13
○第31年次総会第6回準備委員会
1/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
1/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
1/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
1/17
○都連例会
1/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
1/20
○三隈支部新年会
1/21
○被爆問題市民団体懇談会
1/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
1/24
○第31年次総会第5回準備委員会
1/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
1/26
○第31年次総会第6回準備委員会
1/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
1/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
1/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
1/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ
2/1
○日中友好婦人連絡会
○SSDIIにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人
打ち合わせ
○選改協
2/4
○出版部会
○SSDIIにむけての国民連絡会議で新自クに申入れ
2/6
○須賀川支部新年会
○先刻追放の会
2/8・7
婦人団体議会活動連絡委員会
○司法連絡会議
2/9
○第31年次総会第2回準備委員会
○東京都上映会打合せ
2/10
○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
2/11
○上映の記録編集
○司法の連絡会議
○NHKと婦人・労働団体との懇談会
○事務局会議
2/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
2/13
○第31年次総会第6回準備委員会
2/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
2/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
2/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
2/17
○都連例会
2/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
2/20
○三隈支部新年会
2/21
○被爆問題市民団体懇談会
2/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
2/24
○'82年平和運動推進特別委員会
2/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
2/26
○第31年次総会第6回準備委員会
2/27
○豊島支部新年会
○棟馬支部学習会
3/2
○作業委員会
○上映の記録編集
○中国婦人代表団歓迎実行委員会
3/3
○参議院全国区拘束名簿式比例代表制反対ビラまき（選改協）
3/4
○整理会
○上映の記録編集
○被爆問題市民団体懇談会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
3/5
○平和学習会打合せ
○棟馬支部学習会
3/6
○三隈支部新年会
3/7
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
3/8
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
街頭行動
3/9
○出版部会
○上映の記録編集
○第31年次総会第4回準備委員会
3/10
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
3/11
○都議補欠選挙打ち合わせ
○国際連絡委員会
○売春問題ととりくむ会
3/12
○NGO関係婦人問題企画推進会議常報委員会
3/13
○第31年次総会第6回準備委員会
3/14
○'82年平和のための東京行動実行委員会
3/15
○出版部会、整理会
○〝87歳の青春〟大阪上映会
○二酸化窒素実行委員会
3/16
○'82年平和のための東京行動実行委員会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○少年法改革会
○整理会
3/17
○都連例会
3/18
○初校
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○組織部会
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
○SSDIIにむけての国民連絡会議
3/20
○三隈支部新年会
3/21
○被爆問題市民団体懇談会
3/22
○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
○都連例会
3/24
○第31年次総会第5回準備委員会
3/25
○上映の記録編集
○SSDIIにむけての国民連絡会議
○'82年平和のための東京行動調整委員会並に実行委員会
3/26
○第31年次総会第6回準備委員会
3/27
○戦没者遺族の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
3/29
○SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
○上映の記録編集
3/30
○SSDIIにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
3/31
○発送
○環境週間実行委員会
○東京都上映会打合せ

昭和57年（1982年）6月1日発行　婦人有権者　（毎月一回1日発行・年間購読料2000円）　（昭和22年8月21日第三種郵便物認可）　（1）第37巻6号

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなく意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

あくまで成立を阻止

参院全国区改正自民、社会党両案

「社会党案も違憲です」

選改協で飛鳥田氏らにただす

選改協は参院全国区に拘束名簿式比例代表制を導入する自民案に、基本的に同調している社会党が独自に提出した「参議院全国区制改正（社会党第一次案）」に対して4月9日に委員長に、違憲の疑義、参院の独自性などについて意見を述べました。5月19日には、全期大幅延長に抗議して電報を打ち、今国会での審議に対する態度を質しました。



選改協で社会党に申し入れ

選挙法改正運動協議会（同盟、全国地域婦人団体連絡協議会、日本青年団協議会、理想選挙推進市民の会、主婦連合会、日本青年団協議会）の15名は、4月9日、社会党本部に飛鳥田一雄委員長と角屋堅次郎選挙対策委員長を訪れ、社会党の参議院全国区制改正案（社会党第一次案）に対する申し入れ書（別掲）を手渡しました。この際、日本労働組合連合会の「参議院全国区（全国選出）議員選挙の拘束名簿式比例代表制の採用に関する意見書」（別掲）を添付しました。

申し入れの要旨は次のとおりです。

社会党第一次案の概要は
●政党及び政治団体の名簿提出要件は、
ア、3人以上所属の国会議員を有すること（自民は5人）
イ、最近の衆議院総選挙又は参議院議員通常選挙において全有効投票の2%以上の得票を得たもの（自民は2%）
●当選人を決める方法を少数政党により有利という修正ドント式（除数は1、2、3、4……）を用いる。
●供託金は、現行2百万円の1・5倍（自民は2倍）。
●当選人を決める方法を少数政党により有利という修正ドント・ラグ方式（各党の得票数を除し議席配分する場合、1、3、5、7…）という一部修正の名称を用いる（自民は党が決めることになる。⑥当選者所属政党に届出とたり、国民に対しては、政治責任を負わなくなるおそれがある。②国民は議員をコントロールできなくなる…ほか。また、拘束名簿への投票により、無政党名簿への投票が多くなり、政党本位の選挙制度は「日本の有権者の関心は急速に国会における代表者を通じた行政、また参議院議員制度は「国政に対する国民の意思を反映させる」ことを目的とするが、参議院の存在意義がなくなる。⑤候補者の当選は政

婦人・おんな ㉟

愛にはおそれなし

疎開先から上京して5カ月後の昭和25年5月27日、何年振りかで西郷さんの銅像にお目にかかりたいと戦後まもなくの上野公園に出かけました。そして、公園口で靴磨きの子供が着波の文庫本を合間をみては読んでいるのを見て、声をかけたのが私の残る生涯を決定づけてしまったのです。

敗戦の所産である靴磨きの浮浪児との不思議な出合いだったのです。あれから三42名が集まりました。「マ移り、場所も変わりました町といわれていましたが、子供達をお風呂に入れたり、衣類を調達したり、また、婦人会を結成するとしました。有権者同盟からもおせっかいに来ていただき、母親学級を開いたりと、忙しくも楽しい日々でした。

その後は、東京随一のスラム街、足立区のバタヤ集落（対象世帯698）へ、元郷立大教授を原爆症先生

一つでも政治に関係があるのですから、私の働きはずっと続いてゆきます。

この浮浪者の集団個所のため、昭和32年、南北両集落1500人全員強制立ち退きとなり、あちこちへ散らばってゆきました。その初手伝いをしたのが、着波の文庫本を合間をみては読んでいるのを見て、声をかけたのが私の残る生涯を決定づけてしまったのです。

敗戦の所産である靴磨きの浮浪児との不思議な出合いだったのです。あれから三42名が集まりました。「マ移り、場所も変わりました

新会員紹介

（1月～3月）

1月 堀井フミ子（福田）　福島形多恵子（富森）　近藤きさ江（水巴）　豊村啓子（富森）　頭成美（大阪）　久良久美子（田子）　佐々木愛子（広島）　山口須賀代（千）　田崎幸子（目黒）　鬼塚栄子（富崎）　川素美代（福）　佐々木節子（大田）　柴田幸子（目黒）　伊藤愛子（大田）　五十嵐睦子（八木）　佐々木百合子（中野）　成瀬平伸子）　櫛富美枝）　横崎ぎぬ江（紀）　倭文子（武蔵野）　金内加寿子（府中）　永田富美子（小子）　遠藤春子（富森智）　金井）　小林久枝（都立伸子）　野村みどり＝以上直属　鈴木敏子（小林久枝）　高橋

2月 荒谷アヤ子（札幌）　大庭スミ（田母神敏子、五十嵐和子（都山）　尾崎和代（福祝）　阿部芳子（目黒）　高橋とよ子（佐々木都）　長谷川智恵子＝直属

3月 尾形多恵子（富森）　橋本艶子（都山）　小寺ヨシ子、佐々木愛子（広島）　柳川素美代（福）　佐々木節子（大田）　五十嵐睦子（八木）　横崎ぎぬ江（紀）　横富美枝）　横野啓子（三浦）　遠藤春子（富森智）　野村みどり＝以上直属

運動日誌（1/28～4/16）

1/28 ○目黒支部新年会
○第20回新有権者と若者の集い反省会
○国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会で中執事へ申し入れ
○SSDⅡにむけての国民連絡会議で共産党に申し入れ

1/29 ○同盟章縮推進チーム打合せ
○発送

1/30 ○性差別・売春問題シンポジウム
○SSDⅡにむけての国民連絡会議で共産党に申し入れ

2/3 ○SSDⅡにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人打ち合わせ

2/4 ○出版部会
○SSDⅡにむけての民連絡会議で新自クに申し入れ

2/6 ○須賀川支部新年会
○先例追放の会
2/8 ○7婦人団体懇談活動
○連絡委員会
○司法連絡会議
2/9 ○第31年次総会第2回準備委員会
○東京再上映会

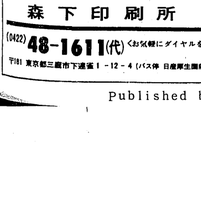
2/10 ○国の婦人関係予算案をきく会
○売春問題ととりくむ会
2/11 ○市川房枝先生逝去一周年追悼会
○東京再上映会
2/12 ○'82年有権者同盟平和運動推進特別委員会
○学習会「戦後の公職選挙法改正と政党」講師 仙正夫氏
○原水禁準備委員会
○SSDⅡにむけて婦人の行動を広げる会
2/15 ○57年度国の婦人関係予算案をきく会
○NGO委員会
2/16 ○初校
○世田谷支部学習会
○生活をまもる都民会議
2/17 ○都連例会
○情報公開制度について都に申し入れ
2/24 ○'82平和運動推進特別委員会
2/26 ○組織部会
○発送
○選挙シンポジウム打合わせ
○SSDⅡにむけて婦人の行動を広げる会
3/1 ○日中友好婦人総会
○SSDⅡにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人打ち合わせ
2/10 ○国の婦人関係予算案をきく会
○売春問題ととりくむ会
2/18 ○不用品交換会
○SSDⅡにむけての国民連絡会議第6回調整委員会
2/19 ○政談委員会
○第31年次総会第3回準備委員会
2/22 ○役員会
○上映の記録編集
○生活を守る都民会議
2/23 ○再校
○生活を守る都民会議
2/25 ○上映の記録編集
○SSDⅡにむけての国民連絡会議
3/2 ○'82年平和のための東京行動第2回実行委員会
○整理会
3/3 ○SSDⅡにむけての婦人の統一行動懇談会（仮）よびかけ人打ち合わせ
3/4 ○出版部会
○SSDⅡにむけての民連絡会議
3/5 ○不用品交換会
3/8 ○SSDⅡにむけて婦人の行動を広げる会
3/9 ○出版部会
○上映の記録編集
3/10 ○上映の記録編集
○都議補欠選挙対策委員会
○'82国際平和運動推進別委員会
3/11 ○上映の記録編集
○国際連絡委員会
○売春問題ととりくむ会
3/12 ○NGO関係婦人問題企画推進会議調整委員会
○婦人の政策決定参加状況調査記者発表
3/15 ○7婦人団体懇談会活動
3/26 ○再校
○第31年次総会第5回準備委員会
3/27 ○戦没者追悼の日制定反対申し入れ
○上映の記録編集
3/29 ○SSDⅡにむけての婦人の行動を広げる会
○上映の記録編集
3/30 ○SSDⅡにむけての国民連絡会議調整委員会
○食品衛生調査委員会
3/31 ○発送
○環境浄調実行委員会
4/1 ○'82年平和のための東京行動第2回実行委員会
4/2 ○少年法改悪反対
4/3 ○3000万署名街頭アピール、チラシ配布　渋谷駅前
4/5 ○第31年次総会第7回準備委員会
○上映委員会
4/6 ○常任委員会
○第31年次総会第8回準備委員会
○国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会
4/7 ○整理会
4/8 ○司法の砦事会
○整理会
4/9 ○社会党へ参院全国区制で申し入れ 札選協協
4/10 ○私たちの一票で平和を築く婦人の集い
○SSDⅡ国民運動推進連絡会議第8回調整委員会
4/12～13 ○第30年次第4回中央委員会、第31年次総会、第31年次第1回中央委員会
4/13 ○"87歳の青春" 武蔵野上映会
○防日中国婦人代表団歓迎会
4/14 ○売春問題ととりくむ会
4/15 ○出版部会、整理会
4/16 ○'82平和のための東京行動実行委員会
○"87歳の青春" 大阪上映会
○二酸化窒素実行委

お知らせ

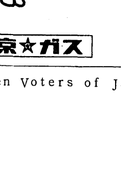
機関紙『婦人有権者』の購読料が、57年度から2千円になりました。引き続きご購読下さい。

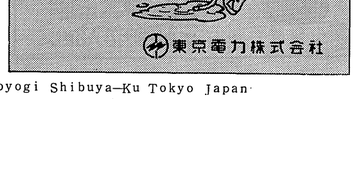
会例聴
○平和学習合同打合せ
○文部省と婦人団体との懇談会
3/17 都連例会
3/18 初校
○SSDⅡにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
3/19 政策委員会
○組織部会
3/20 ○上映委員会
○第31年次総会第7回準備委員会
3/21 '82年平和のためのヒロシマ行動
3/24 第31年次総会第5回準備委員会
'82国際婦人年連絡会議
進特別委員会
○指名委員会
○被爆問題市民団体懇談会
4/10 ○私たちの一票で平和を築く婦人の集い
○SSDⅡ国民運動推進連絡会議第8回調整委員会
4/12～13 ○第30年次第4回中央委員会、第31年次総会、第31年次第1回中央委員会
4/13 "87歳の青春" 武蔵野上映会
○防日中国婦人代表団歓迎会
4/14 売春問題ととりくむ会
4/15 出版部会、整理会
4/16 '82平和のための東京行動実行委員会
"87歳の青春" 大阪上映会
○二酸化窒素実行委

進特別委員会
○SSDⅡにむけて婦人の行動を広げる会
4/20 選改協
○少年法連絡会議
4/30 ○3000万署名街頭アピール、チラシ配布　渋谷駅前
4/5 ○第31年次総会第7回準備委員会
○上映委員会
4/6 ○常任委員会
○第31年次総会第8回準備委員会
○国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会
4/7 ○整理会
4/8 ○司法の砦事会
○整理会
4/9 ○社会党へ参院全国区制で申し入れ 札選協協
4/10 ○私たちの一票で平和を築く婦人の集い
○SSDⅡ国民運動推進連絡会議第8回調整委員会
4/12～13 ○第30年次第4回中央委員会、第31年次総会、第31年次第1回中央委員会
4/13 "87歳の青春" 武蔵野上映会
○防日中国婦人代表団歓迎会
4/14 売春問題ととりくむ会
4/15 出版部会、整理会
4/16 '82平和のための東京行動実行委員会
"87歳の青春" 大阪上映会
○二酸化窒素実行委

企画から印刷まで、流れるような印刷を提供します。
●より早く、確実に
●より美しく、効果的に
●より安く、ていねいに


森下印刷所
(0422) 48-1611(代)
〈お気軽にダイヤルを〉
〒181 東京都三鷹市下連雀1-12-4（バス停 日産車生園前）

ガス坊やの安全コーナー

つけたら 回そう 換気扇
東京☆ガス

ぬれ手にご注意！

東京電力株式会社

Published by the League of Women Voters of Japan No.21, 2Chome Yoyogi Shibuya-Ku Tokyo Japan

（1）第37巻6号（昭和22年8月21日 第三種郵便物認可）　（毎月一回1日発行・年間購読料2000円）　昭和57年（1982年）6月1日発行

婦人有権者
THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなく意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

あくまで成立を阻止

参院全国区改正自民、社会党両案

「社会党案も違憲です」

選改協で飛鳥田氏らにただす

選改協は参院全国区に拘束名簿式比例代表制を導入する自民案に、基本的に同調している社会党が独自に提出した「参議院全国区制改正（社会党第一次案）」に対して4月9日に会党本部を訪れ、飛鳥田委員長、角屋選対委員長に対し「参議院全国区拘束名簿式比例代表制に反対する請願」をしました。5月19日には、全期大幅延度に抗議して電報を打ち、今国会での廃案を参議院議長に請願しました。


選改協で社会党に申し入れ

選挙法改正運動協議会（同盟、理想選挙推進市民の会、全国地域婦人団体連絡協議会、主婦連合会、日本青年団協議会）の15名は、4月9日、社会党本部に飛鳥田一雄委員長と角屋堅次郎選挙対策委員長を訪れ、社会党の参議院全国区制改正案（社会案）（次案）に反対の申し入れ書（別掲）を手渡しました。この際、日本弁護士連合会の「参議院全国区（全国選出）議員選挙の拘束名簿式比例代表制の採用に関する意見書」（別掲）を添付しました。

申し入れの要旨は次のとおりです。

……

社会党第一次案の概要は、①政党及び政治団体の名簿提出要件は、ア、3人以上が所属の国会議員を有すること（自民は5人）イ、最近の衆議院総選挙又は参議院通常選挙において●当選人を決める方法を少数政党により有利という修正サンラグ方式一名党の得票数を除し議席配分する場合、1、4、3、5、7という一部修正の奇数を用いる（自民は党が決めることになる。⑥当選者は所属政党に届出ること。⑦当選者は所属政党に優先的に公認を得たもの（自民は4名以上）ウ、5人以上の所属の候補者を有することを得たもの（自民は10人）エ、アイウのいずれか一つに該当しなければならない。●供託金は、現行2百万円の1・5倍（自民は2倍）。

核兵器完全禁止を願って

私たちの一票で平和を築く婦人の集い



第2回国連軍縮特別総会に向けて婦人行動を広げる会（参加38団体）は、4月10日婦選初行使の記念すべき日を選んで、核兵器完全禁止と軍縮をめざす「私たちの一票で平和を築く婦人のつどい」を日本教育会館大ホールで開催しました。写真は講演する坂本義和氏。

「昭和21年4月10日、38年ぶりに、井上頼豊氏の素晴らしいチェロの独奏ながらも、静かに始まった婦人はじめて一票を行使した日。国連で、編田晴子カザルスが演奏した『鳥の歌』が静まりかえった場内に流れ――カザルスはスペインの平和と自主主義の象徴であり、全地婦連大友よね会長の開会の言葉であったのです――参加者を魅了しました。

続いて、東大教授坂本義和氏の「軍縮と市民」と題する講演があり、予定時間をオーバーする熱弁で、参加者は1メモをとりつづけ身じろぎもしませんでした。その後、10分の休憩をはさんで、核兵器完全禁止・軍縮をめざす婦人のつどいの集会は、3・4街頭行動に次ぐ婦人の第2弾として、本婦人団体、地婦連、総評婦人局、WILPなど、停止運動団体、生協、労働団体など37団体が参加する婦人総結集の集会でした。

この集会は、3・4街頭行動を全国的に発展させ、「日本の婦人は核兵器の使用を絶対に許さない」という婦人の意思を、国連軍縮特別総会に向けて、政府に、国連に、全世界に表明しようと開かれたものです。

集会は、井上頼豊氏の素晴らしいチェロの独奏ながらも、静かに始まった婦人はじめて一票を行使した日。国連で、編田晴子カザルスが演奏した『鳥の歌』が静まりかえった場内に流れ――カザルスはスペインの平和と自主主義の象徴であり、全地婦連大友よね会長の開会の言葉であったのです――参加者を魅了しました。

続いて、東大教授坂本義和氏の「軍縮と市民」と題する講演があり、予定時間をオーバーする熱弁で、参加者は1メモをとりつづけ身じろぎもしませんでした。その後、10分の休憩をはさんで、核兵器完全禁止・軍縮をめざす婦人のつどいの集会は、3・4街頭行動に次ぐ婦人の第2弾として、本婦人団体、地婦連、総評婦人局、WILPなど、停止運動団体、生協、労働団体など37団体が参加する婦人総結集の集会でした。

この集会は、3・4街頭行動を全国的に発展させ、「日本の婦人は核兵器の使用を絶対に許さない」という婦人の意思を、国連軍縮特別総会に向けて、政府に、国連に、全世界に表明しようと開かれたものです。

反核・軍縮の声届けよう

SSDⅡへ代表5名派遣

82年日本婦人有権者同盟平和運動推進特別委員会は、3千万人署名達成等と並んで、第2回国連軍縮特別総会（SSDII）に同盟代表を送ると目標の二つに掲げ、31年次総会で承認を得て代表の選出方法等が検討されました。

広島支部（被爆地）、静岡支部（第五福竜丸被爆問題）を優先に、福島・長野・東京の支部連合会からの推せん者で5名程度との方針がだされましたが、前二者からは辞退かい、国連軍縮会共同提出、婦人団体平和対策集会、国連傍聴等を行い、サンフランシスコ、ハワイを経て6月19日帰国の予定です。なお、同盟は事前に安保的な立場にある人々、そうでない人々との間の関係があることを念頭におく必要がある。そして、この構造を変えることがなければ本当の軍縮の実現はむずかしいと思う。

現代の世界には核兵器の脅威をなくすために、日本人の問題だと思う。SSDIIを意味あるものにするには我々の我が日本政府に「東アジアに非核地域」を作るよう呼びかける運動、また、総会以後の運動ることを提案する。②SSDIIを通じて非核地帯の構想を提案する。③日本の問題では日本の軍備とアメリカの兵器体系の一環であるから、日本の軍備増強とアメリカの軍事力を強化していくのと同じで、その意味でも米ソの軍拡競争の一端を担っているのは当然で、軍縮外交を見のがしてきた、我々が反核を叫ぶ前の基本姿勢で反核に結んでいかとはいえないと思う。市民の手で自分の国の軍事化・軍備増大を一刻も早く止めていくべきだと思う。

SSDII後に向けて、非政府組織の軍縮委員会を作って軍縮交渉をしている当事者に圧力をかけ、監視し、激励を発言権を持つてきた。その機会を最大限に活用する責任があると思う。これが参政権を得、政治に参加する権利を与えられたことが持つ現代で最も重大な意味ではないか。これは世界の民衆が払っているものです。（文責　久保田須弥）

地域の連帯こまやかに

「87歳の青春」上映運動

先生の真価を称える声高く

武蔵野支部

「八十七歳の青春」の上映支部に配分。映画評は感動的で先生の真価を称える声も高く、暫くは電話の問合わせが続いたほどでした。

美しい表情は生涯のあかし

国立支部　佐田信子

館401号教室で映画「八十七歳の青春」が上映されました。これは大学の教職員組合婦人部と同盟国立支部との共催で、参加者は約130名程でした。

市川先生は、女に生まれ因果を感じ母の存在が自分の活動の原点と語され、明治・大正・昭和と生き抜いて婦人解放運動を貫かれ、後に続く女性に一つの道筋を示されました。知的に硬い表情から感年柔和に、そしてあの深く美しい眼は先生の生涯における歴史の証しと、強く心に残りました。上映後、交流会が持たれ地域の中で際りが出来たなり、旧街地の婦人会や農協、未亡人会などおつき合いができ、明日新聞の多摩版には「手をつなぐ新住民」として紹介され結集的にも多くの友を得ました。

当日は2回とも大盛況で目黒市の会員の応援もいただき、多摩市内に自慢の美しい市川先生ファンが大勢いらっしゃることを知り心強く思いました。（多摩市　佐田啓子）

獲得した参政権 反核に生かそう

講演要旨

軍縮と市民

講師　坂本義和氏（東京大学教授）

枠組みで処理できない問題が噴出している。そのような政治的影響力が拡散し、草の根と定着していることがある。

市民運動という形での、市民の発言、権利を無視して政治をすることは困難になってきている。市民による反核運動は国を超えてヨーロッパから、日本、アメリカにも波及している。連帯することによって大きな力になるが、それをどうつなげるかということだと思う。第二回国連軍縮特別総会（SSDII）はその機会を4月13日、市の公会堂で午後と夜の2回開催、市内十数団体からなる婦人団体連絡協議会の協力で「上映する会」を組織し、市教育委員会の後援を得て発足しました。一番苦労する券の前売りについて、主催性の券が添えもあり、収入　56万5600円　支出　24万1150円　差引　32万3850円

この配分については、同盟本部と地元福祉協議会に同額10万円、本部と地元の平和運動に3万円宛、残金を婦団協の「平和と婦人の生涯学習会」に寄付することにしました。

平和学習会

学習会要旨

平和憲法と日本の政治

講師　山内敏弘氏（独協大学教授）

92年日本婦人有権者同盟平和運動推進特別委員会を改組して、第二回国連軍縮特別総会に向けての三千万人署名、カンパ活動、原水禁大会の成功など、平和を守るため集中的にとり組んでいます。その二環として平和学習会を4月28日（勤労の会員などのことも考慮して昼夜二回）、4月30日、5月6日、5月8日（いずれも婦選会館）を企画、開催しました。

戦争の原体験が平和憲法の素地

今日のわが国の政治のありようを象徴的に示していると思われるのは、政府が5月3日の憲法記念日ならび祝おうとはせず、逆に2月11日の建国記念日の式典を積極的にサポートし、さらに今年から8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈る日」と指定して大々的な記念事を行なおうとしているという事実がある。戦没者追悼の真のねらいは、太平洋戦争で死んでいった人達を追悼するという名目のもとに、そのような死そのものを意義あるものとして美化し、さらには死をもって戦われた戦争そのものを積極的に肯定することへ、しかも単に過去の戦争のみならず、それから将来の戦争を積極的に容認する意識を醸成することにあるといわなければならない。

'80年の衆参同時選挙の自民党の圧勝は、このように、日本の政治の右傾化を一段と促進している。ヨーロッパにおける限定核戦争の脅威、中近東、極東地域への軍事基地の危険性など、東西の新しい冷戦を踏まえて、政府・防衛当局はこれまで以上にアメリカと強固な軍事同盟を結び、ソ連に対抗しようとしている。

思われるのは、政府が5月3日の憲法記念日ならび祝おうとはせず、逆に2月11日の建国記念日の式典を積極的にサポートし、さらに今年から8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈る日」と指定して大々的な記念事を行なおうとしているという事実がある。戦没者追悼の真のねらいは、太平洋戦争で死んでいった人達を追悼するという名目のもとに、そのような死そのものを意義あるものとして美化し、さらには死をもって戦われた戦争そのものを積極的に肯定することへ、しかも単に過去の戦争のみならず、それから将来の戦争を積極的に容認する意識を醸成することにあるといわなければならない。

'80年の衆参同時選挙の自民党の圧勝は、このように、日本の政治の右傾化を一段と促進している。ヨーロッパにおける限定核戦争の脅威、中近東、極東地域への軍事基地の危険性など、東西の新しい冷戦を踏まえて、政府・防衛当局はこれまで以上にアメリカと強固な軍事同盟を結び、ソ連に対抗しようとしている。

いわゆるシーレーンの1千カイリ防衛とか、'78年のガイドラインに基づく極東有事の検討などが具体的な問題としてはじまっている。ハワイ沖での空母に米内信用が45年8月14日起草した「時局収拾の一構想」があるが、この中で木内は、はっきりと非武装平和の新憲法の制定の必要性を説いている。'45年12月に発表された憲法研究会の「憲法草案要綱」でも、軍事条項は一切なく、2月8日の政府草案乙案も同様である。

2月13日のマッカーサー草案に先立つ日本側の憲法草案なかで、すでにこのような非武装平和の考え方が見られた。私は今春、沖縄に行き、沖縄戦での戦争の悲惨さや軍隊のやったことなどについていろいろの話を聞いてきた。たとえば、慶良間諸島は、米軍が最初に上陸したところであるが、そこの住民集団で米軍の攻撃を受けて死傷する人が、'45年3月27日の1日だけで、1千人以上にのぼるのです。GNPの2倍以上の金額です。GNPの1%枠などはどこにもないことを思いおこさせられます。今世界最大の軍事力を持つ米軍が、沖縄の島々を、どのように扱ったかを思いおこさせられます。

「1%枠撤廃」の上映支部に配分。映評は感動的で先生の真価を称える声も高く、暫くは電話の問合わせが続いたほどでした。

美しい表情は生涯のあかし

国立支部　佐田信子

館401号教室で映画「八十七歳の青春」が上映されました。これは大学の教職員組合婦人部と同盟国立支部との共催で、参加者は約130名程でした。

市川先生は、女に生まれ因果を感じ母の存在が自分の活動の原点と語され、明治・大正・昭和と生き抜いて婦人解放運動を貫かれ、後に続く女性に一つの道筋を示されました。知的に硬い表情から感年柔和に、そしてあの深く美しい眼は先生の生涯における歴史の証しと、強く心に残りました。上映後、交流会が持たれ地域の中で際りが出来たなり、旧街地の婦人会や農協、未亡人会などおつき合いができ、明日新聞の多摩版には「手をつなぐ新住民」として紹介され結集的にも多くの友を得ました。

当日は2回とも大盛況で目黒市の会員の応援もいただき、多摩市内に自慢の美しい市川先生ファンが大勢いらっしゃることを知り心強く思いました。（多摩市　佐田啓子）

平和憲法と日本の政治

学習会要旨

講師　山内敏弘氏（独協大学教授）

備の危険性など、東西の新しい冷戦を踏まえて、政府・防衛当局はこれまで以上にアメリカと強固な軍事同盟を結び、ソ連に対抗しようとしている。

思われるのは、政府が5月3日の憲法記念日ならび祝おうとはせず、逆に2月11日の建国記念日の式典を積極的にサポートし、さらに今年から8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈る日」と指定して大々的な記念事を行なおうとしているという事実がある。戦没者追悼の真のねらいは、太平洋戦争で死んでいった人達を追悼するという名目のもとに、そのような死そのものを意義あるものとして美化し、さらには死をもって戦われた戦争そのものを積極的に肯定することへ、しかも単に過去の戦争のみならず、それから将来の戦争を積極的に容認する意識を醸成することにあるといわなければならない。

'80年の衆参同時選挙の自民党の圧勝は、このように、日本の政治の右傾化を一段と促進している。ヨーロッパにおける限定核戦争の脅威、中近東、極東地域への軍事基地の危険性など、東西の新しい冷戦を踏まえて、政府・防衛当局はこれまで以上にアメリカと強固な軍事同盟を結び、ソ連に対抗しようとしている。

いわゆるシーレーンの1千カイリ防衛とか、'78年のガイドラインに基づく極東有事の検討などが具体的な問題としてはじまっている。ハワイ沖での空母に米内信用が45年8月14日起草した「時局収拾の一構想」があるが、この中で木内は、はっきりと非武装平和の新憲法の制定の必要性を説いている。'45年12月に発表された憲法研究会の「憲法草案要綱」でも、軍事条項は一切なく、2月8日の政府草案乙案も同様である。

2月13日のマッカーサー草案に先立つ日本側の憲法草案なかで、すでにこのような非武装平和の考え方が見られた。私は今春、沖縄に行き、沖縄戦での戦争の悲惨さや軍隊のやったことなどについていろいろの話を聞いてきた。たとえば、慶良間諸島は、米軍が最初に上陸したところであるが、そこの住民集団で米軍の攻撃を受けて死傷する人が、'45年3月27日の1日だけで、1千人以上にのぼるのです。GNPの2倍以上の金額です。GNPの1%枠などはどこにもないことを思いおこさせられます。今世界最大の軍事力を持つ米軍が、沖縄の島々を、どのように扱ったかを思いおこさせられます。

安保条約定期自動延長や防衛二法改定など支配層の一部からの打ち出されてきているが、政府がアメリカと一体となって行なっていることの実態は、まさに安保改定を防衛二法の改定をもってしてでないとできないなどもあり、まさに地獄図が展開されたが、ところが、他憲法の原点となったことを、私達は今日改めて想起すべきと思われる。

（文責　久保田須弥）

この学習会は最後の2回をまとめたものです。4月28日、普通に、8時半から5時半までの勤務時間内に、仕事をしながら、学習会に参加することは、いかに困難なことかを痛感しました。

国際婦人年の翌年には、有権者同盟相馬支部を発足させ、しかし半面、私は、素朴な野趣に富んだ、物言わぬ山野草を育てるのが好きだった。熟年の生活設計は如何にあるべきかと考え、30年前から始めていた生花に自己投資をなし、今は弟子をとって教えている。心やさしい花々に触れている、生徒に、生花と婦人活動とどちらが本職かと言われることがある。

朝光にサラランセキヤ揺れ咲けばひとと思う大島の旅

蕾かたき熱海百合は経腸の刈り残されて朝露係つ

（本多　みつ）

（題字・カットは直属会員　梅原文子さん）

道中

私の道中は山の人々との出逢いによって支えられて来たと思う。おとないと言われていた私が、戦後、人が変ったように言われる様になった。それにはある人との出逢いがきっかけをなしている。

それはある人との出逢いがきっかけをなしている。

PTAの役員をつとめ、母親学級と生活学校を開き、生活改善推進協議会員、明るい選挙推進協議会員、明るい選挙推進協議会員、明るい選挙推進委員となり、政治についての関心が強くなって、その後市会議員の選挙入報の陳情などを成功させ、選挙管理委員となった。

国際婦人年の翌年には、有権者同盟相馬支部を発足させ、しかし半面、私は、素朴な野趣に富んだ、物言わぬ山野草を育てるのが好きだった。熟年の生活設計は如何にあるべきかと考え、30年前から始めていた生花に自己投資をなし、今は弟子をとって教えている。心やさしい花々に触れている、生徒に、生花と婦人活動とどちらが本職かと言われることがある。

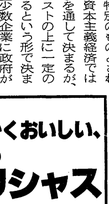
朝光にサラランセキヤ揺れ咲けばひとと思う大島の旅

蕾かたき熱海百合は経腸の刈り残されて朝露係つ

（本多　みつ）

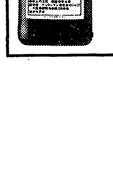
（題字・カットは直属会員　梅原文子さん）

出逢い



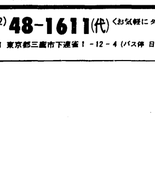
（題字・カットは直属会員　梅原文子さん）

とにかくおいしい、だからデリシャス



キユーピー デリシャスソース
ウスター・中濃・とんかつ
（各300ml・500ml）
キユーピー株式会社

企画から印刷まで、流れるような印刷を提供します。
●より早く、確実に
●より美しく、効果的に
●より安く、ていねいに



森下印刷所
（0422）48-1611（代）〈お気軽にダイヤルを〉
〒181 東京都三鷹市下連雀1-12-4（バス停 日産厚生園前）

TSUDA ENGLISH INSTITUTE
津田英語会　午前後間 午夜間（共学）
●小学生より～一般社会人迄

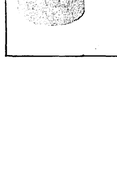
TSUDA SCHOOL OF BUSINESS
専修学校 津田スクールオヴビズネス　昼間 2年制（共学）
●併設　夜間実務講座・中国語講座

TSUDA INTERNATIONAL TRAINING CENTER
津田国際研修センター　夜間（共学）
●国際公務員コース　●国際ビジネスコース

千駄ヶ谷駅前 津田塾会 問い合わせ先 ☎(402)7331(代)

純植物性原料使用
リサイクル'78 粉せっけん
次の世代のために、合成洗剤を追放し、自然をとりもどしましょう。
東京、地方を問わず、25袋まとまれば、配達料が無料となります。
無公害粉せっけんの普及にご協力下さい。
日本婦人有権者同盟
東京都渋谷区代々木2-21-11
151 ☎ 03-370-4541

お米のヌカから生まれた
ボーソー 台所用 粉せっけん
食器・ふきん洗いに！



手荒れと水質汚染を追放する新しいタイプの台所用粉せっけんです
日本婦人有権者同盟 取扱い
東京都渋谷区代々木2-21-11
151 ☎ 03-370-4541

新会員紹介

門上千恵子、正満たつる子、恩地静枝（三鷹）小倉川まさ子、関和子（府中）仲林尚子、吉野静子、比嘉しげ、島袋タツ子、石垣栄子、嶋山光、喜友名富子（沖縄）遠藤幸子、石原美子、野村かよ子（名古屋）藤森真紀子、どり（以上直属）

運動日誌（4／17～5／23）

4月
志賀喜美子（いわき）
4／17・事務局会議
4／19・婦人団体に対する「都婦人問題協議会中間報告」説明会
4／20・機関紙初校
・都連4月定例会
4／22・同盟平和特別委員会
・第13回生活を守る都民集会準備会
4／23・役員会
4／24・「87歳の青春」国立上映会
4／25・三鷹支部総会
4／26・機関紙再校
4／28・平和学習会（昼夜2回）講師山内敏弘氏
・'82平和のための東京行動運営委員会
・公選法特別委員会傍聴
・参議院議長へ全国区制改正員・社会案反対の請願　選挙協講師久保田真苗氏
国際婦人年連絡会主催
・消費者週間第1回実行委員会
・経企庁消費者団体懇談会
・故上代たの氏葬儀
・'82平和のための東京行動実行委員会
・'87歳の青春」多摩市上映
・全国保護事業推進会議発会式
5／10・機関紙整理会
・役員等とウスコミとの懇談会
・役員会
5／11・婦人団体懇談会
・機関紙整理会
・公害監視員全国地区集会
・文部省に教科書写真改ざんで申し入れ
5／12・売春問題ととりくむ会
・'82年原水禁世界大会準備委員会
5／13・同盟平和特別委員会
・SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
・少年法運動委員会
5／14・故市川先生の墓参
5／15・大気汚染測定運動東京連絡会結成
・'82平和のための東京行動実行委員会
・全国保護事業推進会議発会式
5／17・'82平和のための東京行動実行委員会
・'82年原水禁世界大会運営委員会
5／18・機関紙初校
・都連5月例会
・SSDIIリリエンテーション
・SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
・SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
5／19・国会対策委員長反対申し入れ
・'82平和のための東京行動市民団体打合せ
・SSDIIにむけての国民運動推進連絡会議
5／20・青梅支部総会
・須賀川支部総会
5／21・政党委員会
・同盟平和特別委員会
5／22・司法の改革
5／23・'82年平和のための東京行動

ズームアップ

戦没者追悼の日 制定に抗議

3月27日、本同盟は「戦没者追悼の日に関する懇談会」が、25日までに最終報告で、今年から8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈念する日」としたことに対して、内閣総理大臣宮田早苗、藤尾文相、総理府総務長官山崎昇の各氏に抗議電報を打ちました。

電文は、「戦没者追悼の日制定は、憲法違反の靖国神社公式参拝実現、靖国法案制定への布石で、この

〈お知らせ〉
いま憲法9条を
身につけよう！
M、L。自由にプリントは赤、緑、青、黒の4色。
一枚1900円です。Tシャツ着て反核を訴えましょう。詳細は事務局まで。

不要品交換会

7月22、23日、婦選会館で会員による交換会をします。

ウッカリしがちな 冷房中の換気

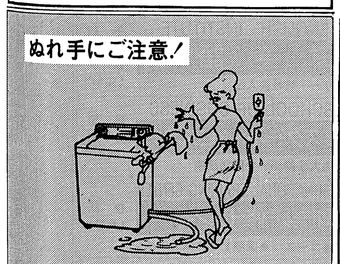
換気をしないで小型暖房器を使うとガスが不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒のもとになることはよく知られています。でもウッカリしがちなのはクーラー使用中。冷風をさっい新鮮な空気を取り入れているのも錯覚してしまいます。実は大半のクーラーは室内の空気を循環させているだけですので、ガス器具を使うときは、やはり換気が必要です。うくれぐれもご注意ください。（東京ガス）

石けん謝恩セール

本同盟が合成洗剤を追放し、環境、特に水を守るために約石けん リサイクル'78、台所用石けん、シャンプーを従来より安く販売します。問い合わせは事務局へ。

期間　5月15日～6月20日

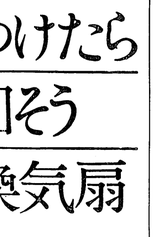
日本の味を大切に
シマヤだしの素
山口県新南陽市福川637　0834－63－2525



酢のものに
ミツカン土佐酢は、
三杯酢にかつおのだしが生きています。
ふりかけるだけで、
おいしい酢のものができあがり。
ミツカン
土佐酢
三杯酢・かつおだし



つけたら回そう換気扇
ガス坊やの安全コーナー
東京☆ガス



婦人・おんな ㊱

平和の〝あかり〟

就学前の女の子三人を連れて夫の生家の世話で、千葉県の農村へ疎開したのは、戦時中の昭和19年4月のことでした。昔の隠居所といっても、塩などを入れてお く商家の倉庫を二つに仕切った南側半分で、四畳半と六畳とトイレだけで、お勝手も、そしてガスは勿論、電燈もないところでした。

その頃、私たち都会から来た疎開者は田畑にかこまれていても食べ物にとても不自由していました。農家の人たちは畑の作物と交換に、いろいろの品物が手に入ったようです。

私は少しばかりの和裁が出来たのでよく仕立物をたのまれました。簡単服というのがはやって、私は洋裁はせんぜん習ったことがありませんでしたが、婦人雑誌の付録の型紙などで考えては、何とか簡単服を作りました。そんな事でも、お米や野菜を持って農家の人たちがたのみにみえました。謝礼者としては

ひろば

1978年6月30日、第一回国連軍縮特別総会が合意し、採択した最終文書には「核兵器は、人類と文明の存続に対して最大の危険をもたらしている。核兵器を使う戦争の危険を回避するために、あらゆる形態の核軍備競争を停止し、逆転させることが不可欠である。この点での究極の目標は、核兵器の完全な廃絶である」とうたわれています。さらに、国連は第34回総会において1980年代を「第2次軍縮の10年」とし、第二回軍縮特別総会の開催を決め、準備として「包括的な条約実施の研究」等「核兵器に関する包括的研究」等の後に、米ソ超大国を中心とした東西対立、緊張激化の中で移動式ミサイルの開発、複数弾頭の改良、巡航ミサイルの開発等止まることを知らず、核軍備競争の停止と軍縮への国民運動の波の高まりを期待して、国連軍縮特別総会の開催を訴える署名が広く行われています。

草の根からの平和を

SSDIIへ出発に際して

運動務総長署名書が作成されました。特に後者の報告では「核軍縮への道外、探るべき選択はない」と指摘されています。しかしそれだけに、核兵器廃絶への運動は、なかなか困難な道のりであることが予想されます。

そこで、私たちは、核兵器廃絶を求める署名を、一人でも多くの人に呼びかけ、署名を集めることを通して、核兵器廃絶の世論を盛り上げていくことが、核兵器廃絶への第一歩であると思います。

署名は、カンパ、手紙、そして3・8、3・21、4・10、5・23集会に寄せられた草の根からの平和への願いを、軍縮総会に反映し、その後の運動につなげるため、力一杯がんばります。

会長　紀平悌子

世代超え反核の叫び

5.23東京行動に40万人が結集

5月23日、「婦人の行動を広げる会」は、上野公園の噴水前で、「5・23東京行動婦人のつどい」を開き、反核・平和を訴えました。また、午後一時から、代々木、上野、明治公園など都内9会場で「核兵器廃絶と軍縮をすすめる二年平和のための東京行動」（国民運動推進連絡会議主催）が開催され、計40万人という空前の規模で多彩な催しを次々と繰り広げ、本同盟は70人が代々木、上野両会場に集まりました。

婦人のつどい

木々のみどりが太陽の光にあたってまぶしい5月23日、上野公園に集まったのは18万人。午前10時30分から「5・23東京行動婦人のつどい」が開催されました。

団体参加の婦人会長の開会あいさつに続いて、

アピール

地球の緑につながる核兵器を廃絶して、軍縮を実現しなければ、人類の未来はありません。

世界情勢は緊迫し、もう一刻の猶予もありません。

さまざまな思想、信条のちがいをこえて、核戦争を阻止し平和をめざして、私たちは行動をおこしました。

唯一の被爆国民として、この悲劇を人類のうえに再びくり返すことのないように、いま声を大にして世界に、核兵器廃絶を訴えましょう。

政府がたとえ、このわたしたちの平和への願いを実現するよう、婦人の行動をさらに広げます。

核兵器廃絶と軍縮を実現し、平和な世界をきずきましょう。

すべての婦人が手をつなぎ、子どもたちの未来を守りましょう。

5・23東京行動

船が青空に舞い、ひときわ高い歓声があがりました。

婦人のつどい

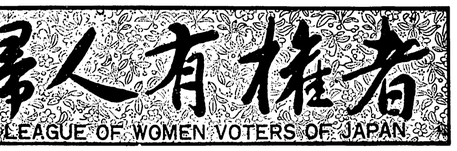
歌手新谷のり子さんの「もう二度と」の歌声が、会場を埋めた多くの平和を願う市民の心とこだまし合った後、11世代からの平和の訴えがされました。

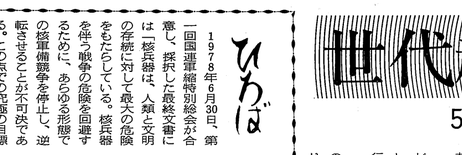
戦前の世代を代表して、岡田喜美恵さんが「生まれ変わるとしても、戦中派の世代につづいて、戦中派という言葉が決して使われることのない世の中であってほしい」と訴えました。

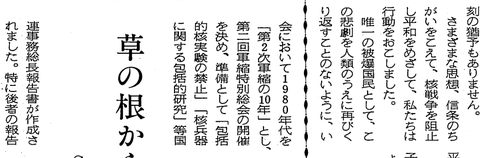
栗原貞子作「生ましめんかな」の朗読につづいて、戦中派の著者高木敏子さんが、戦争で肉親を失った悲しみを語りながら、「平和を次の世代に引き継ぎたい。戦争の悲しみを継がせたくない」と叫び、戦後生まれで、7月に初出産という駒野智佳子さんは、母なる強さから生命の貴さを訴えました。

クラムシェルを組んでの「原爆許すまじ」の合唱。七色の風船が青空に舞い、ひときわ高い歓声があがりました。

船が青空に舞い、ひときわ高い歓声があがりました。







新会員紹介

門上千恵子、正満たつる子、恩地静枝（三鷹）小倉川まさ子、関和子（府中）仲林尚子、吉野静子、比嘉しげ、島袋タツ子、石垣栄子、嶋山光、喜友名富子（沖縄）遠藤幸子、石原美子、野村かよ子（名古屋）藤森真紀子、どり（以上直属）

運動日誌（4／17～5／23）

4月
志賀喜美子（いわき）
4／17・事務局会議
4／19・婦人団体に対する「都婦人問題協議会中間報告」説明会
4／20・機関紙初校
・都連4月定例会
4／22・同盟平和特別委員会
・第13回生活を守る都民集会準備会
4／23・役員会
4／24・「87歳の青春」国立上映会
4／25・三鷹支部総会
4／26・機関紙再校
4／28・平和学習会（昼夜2回）講師山内敏弘氏
・'82平和のための東京行動運営委員会
・公選法特別委員会傍聴
・参議院議長へ全国区制改正員・社会案反対の請願　選挙協講師久保田真苗氏
国際婦人年連絡会主催
・消費者週間第1回実行委員会
・経企庁消費者団体懇談会
・故上代たの氏葬儀
・'82平和のための東京行動実行委員会
・'87歳の青春」多摩市上映
・全国保護事業推進会議発会式
5／10・機関紙整理会
・役員等とウスコミとの懇談会
・役員会
5／11・婦人団体懇談会
・機関紙整理会
・公害監視員全国地区集会
・文部省に教科書写真改ざんで申し入れ
5／12・売春問題ととりくむ会
・'82年原水禁世界大会準備委員会
5／13・同盟平和特別委員会
・SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
・少年法運動委員会
5／14・故市川先生の墓参
5／15・大気汚染測定運動東京連絡会結成
・'82平和のための東京行動実行委員会
・全国保護事業推進会議発会式
5／17・'82平和のための東京行動実行委員会
・'82年原水禁世界大会運営委員会
5／18・機関紙初校
・都連5月例会
・SSDIIリリエンテーション
・SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
・SSDIIにむけて婦人の行動を広げる会
作業委員会
5／19・国会対策委員長反対申し入れ
・'82平和のための東京行動市民団体打合せ
・SSDIIにむけての国民運動推進連絡会議
5／20・青梅支部総会
・須賀川支部総会
5／21・政党委員会
・同盟平和特別委員会
5／22・司法の改革
5／23・'82年平和のための東京行動

ズームアップ

戦没者追悼の日 制定に抗議

3月27日、本同盟は「戦没者追悼の日に関する懇談会」が、25日までに最終報告で、今年から8月15日を「戦没者を追悼し平和を祈念する日」としたことに対して、内閣総理大臣宮田早苗、藤尾文相、総理府総務長官山崎昇の各氏に抗議電報を打ちました。

電文は、「戦没者追悼の日制定は、憲法違反の靖国神社公式参拝実現、靖国法案制定への布石で、この

〈お知らせ〉
いま憲法9条を
身につけよう！
M、L。自由にプリントは赤、緑、青、黒の4色。
一枚1900円です。Tシャツ着て反核を訴えましょう。詳細は事務局まで。

不要品交換会

7月22、23日、婦選会館で会員による交換会をします。

ウッカリしがちな 冷房中の換気

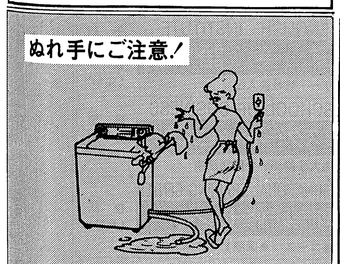
換気をしないで小型暖房器を使うとガスが不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒のもとになることはよく知られています。でもウッカリしがちなのはクーラー使用中。冷風をさっい新鮮な空気を取り入れているのも錯覚してしまいます。実は大半のクーラーは室内の空気を循環させているだけですので、ガス器具を使うときは、やはり換気が必要です。うくれぐれもご注意ください。（東京ガス）

石けん謝恩セール

本同盟が合成洗剤を追放し、環境、特に水を守るために約石けん リサイクル'78、台所用石けん、シャンプーを従来より安く販売します。問い合わせは事務局へ。

期間　5月15日～6月20日

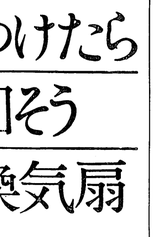
日本の味を大切に
シマヤだしの素
山口県新南陽市福川637　0834－63－2525



酢のものに
ミツカン土佐酢は、
三杯酢にかつおのだしが生きています。
ふりかけるだけで、
おいしい酢のものができあがり。
ミツカン
土佐酢
三杯酢・かつおだし



つけたら回そう換気扇
ガス坊やの安全コーナー
東京☆ガス



婦人・おんな ㊱

平和の〝あかり〟

就学前の女の子三人を連れて夫の生家の世話で、千葉県の農村へ疎開したのは、戦時中の昭和19年4月のことでした。昔の隠居所といっても、塩などを入れてお く商家の倉庫を二つに仕切った南側半分で、四畳半と六畳とトイレだけで、お勝手も、そしてガスは勿論、電燈もないところでした。

その頃、私たち都会から来た疎開者は田畑にかこまれていても食べ物にとても不自由していました。農家の人たちは畑の作物と交換に、いろいろの品物が手に入ったようです。

私は少しばかりの和裁が出来たのでよく仕立物をたのまれました。簡単服というのがはやって、私は洋裁はせんぜん習ったことがありませんでしたが、婦人雑誌の付録の型紙などで考えては、何とか簡単服を作りました。そんな事でも、お米や野菜を持って農家の人たちがたのみにみえました。謝礼者としては

ひろば

1978年6月30日、第一回国連軍縮特別総会が合意し、採択した最終文書には「核兵器は、人類と文明の存続に対して最大の危険をもたらしている。核兵器を使う戦争の危険を回避するために、あらゆる形態の核軍備競争を停止し、逆転させることが不可欠である。この点での究極の目標は、核兵器の完全な廃絶である」とうたわれています。さらに、国連は第34回総会において1980年代を「第2次軍縮の10年」とし、第二回軍縮特別総会の開催を決め、準備として「包括的な条約実施の研究」等「核兵器に関する包括的研究」等の後に、米ソ超大国を中心とした東西対立、緊張激化の中で移動式ミサイルの開発、複数弾頭の改良、巡航ミサイルの開発等止まることを知らず、核軍備競争の停止と軍縮への国民運動の波の高まりを期待して、国連軍縮特別総会の開催を訴える署名が広く行われています。

草の根からの平和を

SSDIIへ出発に際して

運動務総長署名書が作成されました。特に後者の報告では「核軍縮への道外、探るべき選択はない」と指摘されています。しかしそれだけに、核兵器廃絶への運動は、なかなか困難な道のりであることが予想されます。

そこで、私たちは、核兵器廃絶を求める署名を、一人でも多くの人に呼びかけ、署名を集めることを通して、核兵器廃絶の世論を盛り上げていくことが、核兵器廃絶への第一歩であると思います。

署名は、カンパ、手紙、そして3・8、3・21、4・10、5・23集会に寄せられた草の根からの平和への願いを、軍縮総会に反映し、その後の運動につなげるため、力一杯がんばります。

会長　紀平悌子

世代超え反核の叫び

5.23東京行動に40万人が結集

5月23日、「婦人の行動を広げる会」は、上野公園の噴水前で、「5・23東京行動婦人のつどい」を開き、反核・平和を訴えました。また、午後一時から、代々木、上野、明治公園など都内9会場で「核兵器廃絶と軍縮をすすめる二年平和のための東京行動」（国民運動推進連絡会議主催）が開催され、計40万人という空前の規模で多彩な催しを次々と繰り広げ、本同盟は70人が代々木、上野両会場に集まりました。

婦人のつどい

木々のみどりが太陽の光にあたってまぶしい5月23日、上野公園に集まったのは18万人。午前10時30分から「5・23東京行動婦人のつどい」が開催されました。

団体参加の婦人会長の開会あいさつに続いて、

アピール

地球の緑につながる核兵器を廃絶して、軍縮を実現しなければ、人類の未来はありません。

世界情勢は緊迫し、もう一刻の猶予もありません。

さまざまな思想、信条のちがいをこえて、核戦争を阻止し平和をめざして、私たちは行動をおこしました。

唯一の被爆国民として、この悲劇を人類のうえに再びくり返すことのないように、いま声を大にして世界に、核兵器廃絶を訴えましょう。

政府がたとえ、このわたしたちの平和への願いを実現するよう、婦人の行動をさらに広げます。

核兵器廃絶と軍縮を実現し、平和な世界をきずきましょう。

すべての婦人が手をつなぎ、子どもたちの未来を守りましょう。

5・23東京行動

船が青空に舞い、ひときわ高い歓声があがりました。

婦人のつどい

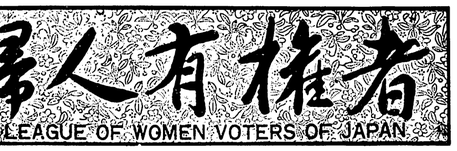
歌手新谷のり子さんの「もう二度と」の歌声が、会場を埋めた多くの平和を願う市民の心とこだまし合った後、11世代からの平和の訴えがされました。

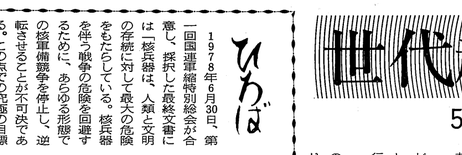
戦前の世代を代表して、岡田喜美恵さんが「生まれ変わるとしても、戦中派の世代につづいて、戦中派という言葉が決して使われることのない世の中であってほしい」と訴えました。

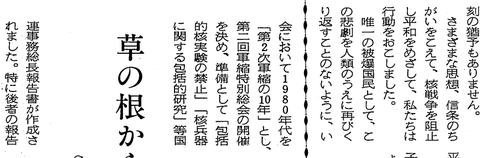
栗原貞子作「生ましめんかな」の朗読につづいて、戦中派の著者高木敏子さんが、戦争で肉親を失った悲しみを語りながら、「平和を次の世代に引き継ぎたい。戦争の悲しみを継がせたくない」と叫び、戦後生まれで、7月に初出産という駒野智佳子さんは、母なる強さから生命の貴さを訴えました。

クラムシェルを組んでの「原爆許すまじ」の合唱。七色の風船が青空に舞い、ひときわ高い歓声があがりました。

船が青空に舞い、ひときわ高い歓声があがりました。







核廃絶・完全軍縮の提案を

SSDIIに出席の鈴木総理に要望

5月27日、「第二回国連軍縮特別総会に核兵器完全禁止と軍縮を要請する国民運動推進婦人会議（仮称）」の代表12人（総評、平和委員会参加）は、首相官邸で鈴木総理に面会し、日本政府が次の努力を積極的にするよう要請しました。

要請書（要旨）

一、政府の、レーガン政権の核軍拡政策の支持と一体化は認められない。核軍拡競争に反対し、核兵器廃絶に努力すること。

二、核戦略体制から脱却する準備に非核武装地帯を作る努力をすること。

三、非核三原則にもとづき、核兵器の持ち込みを阻止すること。

四、核兵器が核戦争の発端に使われないための具体的措置をとること。

五、日本周辺のアジア太平洋地域に非核武装地帯を作る努力をすること。

六、軍事費のみを突出させないこと。

また、婦人の行動を広げる会は、鈴木総理の軍縮総会での発言への要請をあわせて行いました。

婦人の行動を広げる会が提出した要請

私たち39団体は、第二回国連軍縮特別総会に向け婦人団体として、相当な人口を代表していて、できれば世界の各地域をメンバーに含んでいることが、民主的に作られた婦人団体を持つこと、また、加盟している各国の団体からの会費を主な財源としているなどの民間団体への、NGOの賠償的地位を得ることを期待している。

NGOに期待される役割は、よい結果が得られる意味で独自の立場にあるが、行動計画の中に入れられるためにはNGOの具体的な要求が反映されていない面があるのではないか。

NGOと国連との関係は、完全軍縮のプログラムを明確にさせ、軍縮を実現するための努力をすること。

3千万人署名運動に全力を投入し、街頭署名、婦人集会などの婦人の行動を広げてきました。

また、婦人の行動を広げる会では、鈴木総理の軍縮総会への手紙が届いています。

署名とカンパに添え、全国から寄せられる手紙には、戦争が我が子を死なせた母、夫を奪われた女性、そして戦争を知らない世代からも平和への悲願がつづられています。

そのなかには、「戦争体験を語り継ぐことの大切さ」を訴えるものや、「核兵器廃絶、全面完全軍縮のプログラムを国連で提案してください」という要望、「核兵器廃絶の決議を政府が積極的に推進してください」という要望など、さまざまな声が寄せられています。

要請書（要旨）

一、政府の、レーガン政権の核軍拡政策の支持と一体化は認められない。核軍拡競争に反対し、核兵器廃絶に努力すること。

二、核戦略体制から脱却する準備に非核武装地帯を作る努力をすること。

三、非核三原則にもとづき、核兵器の持ち込みを阻止すること。

四、核兵器が核戦争の発端に使われないための具体的措置をとること。

五、日本周辺のアジア太平洋地域に非核武装地帯を作る努力をすること。

六、軍事費のみを突出させないこと。

また、婦人の行動を広げる会では、鈴木総理の軍縮総会への手紙が届いています。

署名とカンパに添え、全国から寄せられる手紙には、戦争が我が子を死なせた母、夫を奪われた女性、そして戦争を知らない世代からも平和への悲願がつづられています。

そのなかには、「戦争体験を語り継ぐことの大切さ」を訴えるものや、「核兵器廃絶、全面完全軍縮のプログラムを国連で提案してください」という要望、「核兵器廃絶の決議を政府が積極的に推進してください」という要望など、さまざまな声が寄せられています。

婦人の行動を広げる会

私たち39団体は、第二回国連軍縮特別総会に向け婦人団体として、相当な人口を代表していて、できれば世界の各地域をメンバーに含んでいることが、民主的に作られた婦人団体を持つこと、また、加盟している各国の団体からの会費を主な財源としているなどの民間団体への、NGOの賠償的地位を得ることを期待している。

NGOに期待される役割は、よい結果が得られる意味で独自の立場にあるが、行動計画の中に入れられるためにはNGOの具体的な要求が反映されていない面があるのではないか。

NGOと国連との関係は、完全軍縮のプログラムを明確にさせ、軍縮を実現するための努力をすること。

3千万人署名運動に全力を投入し、街頭署名、婦人集会などの婦人の行動を広げてきました。

また、婦人の行動を広げる会では、鈴木総理の軍縮総会への手紙が届いています。

署名とカンパに添え、全国から寄せられる手紙には、戦争が我が子を死なせた母、夫を奪われた女性、そして戦争を知らない世代からも平和への悲願がつづられています。

そのなかには、「戦争体験を語り継ぐことの大切さ」を訴えるものや、「核兵器廃絶、全面完全軍縮のプログラムを国連で提案してください」という要望、「核兵器廃絶の決議を政府が積極的に推進してください」という要望など、さまざまな声が寄せられています。

要請書（要旨）

一、政府の、レーガン政権の核軍拡政策の支持と一体化は認められない。核軍拡競争に反対し、核兵器廃絶に努力すること。

二、核戦略体制から脱却する準備に非核武装地帯を作る努力をすること。

三、非核三原則にもとづき、核兵器の持ち込みを阻止すること。

四、核兵器が核戦争の発端に使われないための具体的措置をとること。

五、日本周辺のアジア太平洋地域に非核武装地帯を作る努力をすること。

六、軍事費のみを突出させないこと

婦人有権者
THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべての公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、施策の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

平和の話えNYこだま

国連派遣代表団、多彩な活動



国際デモンストレーション(6月12日)

「国連軍縮特別総会報告集会」は、6月7日から開催された第二回国連軍縮特別総会(SSDII)に向けて日本代表団を派遣(同盟より6人参加)、6月4日から19日にわたって多彩な行動を展開しました。

反核と軍縮めざし

有権者同盟の6代表(名誉会長=山高しげり、副会長=市川房枝、理事=久布白落実、中島千恵子、理事長=奥むめお)をはじめ、地域婦人団体連絡協議会(地婦連)、WILPF日本支部、生活協同組合(生協)婦人組織、看護協会、主婦連で構成する婦人代表団62人のグループに加わり、総勢1212人の日本代表団として共同行動をとり、世界からニューヨークに結集した反核、軍縮を願う市民とともに、3千万人署名簿提出をはじめ、マンハッタンに燃えたった国際デモンストレーション、SSDII傍聴、そしてサンフランシスコからハワイまで、人種、国籍、思想、信条を超えた、平和草の根行動のひと節として積極的に参加しました。

代表団の行動目的は、(1)国際連絡事務所(在ニューヨーク)で準備されている国際的行事、(2)SSDII傍聴及び署名簿提出、(3)各国代表部訪問などなものでした。

代表団がそれぞれ出発服装をととのえ、手に持ちあげたのが、自由参加による婦人デモ行進でした。国連NGOの活動に参加することは、国連憲章に基づく世界すべての人々の権利であり、これを妨げることはいかなる国の政府にも許されない事であり、代表団は外務省を通じアメリカ政府に抗議の声明を出すなど、出来る限りの努力を払いました。

こうした障害を乗り越え、6月4日にニューヨークに出発した代表団は、休息なしの多彩な行動が開始しました。

5日には、ニューヨーク婦人有権者同盟のコンベンションに参加、6日には「婦人の行動を広げる会」主催で「国連婦人の10年世界行動計画と軍縮」と題し、赤松良子公使と有識者事務局の講演と意見交換をしました。

分刻みの行動開始

全体の行動はSSDII開幕の7日から本格的となり、午前の国連平和大行進と結集に参加、午後はSSDIIを傍聴しました。また、この日の夕方から「核兵器廃絶と軍縮を求める国際行動会議」が、9日からは、ミニ国連といわれる国連ブリーフィングが集会もはじまり、各国大使や国連の軍縮担当官等の意見が述べられました。特に、ノエルベーカー氏の平和への訴えが多大の感銘を与える一方、10日の政府首席代表のアメリカ代表は、「アメリカが軍備管理はするが軍縮はしない」と発言しました。

ニューヨーク到着直後から連日行われたのが、世界各国代表部訪問。3千万人署名の45分間の総理の熱弁は、国内政策を知る私達には、苦々しく、むなしく聞こえました。

10日は、いよいよ3千万人署名簿の国際共同提出式が行われ、9万国(17団体)の代表がデクエヤル国連事務総長に目録を手渡しました。

デモに百万人結集

12日は晴天、〝核軍拡競争を凍結し、逆転せよ〟6・12ニューヨーク集会のための委員会によって組織された歴史的デモンストレーションは、アメリカ全土及び世界の27カ国の人々が集まり、10ブロック25万2千人。ハマーショルド広場からセントラルパークまで5・18キロメートルを埋めつくす、あらゆる階層の代表する人々のあふれんばかりの熱気と、人の波で湧いた歓声で見送りました。

舞台では、あらゆる団体の代表団が、「ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ」のシュプレヒコールを声高く叫び行進しました。セントラルパークのクイトローン集会場は、人々であふれ、人の波で湧いた歓声で見送りました。

舞台では、あらゆる団体の代表団が、「ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ」のシュプレヒコールを声高く叫び行進しました。セントラルパークのクイトローン集会場は、人々であふれ、人の波で湧いた歓声で見送りました。

舞台では、あらゆる階層の代表する人々のあふれんばかりの熱気と

婦人有権者
THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべての公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、施策の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

平和の話えNYこだま

国連派遣代表団、多彩な活動



国際デモンストレーション(6月12日)

「国連軍縮特別総会報告集会」は、6月7日から開催された第二回国連軍縮特別総会(SSDII)に向けて日本代表団を派遣(同盟より6人参加)、6月4日から19日にわたって多彩な行動を展開しました。

反核と軍縮めざし

有権者同盟の6代表(名誉会長=山高しげり、副会長=市川房枝、理事=久布白落実、中島千恵子、理事長=奥むめお)をはじめ、地域婦人団体連絡協議会(地婦連)、WILPF日本支部、生活協同組合(生協)婦人組織、看護協会、主婦連で構成する婦人代表団62人のグループに加わり、総勢1212人の日本代表団として共同行動をとり、世界からニューヨークに結集した反核、軍縮を願う市民とともに、3千万人署名簿提出をはじめ、マンハッタンに燃えたった国際デモンストレーション、SSDII傍聴、そしてサンフランシスコからハワイまで、人種、国籍、思想、信条を超えた、平和草の根行動のひと節として積極的に参加しました。

代表団の行動目的は、(1)国際連絡事務所(在ニューヨーク)で準備されている国際的行事、(2)SSDII傍聴及び署名簿提出、(3)各国代表部訪問などなものでした。

代表団がそれぞれ出発服装をととのえ、手に持ちあげたのが、自由参加による婦人デモ行進でした。国連NGOの活動に参加することは、国連憲章に基づく世界すべての人々の権利であり、これを妨げることはいかなる国の政府にも許されない事であり、代表団は外務省を通じアメリカ政府に抗議の声明を出すなど、出来る限りの努力を払いました。

こうした障害を乗り越え、6月4日にニューヨークに出発した代表団は、休息なしの多彩な行動が開始しました。

5日には、ニューヨーク婦人有権者同盟のコンベンションに参加、6日には「婦人の行動を広げる会」主催で「国連婦人の10年世界行動計画と軍縮」と題し、赤松良子公使と有識者事務局の講演と意見交換をしました。

分刻みの行動開始

全体の行動はSSDII開幕の7日から本格的となり、午前の国連平和大行進と結集に参加、午後はSSDIIを傍聴しました。また、この日の夕方から「核兵器廃絶と軍縮を求める国際行動会議」が、9日からは、ミニ国連といわれる国連ブリーフィングが集会もはじまり、各国大使や国連の軍縮担当官等の意見が述べられました。特に、ノエルベーカー氏の平和への訴えが多大の感銘を与える一方、10日の政府首席代表のアメリカ代表は、「アメリカが軍備管理はするが軍縮はしない」と発言しました。

ニューヨーク到着直後から連日行われたのが、世界各国代表部訪問。3千万人署名の45分間の総理の熱弁は、国内政策を知る私達には、苦々しく、むなしく聞こえました。

10日は、いよいよ3千万人署名簿の国際共同提出式が行われ、9万国(17団体)の代表がデクエヤル国連事務総長に目録を手渡しました。

デモに百万人結集

12日は晴天、〝核軍拡競争を凍結し、逆転せよ〟6・12ニューヨーク集会のための委員会によって組織された歴史的デモンストレーションは、アメリカ全土及び世界の27カ国の人々が集まり、10ブロック25万2千人。ハマーショルド広場からセントラルパークまで5・18キロメートルを埋めつくす、あらゆる階層の代表する人々のあふれんばかりの熱気と、人の波で湧いた歓声で見送りました。

舞台では、あらゆる団体の代表団が、「ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ」のシュプレヒコールを声高く叫び行進しました。セントラルパークのクイトローン集会場は、人々であふれ、人の波で湧いた歓声で見送りました。

舞台では、あらゆる団体の代表団が、「ノーモア・ヒロシマ・ナガサキ」のシュプレヒコールを声高く叫び行進しました。セントラルパークのクイトローン集会場は、人々であふれ、人の波で湧いた歓声で見送りました。

舞台では、あらゆる階層の代表する人々のあふれんばかりの熱気と

草の根の声とどけ

SSDⅡに向けて派遣された紹亚会長を団長とした同盟代表団は、各国代表部訪問、鈴木総理の国連演説を傍聴し、デモンストレーションなどに連日、精力的に参加しました。

同盟代表団の報告



同盟代表の皆さん（左から須藤、松沢、紀平、松浦、福島、下飯坂さん）

「一人の死は全世界の死だ」

各国の国連代表部訪問　印象的だった大使発言

6月4日から11日までに、4954人が手分けをして、58カ国の国連代表部を訪問し、大使に「第二回国連軍縮特別総会（SSDⅡ）への要請文」を渡して内容の説明をし、私達の運動への理解と、国連の働きかけをお願いしました。

要請文には、SSDⅡの決定にもかかわらず、軍拡は益益悪化していること、原爆の悲惨さを述べ、更に、(1)被爆の恐ろしさ、ヒバクシャの苦しみを世界に知らせること、(2)核兵器の使用を人道に反する犯罪として禁止すること、(3)非核兵器地帯を世界各地に広げること、(4)軍縮条約を作り、核兵器の完全禁止を助長を決めて実施すること、の4項目がSSDⅡの最終文書に採択された、国際的な「軍縮教育の一般討論演説は、開会3日目の6月9日、午後3時30分（現地時間）から約50分間にわたって行われました。国連に集まった各国代表の招待も多くありましたが、評判は、各国代表から番組への握手の列がつづきました。200人の日本代表団傍聴席からの拍手も多くありましたが、評

印象記

世界の注視うけ
3千万署名提出

須藤八重子

6月10日は待望の署名伝達式。紀平会長と私たち5人は、指定された時間より2時間早く国連総会議場前の広場に集合しました。すでに広場には仮りのステージがセットされ、左入口には425個の本の2886万2935人の署名簿が積み上げられ、署名運動が育て上げられた事を物語っていました。

午後1時、明石国連事務次長の開会の挨拶があり、すぐに国連事務総長デクエヤル氏に各国のNGO17団体は、署名の目録を、2千人の生目を受け、つぎつぎと手渡して終了。この時間僅か13分でした。

「国連軍縮推進連絡会議」代表として中林貞男氏と、子どもの心を届ける母親の立場で大友よるさんが、デクエヤル氏に目録を手渡し、握手をかわしました。会場には「原爆許すまじ」のメロディのハミングが流れ、最後に事務長は「人間の善え方の変革の署名運動は、核兵器の廃絶と平和のために、ためには世界の世論の喚起が不可欠である。皆様の一層のご活躍を期待します」と挨拶。

署名は、日連に署名簿を持参したのは、日本とイギリスで、金署名総数は、1億4千万人でした。

国境越え広がる
怒涛の反核デモ

松沢　郁子

さわやかな6月12日、国際デモンストレーションに私達は"核兵器9条"のTシャツを着て街頭へ参加。国連で作り英文で反核を訴えたプレートを掲げ、「訴えにきたのだ」と子どもの署名簿を示しながら、百万人の発言。各国から老若男女、百万人の熱気。各国から老若男女、百万人の熱気。各国から老若男女、百万人の熱気

婦人有権者
THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するために、それを受けないことを原則とする。

'82原水禁世界大会



「世界大会・広島」会場（8月5日）

反核運動の持続、発展を

軍縮実現を願う草の根が結集

原水爆禁止'82年世界大会は、8月1、2日に東京で「東京国際会議」が、5、6日には広島で「世界大会・広島」が核兵器完全禁止、軍縮、被爆者援護、平和教育、原子力開発などの課題のもとに開催されました。日本婦人有権者同盟は地方支部も含め、大勢の会員が国際会議、世界大会に参加し、平和を願って行動を繰りひろげました。

核兵器完全禁止と軍縮を願う内外の世論が高揚している中で、原水爆禁止'82世界大会が開かれました。

大会準備委員会は2月12日に発足し、引き続き代表委員に紀平会長、運営委員に大槻副会長を送り、今年度は常任運営委員、起草委員も受け、本同盟の責任も5年目になり重くなりました。

'82有権者同盟平和特別委員会を設置して、3千万人署名運動、広島、東京行動への結集、〝核兵器禁止と完全軍縮を求める婦人の行動を広げる会〟（SSDII）に向けて婦人の行動をとげる会は、SSDII閉会後7月15日改称）として、婦人の平和への願いを'82年の行動センター所長補佐他、海外からの代表88人の参加を得て、さきのSSDIでの行動に示された運動の高まりを受け、皮膚の色や、言語、社会体制、性、年齢の違いをこえて、互いの立場を尊重しあいつつ、経験と意見の活発な交流が行われました。ここでは、紀平会長は撰挺民と共に執行議長をつとめ、本同盟からは、8月1日、台風10号の本土接近による雨の中、開会総会(分科会が日本青年館で、また、国のプロポルフ・ダビニッ総会（教育会館）が開かれ、核のない地球を」とよびかけた東京宣言を採択。

広島大会は3・21の20万集会の経験から、屋外での集会になり、世界の声の根運動の空前の高まりに呼応すべく準備委員会が特に広く一般市民に参加を呼びかけたため、参加規模も最大となりました。炎天下の8月5日午後4時、広島支部会員と共に平和公園に集い、参加者は折鶴のレイを首にかけて、2コースに分かれて中央公園まで平和行進。

昼20人が参加しました。

8月2日、4つの課題別の分科会が日本青年館で、また午後6時より東京集会・関会

中央公園では、美藤広島支部会員や東京長はじめ広島支部会員や、国際的な運動の根の訴えとして、ベルギー、マーシャル諸島の代表の発言。国民平和行進に参加した運動の成果発表などに続いてEND（ヨーロッパ核廃絶運動）のヤラ・ファラリーさんは、「新たなヒバクシャを作ってはならない」と訴え、核への抗議行動として「世界大会・長崎のひろがダイ・インが行われ、長崎アピールが採択されました。「8月6日広島の日に

「婦人の広場」で

「婦人の広場」は外国代表6人を含む720人が参加し広島市体育館で8月6日、午前10時半から開催。紀平会長は「大会準備委員会」を代表して挨拶。

午前中は、被爆者、被爆二世の体験談に出席者は涙し、外国代表のインドのカール夫人の力強い世界的運動の訴えに感激、午後は、栗原貞子氏の詩の朗読に始まり、「広場からの発言」では30人が発言。最後に、「この広島を出発点として、海外にも知らせる運動の輪を広げ、また、一票を平和のうねるか世界に知らせる使命をもっている」と述べました。

国際的な運動の根の訴えとして、ベルギー、マーシャル諸島の代表の発言。国民平和行進に参加した運動の成果発表などに続いてEND（ヨーロッパ核廃絶運動）のヤラ・ファラリーさんは、「新たなヒバクシャを作ってはならない」と訴え、核への抗議行動として「世界大会・長崎のひろがダイ・インが行われ、長崎アピールが採択されました。「8月6日広島の日に

自由を奪われた憲法の成立に抗議しました。最後に紀平会長は「黙っていることは自民党に手を貸すことになる。民主主義を守るという一致点で共に行動しよう」と呼びかけ、盛んな拍手、確かな手応えの中に集会が終わりました。

なお、8月4、6、7、12、13、17日に衆院公選法改正調査特別委員会を同盟会員は傍聴しました。（久保田須弥）

平和を子らに

原爆の恐ろしさを若い世代に、そのために、原爆の恐ろしさを語り継ぐ社会をつくることです。

（恵田徳子）

ひろば

戦後の政治の歩みの中で時の政権政党が「選挙制度」を大きく変えようとする場合、それは必ず国民にとって好ましからざる〝何か〟がある時でした。

1950年の朝鮮戦争後占領軍及び、日本政府の右傾化があらわになり、言論や民間産業のレッドパージが強行され、再軍備のきしが濃厚になりました。1954年、当時の自由党は憲法調査会を設置、7月には民法改正について法制審議会民法部会に諮問、翌年の特別国会に憲法調査会法案を提出、改憲の意思をあらわにしてきましたこの時出てきたのが、衆院の小選挙区制案でした。

この動きに対し有権者同盟は、25婦人団体と「家族制度復活反対連絡協議会」を組織、1956年4月には、港区公会堂で「再軍備をのぞまず憲法改正反対、憲法改正をめざす小選挙区制は民法改正についても

婦人有権者
THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するために、それを受けないことを原則とする。

'82原水禁世界大会



「世界大会・広島」会場（8月5日）

反核運動の持続、発展を

軍縮実現を願う草の根が結集

原水爆禁止'82年世界大会は、8月1、2日に東京で「東京国際会議」が、5、6日には広島で「世界大会・広島」が核兵器完全禁止、軍縮、被爆者援護、平和教育、原子力開発などの課題のもとに開催されました。日本婦人有権者同盟は地方支部も含め、大勢の会員が国際会議、世界大会に参加し、平和を願って行動を繰りひろげました。

核兵器完全禁止と軍縮を願う内外の世論が高揚している中で、原水爆禁止'82世界大会が開かれました。

大会準備委員会は2月12日に発足し、引き続き代表委員に紀平会長、運営委員に大槻副会長を送り、今年度は常任運営委員、起草委員も受け、本同盟の責任も5年目になり重くなりました。

'82有権者同盟平和特別委員会を設置して、3千万人署名運動、広島、東京行動への結集、〝核兵器禁止と完全軍縮を求める婦人の行動を広げる会〟（SSDII）に向けて婦人の行動をとげる会は、SSDII閉会後7月15日改称）として、婦人の平和への願いを'82年の行動センター所長補佐他、海外からの代表88人の参加を得て、さきのSSDIでの行動に示された運動の高まりを受け、皮膚の色や、言語、社会体制、性、年齢の違いをこえて、互いの立場を尊重しあいつつ、経験と意見の活発な交流が行われました。ここでは、紀平会長は撰挺民と共に執行議長をつとめ、本同盟からは、8月1日、台風10号の本土接近による雨の中、開会総会(分科会が日本青年館で、また、国のプロポルフ・ダビニッ総会（教育会館）が開かれ、核のない地球を」とよびかけた東京宣言を採択。

広島大会は3・21の20万集会の経験から、屋外での集会になり、世界の声の根運動の空前の高まりに呼応すべく準備委員会が特に広く一般市民に参加を呼びかけたため、参加規模も最大となりました。炎天下の8月5日午後4時、広島支部会員と共に平和公園に集い、参加者は折鶴のレイを首にかけて、2コースに分かれて中央公園まで平和行進。

昼20人が参加しました。

8月2日、4つの課題別の分科会が日本青年館で、また午後6時より東京集会・関会

中央公園では、美藤広島支部会員や東京長はじめ広島支部会員や、国際的な運動の根の訴えとして、ベルギー、マーシャル諸島の代表の発言。国民平和行進に参加した運動の成果発表などに続いてEND（ヨーロッパ核廃絶運動）のヤラ・ファラリーさんは、「新たなヒバクシャを作ってはならない」と訴え、核への抗議行動として「世界大会・長崎のひろがダイ・インが行われ、長崎アピールが採択されました。「8月6日広島の日に

「婦人の広場」で

「婦人の広場」は外国代表6人を含む720人が参加し広島市体育館で8月6日、午前10時半から開催。紀平会長は「大会準備委員会」を代表して挨拶。

午前中は、被爆者、被爆二世の体験談に出席者は涙し、外国代表のインドのカール夫人の力強い世界的運動の訴えに感激、午後は、栗原貞子氏の詩の朗読に始まり、「広場からの発言」では30人が発言。最後に、「この広島を出発点として、海外にも知らせる運動の輪を広げ、また、一票を平和のうねるか世界に知らせる使命をもっている」と述べました。

国際的な運動の根の訴えとして、ベルギー、マーシャル諸島の代表の発言。国民平和行進に参加した運動の成果発表などに続いてEND（ヨーロッパ核廃絶運動）のヤラ・ファラリーさんは、「新たなヒバクシャを作ってはならない」と訴え、核への抗議行動として「世界大会・長崎のひろがダイ・インが行われ、長崎アピールが採択されました。「8月6日広島の日に

自由を奪われた憲法の成立に抗議しました。最後に紀平会長は「黙っていることは自民党に手を貸すことになる。民主主義を守るという一致点で共に行動しよう」と呼びかけ、盛んな拍手、確かな手応えの中に集会が終わりました。

なお、8月4、6、7、12、13、17日に衆院公選法改正調査特別委員会を同盟会員は傍聴しました。（久保田須弥）

平和を子らに

原爆の恐ろしさを若い世代に、そのために、原爆の恐ろしさを語り継ぐ社会をつくることです。

（恵田徳子）

ひろば

戦後の政治の歩みの中で時の政権政党が「選挙制度」を大きく変えようとする場合、それは必ず国民にとって好ましからざる〝何か〟がある時でした。

1950年の朝鮮戦争後占領軍及び、日本政府の右傾化があらわになり、言論や民間産業のレッドパージが強行され、再軍備のきしが濃厚になりました。1954年、当時の自由党は憲法調査会を設置、7月には民法改正について法制審議会民法部会に諮問、翌年の特別国会に憲法調査会法案を提出、改憲の意思をあらわにしてきましたこの時出てきたのが、衆院の小選挙区制案でした。

この動きに対し有権者同盟は、25婦人団体と「家族制度復活反対連絡協議会」を組織、1956年4月には、港区公会堂で「再軍備をのぞまず憲法改正反対、憲法改正をめざす小選挙区制は民法改正についても

多彩な運動と組織づくり

首都圏支部長と組織部の懇談会

7月21日、婦選会館で、首都圏支部長との懇談会が開催されました。はじめに大橋組織部長より「運動が発展し、組織がしっかり固まるよう、力を出しあうために、活発に意見を出してほしい」、紀平会長からは「支部会員の顔ぶれも変わり、層も厚くなっている。有権者問題の本質をしっかり引き継いでほしい」とあいさつがありました。現在の運動について説明があり、懇談に入りました。

〈支部の特徴ある運動〉

前から計画されていたが、今年は支部結成35年なので、今年こそ支部のあゆみの出版をしたいと準備中―都山、支部の25年の歴史をまとめている武蔵野、積極的な運動ではないが、小金井の音話をきいて自宅のお座敷に紙芝居をよんでもらう会―国立、などの報告がありました。

〈会員の交流について〉

支部が広がるにつれ、会員同士の交流を深めるために、支部ニュースの発行、反核運動などを通じて草と伝わり、会員からカンパが届けられた大田、新宿会員のつどい、国際婦人年記念講演、婦人年婦選会館の使い方、などの話し合いがありました。

〈支部の活動について〉

この問題のもう一つ重要な意味について議論を深めることを促したい、との事務局からの提案があり、次回の懇談会は、11月に横浜支部との交流会を予定―静岡。

開催、11月に横浜支部との交流会を予定―静岡。

合計画の検討、情報公開制度の確立、西郷会長からは「支部会員の顔ぶれも変わり、層も厚くなっている。有権者問題の本質をしっかり引き継いでほしい」と話があり、運動などを通じて草と伝わり、会員からカンパが届けられた大田、新宿会員のつどい、国際婦人年記念講演、婦人年婦選会館の使い方、などの話し合いがありました。

〈支部の活動について〉

この問題のもう一つ重要な意味について議論を深めることを促したい、との事務局からの提案があり、次回の懇談会は、11月に横浜支部との交流会を予定―静岡。

人権侵害を許すな

拘禁二法案反対集会開催

司法の独立と民主主義を守る国民連絡会議では7月10日、「警察拘禁二法案に反対する集会」を開催しました。集会は、山花貞夫弁護士の「警察拘禁二法案の問題点について」―計画課で現在、都民の参加と市民活動の促進について、拘禁二法案の背景と問題点」と題して、治安立法の動向などを話題提供者として、取り組まれた一般市民、婦人団体、労働組合、学者・文化人、宗教者、法曹関係者など各界各層の人々が参加し、会場は満員となり、取り急ぎ作られた、その後、この集会を直接経験しなかった事実に関するロッキード事件である。国民諮問権、国政調査権、証言法には本来、国政調査権の行使に関するとして使われるべきなのに、昨今はもすれば刑罰を課すること方に傾いているもう一度、証言法改正の動きがあり、アメリカの議会制度、証言法等の視察に出かけ、議会制度議会制度改善協議会小委員会で改正要綱案を検討していたが、本年6月25日、自民党よりの初めて提案が提示された。

証言法改正自民案（骨子）

一、証人喚問に一定の猶予期間を設け、かつ喚問事項をあらかじめ通知する。

二、証人に補佐人を認める。

三、証言拒絶の利益を拡大し、偽証罪の構成要件を厳格にする。

四、尋問事項を制限する質問は、①尋問事項と無関係の質問、②威嚇的または誘導質問、③著しい誘導質問または誤導質問、④重複質問（ただし、例外を認めるものもある）。

五、証人の同意を求め、または証人の同意にかえる質問、⑥証人がクロスアップされたのがロッキード事件である。議院

婦人・おんな

新会員紹介

（5月1～7日）

5月　横谷和子（札幌）　本並（札幌）　本谷ヨネ子（三鷹）　大沼茂子（小平・賀子）　高橋小まき（佐々木郁）　堀山邦子（以上・国分）

6月　笹元淳子（札幌）　藤井貴代子、阿部徳一、堀井淳子（郡山）　大谷ユキエ、半沢シゾエ、渡辺晴子、亀岡ツル（福島）　須田マツノ（須賀川）　伊藤玲子（鹿沼）　松沢郁子、中野たか子（宇都宮）　星野恭子、宮原智子（八幡）　八幡節子（横浜）　水野シズ、池田澄子、小木美穂（静岡）　杉岡規枝（港）　吉原竹子（世田谷）　中村昌子（中野）　二上えり子（杉並）　永井惠子（豊島）　笹谷ふみ子、高山京子（豊島）　阿部節子、今村礼子、岡部良子、小針泰子、吉田好子（以上・国分寺）

運動日誌（5／23～7／15）

5／23●憲法9条ヤシャツ販売及び発売作業開始

5／24●有権者同盟SSDII代表団結成式
●参議院全国区拘束名簿式比例代表制廃反対署名開始

5／25●小金井支部総会
●財務部会
●公害監視委員会

5／27●機関紙特集
●長野県県連総会
●SSDIIに核兵器禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議実行委員会

5／28●組織部会
●事務局会議
●国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会が総理府

5／31●機関紙発送
●SSDIIに核兵器禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議調整委員会
●SSDIIに向けて婦人の行動を広げる会作業委員会

6／1●SSDII派遣団代表団歓送会
●常任委員会
●役員会

6／17●機関紙初校
●組織部会
●国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会常任委員会

6／18●政策委員会
●消費者団体懇談会

6／20●環境週間で石けん青空市広報販売
●司法の国民連絡会議
●SSDIIに核兵器禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議調整委員会
●少年法改悪反対連絡会

6／22●国連NGO国内婦人委員会役員会
●参院無所属議員と会合

6／23●司法の独立と民主主義を守る国民連絡会議幹事会

6／24●機関紙再校
●参院公選法特別委員会傍聴
●消費者週間実行委員会
●福島県連総会

6／26●植村環先記念会

6／27●仙台支部訪問
●「87歳の青春」東村山上映会

6／28●役員会
●参院無所属議員と会合

6／29●機関紙発送
●SSDII原水禁国民代表団傍聴報告会
●選ぶ自由をうばうな！市民集会

6／30●SSDII派遣団代表団帰国

7／2●原水禁世界大会準備委員並びに運営委員会

7／2・3●IAWのラッセル氏に面会

7／5●議員証言法学習会
講師　宮下忠安氏
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

7／6●常任委員会
●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会打ち合わせ会
●校長懲戒免職と統一を実現するために婦人の行動を広げる会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

7／7・8●原水禁世界大会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制廃反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●'82年原水禁世界大会組織委員会

7／8●'82年同盟平和運動推進特別委

7／8・9●参院公特委傍聴
●全地婦連30周年記念パーティー並び大会

7／9●国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会常任委員会
●'82年原水禁世界大会組織委員会

7／12●組織部会
●参議院全国区制員数党案反対街頭行動
●'82年原水禁世界大会準備委員会
●7婦人団体学習会

7／13●憲法9条オリジナルスカーフを作製し販売します。
色　黒地に白文字
生地　最高級ローン
価格　1900円
サイズ　80×80センチ
平和運動の広がりを求めるお申し込み。問い合せは事務局へ。

7／14・15●機関紙校了
●'82年同盟平和運動推進特別委員会打ち合わせ会
●校長懲戒免職と統一を実現するために婦人の行動を広げる会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会運営委員会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制案反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会組織委員会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

7／16●常任委員会
●出版部会
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

7／20●IAW世界大会に面会

7／21●議員証言法学習会
講師　宮下忠安氏
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

7／22●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会運営委員会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制案反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会組織委員会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

7／23●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会
●消費者週間実行委員会

7／26●植村環先記念会

7／27●仙台支部訪問
●「87歳の青春」東村山上映会

7／28●役員会
●参院無所属議員と会合

7／29●機関紙発送
●SSDII原水禁国民代表団傍聴報告会
●選ぶ自由をうばうな！市民集会

7／30●SSDII派遣団代表団帰国

8／2●原水禁世界大会準備委員並びに運営委員会

8／3●IAW世界大会に面会

8／4●議員証言法学習会
講師　宮下忠安氏
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

8／5●出版部会

8／6●常任委員会
●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会運営委員会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制案反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会組織委員会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

8／9●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

8／10●出版部会

8／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／13●出版部会

8／16●常任委員会
●役員会

8／17●機関紙発送
●参院公選法特別委員会

8／18●出版部会

8／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／20●出版部会

8／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／24●出版部会

8／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／26●出版部会

8／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／30●出版部会

8／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／1●出版部会

9／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／3●出版部会

9／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／6●出版部会

9／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／8●出版部会

9／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／10●出版部会

9／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／12●出版部会

9／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／14●出版部会

9／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／16●出版部会

9／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／18●出版部会

9／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／20●出版部会

9／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／22●出版部会

9／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／24●出版部会

9／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／26●出版部会

9／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／28●出版部会

9／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／30●出版部会

10／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／2●出版部会

10／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／4●出版部会

10／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／6●出版部会

10／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／8●出版部会

10／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／10●出版部会

10／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／12●出版部会

10／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／14●出版部会

10／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／16●出版部会

10／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／18●出版部会

10／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／20●出版部会

10／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／22●出版部会

10／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／24●出版部会

10／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／26●出版部会

10／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／28●出版部会

10／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／30●出版部会

10／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／1●出版部会

11／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／3●出版部会

11／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／5●出版部会

11／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／7●出版部会

11／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／9●出版部会

11／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／11●出版部会

11／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／13●出版部会

11／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／15●出版部会

11／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／17●出版部会

11／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／19●出版部会

11／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／21●出版部会

11／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／23●出版部会

11／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／25●出版部会

11／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／27●出版部会

11／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／29●出版部会

11／30●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／1●出版部会

12／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／3●出版部会

12／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／5●出版部会

12／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／7●出版部会

12／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／9●出版部会

12／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／11●出版部会

12／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／13●出版部会

12／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／15●出版部会

12／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／17●出版部会

12／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／19●出版部会

12／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／21●出版部会

12／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／23●出版部会

12／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／25●出版部会

12／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／27●出版部会

12／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／29●出版部会

12／30●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／31●出版部会

1／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／2●出版部会

1／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／4●出版部会

1／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／6●出版部会

1／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／8●出版部会

1／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／10●出版部会

1／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／12●出版部会

1／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／14●出版部会

1／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／16●出版部会

1／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／18●出版部会

1／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／20●出版部会

1／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／22●出版部会

1／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／24●出版部会

1／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／26●出版部会

1／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／28●出版部会

1／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／30●出版部会

1／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／1●出版部会

2／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／3●出版部会

2／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／5●出版部会

2／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／7●出版部会

2／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／9●出版部会

2／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／11●出版部会

2／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／13●出版部会

2／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／15●出版部会

2／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／17●出版部会

2／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／19●出版部会

2／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／21●出版部会

2／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／23●出版部会

2／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／25●出版部会

2／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／27●出版部会

2／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／1●出版部会

3／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／3●出版部会

3／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／5●出版部会

3／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／7●出版部会

3／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／9●出版部会

3／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／11●出版部会

3／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／13●出版部会

3／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／15●出版部会

3／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／17●出版部会

3／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／19●出版部会

3／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／21●出版部会

3／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／23●出版部会

3／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／25●出版部会

3／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／27●出版部会

3／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／29●出版部会

3／30●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／31●出版部会

4／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／2●出版部会

4／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／4●出版部会

4／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／6●出版部会

4／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／8●出版部会

4／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／10●出版部会

4／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／12●出版部会

4／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／14●出版部会

4／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／16●出版部会

4／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／18●出版部会

4／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／20●出版部会

4／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／22●出版部会

4／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／24●出版部会

4／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／26●出版部会

4／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／28●出版部会

4／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／30●出版部会

5／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／2●出版部会

5／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／4●出版部会

5／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／6●出版部会

5／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／8●出版部会

5／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／10●出版部会

5／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／12●出版部会

5／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／14●出版部会

5／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／16●出版部会

5／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／18●出版部会

5／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／20●出版部会

5／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／22●出版部会

5／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／24●出版部会

5／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／26●出版部会

5／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／28●出版部会

5／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／30●出版部会

5／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

6／1●出版部会

6／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

6／3●出版部会

6／4●出版部会

6／5●出版部会

6／6●出版部会

6／7●出版部会

6／8●出版部会

6／9●出版部会

6／10●出版部会

6／11●出版部会

6／12●出版部会

6／13●出版部会

6／14●出版部会

6／15●出版部会

6／16●出版部会

6／17●出版部会

6／18●出版部会

6／19●出版部会

6／20●出版部会

6／21●出版部会

6／22●出版部会

6／23●出版部会

6／24●出版部会

6／25●出版部会

6／26●出版部会

6／27●出版部会

6／28●出版部会

6／29●出版部会

6／30●出版部会

7／1●出版部会

7／2●出版部会

7／3●出版部会

7／4●出版部会

7／5●出版部会

7／6●出版部会

7／7●出版部会

7／8●出版部会

7／9●出版部会

7／10●出版部会

7／11●出版部会

7／12●出版部会

婦人・おんな

新会員紹介

（5月1～7日）

5月　横谷和子（札幌）　本並（札幌）　本谷ヨネ子（三鷹）　大沼茂子（小平・賀子）　高橋小まき（佐々木郁）　堀山邦子（以上・国分）

6月　笹元淳子（札幌）　藤井貴代子、阿部徳一、堀井淳子（郡山）　大谷ユキエ、半沢シゾエ、渡辺晴子、亀岡ツル（福島）　須田マツノ（須賀川）　伊藤玲子（鹿沼）　松沢郁子、中野たか子（宇都宮）　星野恭子、宮原智子（八幡）　八幡節子（横浜）　水野シズ、池田澄子、小木美穂（静岡）　杉岡規枝（港）　吉原竹子（世田谷）　中村昌子（中野）　二上えり子（杉並）　永井惠子（豊島）　笹谷ふみ子、高山京子（豊島）　阿部節子、今村礼子、岡部良子、小針泰子、吉田好子（以上・国分寺）

運動日誌（5／23～7／15）

5／23●憲法9条ヤシャツ販売及び発売作業開始

5／24●有権者同盟SSDII代表団結成式
●参議院全国区拘束名簿式比例代表制廃反対署名開始

5／25●小金井支部総会
●財務部会
●公害監視委員会

5／27●機関紙特集
●長野県県連総会
●SSDIIに核兵器禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議実行委員会

5／28●組織部会
●事務局会議
●国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会が総理府

5／31●機関紙発送
●SSDIIに核兵器禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議調整委員会
●SSDIIに向けて婦人の行動を広げる会作業委員会

6／1●SSDII派遣団代表団歓送会
●常任委員会
●役員会

6／17●機関紙初校
●組織部会
●国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会常任委員会

6／18●政策委員会
●消費者団体懇談会

6／20●環境週間で石けん青空市広報販売
●司法の国民連絡会議
●SSDIIに核兵器禁止と軍縮を要請する国民運動推進連絡会議調整委員会
●少年法改悪反対連絡会

6／22●国連NGO国内婦人委員会役員会
●参院無所属議員と会合

6／23●司法の独立と民主主義を守る国民連絡会議幹事会

6／24●機関紙再校
●参院公選法特別委員会傍聴
●消費者週間実行委員会
●福島県連総会

6／26●植村環先記念会

6／27●仙台支部訪問
●「87歳の青春」東村山上映会

6／28●役員会
●参院無所属議員と会合

6／29●機関紙発送
●SSDII原水禁国民代表団傍聴報告会
●選ぶ自由をうばうな！市民集会

6／30●SSDII派遣団代表団帰国

7／2●原水禁世界大会準備委員並びに運営委員会

7／2・3●IAWのラッセル氏に面会

7／5●議員証言法学習会
講師　宮下忠安氏
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

7／6●常任委員会
●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会打ち合わせ会
●校長懲戒免職と統一を実現するために婦人の行動を広げる会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

7／7・8●原水禁世界大会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制廃反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●'82年原水禁世界大会組織委員会

7／8●'82年同盟平和運動推進特別委

7／8・9●参院公特委傍聴
●全地婦連30周年記念パーティー並び大会

7／9●国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会常任委員会
●'82年原水禁世界大会組織委員会

7／12●組織部会
●参議院全国区制員数党案反対街頭行動
●'82年原水禁世界大会準備委員会
●7婦人団体学習会

7／13●憲法9条オリジナルスカーフを作製し販売します。
色　黒地に白文字
生地　最高級ローン
価格　1900円
サイズ　80×80センチ
平和運動の広がりを求めるお申し込み。問い合せは事務局へ。

7／14・15●機関紙校了
●'82年同盟平和運動推進特別委員会打ち合わせ会
●校長懲戒免職と統一を実現するために婦人の行動を広げる会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会運営委員会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制案反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会組織委員会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

7／16●常任委員会
●出版部会
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

7／20●IAW世界大会に面会

7／21●議員証言法学習会
講師　宮下忠安氏
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

7／22●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会運営委員会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制案反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会組織委員会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

7／23●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会
●消費者週間実行委員会

7／26●植村環先記念会

7／27●仙台支部訪問
●「87歳の青春」東村山上映会

7／28●役員会
●参院無所属議員と会合

7／29●機関紙発送
●SSDII原水禁国民代表団傍聴報告会
●選ぶ自由をうばうな！市民集会

7／30●SSDII派遣団代表団帰国

8／2●原水禁世界大会準備委員並びに運営委員会

8／3●IAW世界大会に面会

8／4●議員証言法学習会
講師　宮下忠安氏
●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

8／5●出版部会

8／6●常任委員会
●出版部会
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会運営委員会
●自・社両党に参院全国区拘束名簿式比例代表制案反対で選挙自由をうばうな！市民集会で申し入れ
●機関紙整理会
●参院公選法特別委中央公聴会　公述人として紀平会長出席
●'82年原水禁世界大会組織委員会
●国連NGO国内婦人委員会定例総会
●第21回消費者大会準備会

8／9●バザー委員会
●少年法国民連絡会議幹事会

8／10●出版部会

8／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／13●出版部会

8／16●常任委員会
●役員会

8／17●機関紙発送
●参院公選法特別委員会

8／18●出版部会

8／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／20●出版部会

8／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／24●出版部会

8／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／26●出版部会

8／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

8／30●出版部会

8／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／1●出版部会

9／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／3●出版部会

9／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／6●出版部会

9／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／8●出版部会

9／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／10●出版部会

9／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／12●出版部会

9／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／14●出版部会

9／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／16●出版部会

9／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／18●出版部会

9／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／20●出版部会

9／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／22●出版部会

9／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／24●出版部会

9／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／26●出版部会

9／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／28●出版部会

9／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

9／30●出版部会

10／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／2●出版部会

10／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／4●出版部会

10／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／6●出版部会

10／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／8●出版部会

10／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／10●出版部会

10／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／12●出版部会

10／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／14●出版部会

10／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／16●出版部会

10／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／18●出版部会

10／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／20●出版部会

10／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／22●出版部会

10／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／24●出版部会

10／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／26●出版部会

10／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／28●出版部会

10／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

10／30●出版部会

10／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／1●出版部会

11／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／3●出版部会

11／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／5●出版部会

11／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／7●出版部会

11／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／9●出版部会

11／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／11●出版部会

11／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／13●出版部会

11／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／15●出版部会

11／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／17●出版部会

11／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／19●出版部会

11／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／21●出版部会

11／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／23●出版部会

11／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／25●出版部会

11／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／27●出版部会

11／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

11／29●出版部会

11／30●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／1●出版部会

12／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／3●出版部会

12／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／5●出版部会

12／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／7●出版部会

12／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／9●出版部会

12／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／11●出版部会

12／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／13●出版部会

12／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／15●出版部会

12／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／17●出版部会

12／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／19●出版部会

12／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／21●出版部会

12／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／23●出版部会

12／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／25●出版部会

12／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／27●出版部会

12／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／29●出版部会

12／30●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

12／31●出版部会

1／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／2●出版部会

1／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／4●出版部会

1／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／6●出版部会

1／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／8●出版部会

1／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／10●出版部会

1／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／12●出版部会

1／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／14●出版部会

1／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／16●出版部会

1／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／18●出版部会

1／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／20●出版部会

1／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／22●出版部会

1／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／24●出版部会

1／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／26●出版部会

1／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／28●出版部会

1／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

1／30●出版部会

1／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／1●出版部会

2／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／3●出版部会

2／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／5●出版部会

2／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／7●出版部会

2／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／9●出版部会

2／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／11●出版部会

2／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／13●出版部会

2／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／15●出版部会

2／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／17●出版部会

2／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／19●出版部会

2／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／21●出版部会

2／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／23●出版部会

2／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／25●出版部会

2／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

2／27●出版部会

2／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／1●出版部会

3／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／3●出版部会

3／4●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／5●出版部会

3／6●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／7●出版部会

3／8●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／9●出版部会

3／10●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／11●出版部会

3／12●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／13●出版部会

3／14●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／15●出版部会

3／16●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／17●出版部会

3／18●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／19●出版部会

3／20●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／21●出版部会

3／22●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／23●出版部会

3／24●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／25●出版部会

3／26●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／27●出版部会

3／28●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／29●出版部会

3／30●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

3／31●出版部会

4／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／2●出版部会

4／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／4●出版部会

4／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／6●出版部会

4／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／8●出版部会

4／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／10●出版部会

4／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／12●出版部会

4／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／14●出版部会

4／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／16●出版部会

4／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／18●出版部会

4／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／20●出版部会

4／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／22●出版部会

4／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／24●出版部会

4／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／26●出版部会

4／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／28●出版部会

4／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

4／30●出版部会

5／1●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／2●出版部会

5／3●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／4●出版部会

5／5●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／6●出版部会

5／7●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／8●出版部会

5／9●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／10●出版部会

5／11●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／12●出版部会

5／13●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／14●出版部会

5／15●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／16●出版部会

5／17●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／18●出版部会

5／19●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／20●出版部会

5／21●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／22●出版部会

5／23●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／24●出版部会

5／25●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／26●出版部会

5／27●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／28●出版部会

5／29●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

5／30●出版部会

5／31●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

6／1●出版部会

6／2●機関紙整理会
●参院公選法特別委員会

6／3●出版部会

6／4●出版部会

6／5●出版部会

6／6●出版部会

6／7●出版部会

6／8●出版部会

6／9●出版部会

6／10●出版部会

6／11●出版部会

6／12●出版部会

6／13●出版部会

6／14●出版部会

6／15●出版部会

6／16●出版部会

6／17●出版部会

6／18●出版部会

6／19●出版部会

6／20●出版部会

6／21●出版部会

6／22●出版部会

6／23●出版部会

6／24●出版部会

6／25●出版部会

6／26●出版部会

6／27●出版部会

6／28●出版部会

6／29●出版部会

6／30●出版部会

7／1●出版部会

7／2●出版部会

7／3●出版部会

7／4●出版部会

7／5●出版部会

7／6●出版部会

7／7●出版部会

7／8●出版部会

7／9●出版部会

7／10●出版部会

7／11●出版部会

7／12●出版部会

政治資金
収支報告

収入上位団体に右傾化顕著

ニューリーダーの動きも活発に

9月9日、自治省は56年分の政党、政治資金団体、政治団体の政治資金収支報告を官報に公表した。

これをみると政治資金の総額は十億2453万円で前年の衆参同時選挙の年の1-1億4140万円に比べて、資金量は減ったが、選挙のない一年に十億を超えたことは、今後ますます政治資金として動く金があふれるであろうことを物語っている。

政党では、共産党、公明党が収入増（社民連はやや減）の他、自民、社会、民社、新自クはともに収入減であった。要は収入源を企業、労組の寄付によっている政党と、出版物の事業収入の多い政党によって、収入の安定に差が出てきていることが指摘できよう。

自民党の派閥をみると、中曽根、福田派が10億を超え、竹下登、渡辺美雄、田中六郎、河本、田中、鈴木派がこつづいている。前年は福田、中曽根、鈴木、河本、三木、田中派が上位になっていることに不審をいだくかもしれないが、竹下、渡辺派に収入を指定する指定団体方式と、政治家個人が収集する保有金方式の二通りがあるが、両方式あわせて2485名分で12億余の金が示されたが、その収入源となっている企業等の名前が明らかになっているのは2名に満たず、これでは政治腐敗事件の反省をもとに改正された意義がぬかされていない。

この他政治団体収入の上位に自由新党、国際勝共連合が顔を出し、反共右翼と癒着する政治団体が増加していることから、日本の政治の右傾化現象がここにもあらわれているとみてよい。（近藤千恵）

自己の確立が運動の原点

第20回夏期セミナーで結束を決意

第20回夏期セミナーは9月10・11日、日本青年館で開催され、67名が参加しました。「実われた議会制民主政治の再生のために」をテーマに、来年行われる統一地方選挙、参議院選挙に向かうべきかをそれぞれが学び、運動に転化することを確認しました。



講演　議会制民主政治　再生のために
講師　篠原一氏（東京大学教授）

ダブル選挙以後、政治の流路線選択が行われている。

これは非常に巧妙な政治戦略で、誰もが賛成できる得票率の移動が起り、自民党は議席が減った。ダブル選挙の場合には、能率のよりそな争点は故意に隠し、逆に大平総理の死去がプラスの要因となって、自民圧勝という結果となった。

先進資本主義国の場合、政府の右傾化現象が出てきてあり、有効需要の重要なセットになっていることが、行革に関しては、政治路線という名の下で、新しい政治の争いをして、国会でも議論すべき問題なのに、何にもやらない。そこに無気味さを感じる。

2. 軍事化の急速な進展。教科書問題を考えても、ダブル選挙の前の状態に戻すことが大切。反核・軍縮の問題でも2-3名の差でることは前にであり、福祉切りすても着々とすすむので、これらの争点がもつ能動は少なくない。

比例代表選挙については、既成政党に有利ではあるが、政党が好きでない人々の選挙が出来るようになったことは評価できる。

ダブル選挙以後、あらゆる形の右傾化現象が出てきてこの事事の延長上にあり、すべて問題なのに、何にもやらない。そこに無気味さを感じる。

2. 軍事化の急速な進展。教科書問題を考えても、ダブル選挙の前の状態に戻すことが大切。反核・軍縮の問題でも2-3名の差でることは前にであり、福祉切りすても着々とすすむので、これらの争点がもつ能動は少なくない。

比例代表選挙については、既成政党に有利ではあるが、政党が好きでない人々の選挙が出来るようになったことは評価できる。

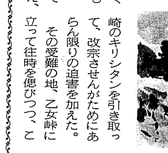
3. リーダーシップが欠如した中での走

全国区選挙法改正を例にとると、問題点のあるものは、例え多数を占めていても強協家等が各々団体を作り、議会運営がとどこおるものだが、会期を長期間

他〝ニューリーダー〟といわれる安倍晋太郎、中川一郎、竹下登、渡辺美雄、田中六郎、河本、田中、鈴木派がこつづいているとが、今後の政局の鍵を出し、反共右翼と癒着する政治団体が増加していることから、日本の政治の右傾化現象がここにもあらわれているとみてよい。（近藤千恵）

巡礼

道中



山や川を隔周にして長年暮らしていても、秋は旅に旅心を誘われる。

信州では早くも厳冬二月、島原半島の青い海と、菜の花の黄色が目にしみた旅は、四年程前の夫の遺記念のときだった。

半島の一角で棟方志功と被圧迫者たちが、島原の乱の死闘をくり返したとは、空も風も語ってはくれなかった。

また、倉敷、広島を経て小郡から山口線に乗り換え、津和野に降りたのは、信仰をともにする友達と一緒で、津和野がブームになる以前だった。

津和野藩は典型的な城下町で、改宗せんがために多くのキリシタンを引き取って、改宗せんがために多くのキリシタンを引き取って、改宗せんがために多くのキリシタンを引き取って

学習会要旨

公選法――参院全国区 比例代表制について

講師　岩田脩氏（自治省選挙課長）

候補者名提出の政党要件厳しく

参議院全国区に拘束名簿式比例代表制を導入することにより、全国区は比例代表選挙となった。地方区は選挙区選挙となった。

比例代表選挙とは、有権者の意見の分布を、議席の比率に移しかえる選挙の方法である。今回の名簿式は、候補者のグループに対して、一割の票を得たとったら、一割の当選者を出すという仕組みになっている。

今度の制度によると、候補者名簿を出せる資格をきめて、名簿にふさわしい政党に絞ろうということで、次の三つの要件のどれかを満たす政党等になった。❶衆・参の区別なく、5人の国会議員を有する政党。❷最近行われた国会議員の選挙で、4%以上の投票を得た実績をもつこと。❸参議院議員通常選挙、または衆議院議員の総選挙のとき、❶の政党、団体が届け名称に、既に当選したものと同じか、類似したものがあったら、選挙長の判断で却下する。❶の団体、❷の団体間で同じ名称があってもそれは受けつける。

投票については、比例代表制の投票は政党名及び略称を書く。

当選のきめ方は、ドント式で計算する。欠員が出た場合は、名簿からのくり上げ当選による。現行では選挙のあと3カ月であり、反対の党がくり上げられることもあるが、比例代表制では6年間であり、同じ政党名簿からくり上げられる。6年間には他の選挙で当選している場合も、政党の離合集散もあり、これは問題を残している。

選挙運動は、名簿提出団体としては、各県一カ所に選挙事務所を持つことができる。また政見放送、新聞広告、選挙公報に参加できる。誰にでもできる電話による選挙運動と個々面接は、今まで通りである。事前運動の禁止もそのままである。

選挙区選出議員の選挙にかかわる選挙運動のなかで、比例代表選出選挙の候補者の運動がきまるので、例えば、比党と相談しながら、政府自治省へ行ってゆかねばならない。比党の候補者の場合で「選挙区選挙はO○、比例選挙は△」と言ってもいい。

政見放送、広告、公報等の態様など、これから国会、各党と相談しながら、政府自治省へ行ってゆかねばならない。比党の候補者の場合で「選挙区選挙はO○、比例選挙は△」と言ってもいい。

政見放送、広告、公報等の態様など、これから国会、各党と相談しながら、政府自治省へ行ってゆかねばならない。比党の候補者の場合で「選挙区選挙はO○、比例選挙は△」と言ってもいい。

運動日誌（7／16～8／31）

7／22 ○機関紙再校
○長野県連SSDII帰国報告会
7／22～23 不用品交換会
7／23 ○夏期セミナー第2回 ㈱備委員会
○'82年原水禁世界大会 運営委員会
○'82年原水禁世界大会を成功させるための つどい
8／1 ○彼岸会
○バザー委員会
8／2 ○婦人有権者同盟を侵そうとする動きに対する会
○核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会
8／3 ○機関紙発送
8／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
8／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
8／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
8／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
8／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
8／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
8／12～18 ○会議休館 夏休
8／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴 並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
8／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
8／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
8／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
8／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
8／24 ○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
8／26 ○機関紙再校
○事務局会議
8／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
8／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
8／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
8／31 ○機関紙発送
9／1 ○機関紙発送
9／2 ○'82原水爆禁止世界大会 国際会議
9／3 ○機関紙発送
9／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
9／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
9／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
9／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
9／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
9／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
9／12～18 ○会議休館 夏休
9／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
9／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
9／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
9／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
9／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
9／26 ○機関紙再校
○事務局会議
9／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
9／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
9／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
10／1 ○機関紙発送
10／2 ○'82原水爆禁止世界大会 国際会議
10／3 ○機関紙発送
10／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
10／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
10／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
10／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
10／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
10／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
10／12～18 ○会議休館 夏休
10／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
10／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
10／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
10／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
10／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
10／26 ○機関紙再校
○事務局会議
10／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
10／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
10／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
10／31 ○機関紙発送
11／1 ○彼岸会
11／2 ○バザー委員会
11／3 ○婦人有権者同盟を侵そうとする動きに対する会
○核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会
11／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
11／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
11／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
11／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
11／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
11／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
11／12～18 ○会議休館 夏休
11／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
11／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
11／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
11／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
11／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
11／26 ○機関紙再校
○事務局会議
11／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
11／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
11／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
12／1 ○彼岸会
12／2 ○バザー委員会
12／3 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
○'82原水爆禁止世界大会 運営委員会
○'82原水爆禁止世界大会を成功させるための つどい
12／4 ○機関紙発送
12／5 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
12／7 ○'82原水爆禁止世界大会 運営委員会
○'82原水爆禁止世界大会を成功させるための つどい
12／8 ○彼岸会
12／9 ○バザー委員会
12／10 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
12／11 ○機関紙発送
12／12 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
12／14 ○'82原水爆禁止世界大会 運営委員会
○'82原水爆禁止世界大会を成功させるための つどい
12／15 ○彼岸会
12／16 ○バザー委員会
12／17 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
12／18 ○機関紙発送
12／19 ○彼岸会
12／20 ○バザー委員会
12／21 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
12／22 ○機関紙発送
12／23 ○彼岸会
12／24 ○バザー委員会
12／25 ○彼岸会
12／26 ○バザー委員会
12／27 ○彼岸会
12／28 ○バザー委員会
12／29 ○彼岸会
12／30 ○バザー委員会
12／31 ○彼岸会

婦人・おんな 40

或るめぐりあい

卒業証書の氏名の肩に士族か平民と書かれた頃、士族出の祖母に育てられた私。毎朝、配達された新聞を第一番に見るなど、もっての外の事だった。洗濯などは男女、上下、関係なく、干場までの区別が厳しかった。

女学校では徹底して良妻賢母教育。それでも大正末期となると様相が変わってきた。女学校の雄弁会も始まったし、婦人運動も行われた。或る日、講堂の演壇に立った四十才位の婦人が、本校一期生の和崎ハルさんだった。その時が私の開眼の日であったと思う。

和崎さんは七人の子持ちとほやで、五児の母たる商の重きを踏り、将来を案じ、「女性が男性と綱りついて時代に非ず」と盛んと説いた。

その頃の授業で法制経済の先生がマルサスを講義し、「産児は、多ければ多いほど国家の為になる」と言ってもいた。

とんど五、六人の子持ちとなった。

和崎さんは婦人参政権獲得を叫び、また早くから婦人運動の川かいさんが提唱していた公娼廃止運動にも参加し、芸者学校設立、婦人の地位向上その他に日夜奔走した。

敗戦で参政権を得るや、第一回総選挙に立候補、最高点で当選し、政治家として歩み出したが、ほとなく病に臥して二十七年逝去された。その前年、市川先生が絶たれて、先生の筆による顕彰碑が建ち、和崎さんの業績を後世に伝えている。

有権者同盟支部結成第一号（昭和二十年十一月九日）の秋田支部は和崎さんが設立されたが、その逝去によりの消滅してしまい、私達が最近再建したとはいえ、五十二番目に結成された支部としての価値しかない。

何千億年後、太平洋の島島が日本列島に寄り集まり日本が十倍にもなるとかその頃、有権者同盟はどうしているだろう。

今後、議員の選挙法を改正するならばいに飛躍して、「投票は女別なく同性の立候補のみに有効」として、選挙数の婦人代議士を選出したい。我ながら妙案とニンマリ。

（秋田支部　井上シン）

反核のエネルギー持続を

'82原水爆禁止世界大会を総括して

9月20日、82年原水爆禁止世界大会（8月1、2日―東京、5、6日―広島）を運営参加できるように、最大限の努力を傾け、世界大会を前に初めて「世界大会を成功させるために」という集いを開いたりもしました。

市民団体の会小池氏は「参選選については臨時会に有権者会が行われ、会の仮称を「参議院をとりもどす会」とし、すべて個人参加で、9人の世話人が決まりました。

この懇談会に出席した民団体・議員・有志個人等は、

> 9月20日、82年原水爆禁止世界大会（8月1、2日―東京、5、6日―広島）を運営参加できるように、最大限の努力を傾け、世界大会を前に初めて「世界大会を成功させるために」という集いを開いたりもしました。
>
> 市民団体の会小池氏は「参選選については臨時会に有権者会が行われ、会の仮称を「参議院をとりもどす会」とし、すべて個人参加で、9人の世話人が決まりました。
>
> この懇談会に出席した民団体・議員・有志個人等は、

（順下 善子）

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなく正しいことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は社会の一部であるが、結社の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

（1）第37巻11号（昭和22年8月21日 第三種郵便物認可）（毎月一回1日発行・年間購読料2000円）昭和57年（1982年）11月1日発行

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

参院比例代表選挙

有権者連帯の核となろう

無党派市民が懇談会を開催



今後の参議院について話し合い（10月13日）

94日間の国会延長をし、参議院公選法改正特別委員会での自民党多数による強行採決などの末、成立した参院全国区拘束名簿式比例代表制を有権者の立場から、有権者のものにしようと、10月13日に市民団体・個人有志、無所属議員等が集まって懇談会をもちました。無党派市民が集まり、参議院を有権者のものとし、金権を排除するということを合点として、今後は広い市民の連帯の輪を広げるための核となることが話し合われました。

13日、参院議員会館第2面談室で持たれた懇談会に参加したのは、6月29日「選ぶ自由をうばうな！市民集会」で、8月21日「選ぶ自由を奪うな！国民集会」を開催して、参院全国区比例代表制の実施に反対し、「反核の署名運動の時30万人集めた。それにより自信と思った。純粋に政治を心配している人々に呼びかけていきたい。」

ジャーナリストの筑紫哲也氏は、「全国にいる参院を心配している人々が、どのように横の連絡をとりあうか。地方にいる普通の人々をどう巻き込んでゆくか。選挙運動に向けて、40%の支持政党なし層を、目に見えない運動によってつなぐ」と提案がありました。

市民団体の会小池氏は「参院選については臨時会に有権者会が行われ、会の仮称を「参議院をとりもどす会」とし、すべて個人参加で、9人の世話人が決まりました。

（順下 善子）

ひろば

民主政治恢復の一票を

公選法改悪後の参院選を考える

憲法違反であり、参議院の存在意義を失わせる改悪として、本同盟が反対し続けた自民党参院全国区拘束名簿式比例代表制案は、8月18日、とうとう衆院本会議で可決成立してしまいました。8月24日に公布、施行、適用は来年の参議院通常選挙からです。

参・衆両院の公選法改正特別委員会の論議の中で、検討され尽くせなかったこと改正案の問題点が、成立後、学者、法律家、言論人の間でも、にわかに批判を浴びています。2年にわたり旧来の努力をした婦人、青年、市民団体も、自民党の暴挙に、無視し続けられ国民有権者として、この改悪を選挙の一票で八ネ返し、議会制民主政治の恢復をはかろうとの取り組みを始めています。9月の夏期セミナーで、来年の地方選挙、国政選挙では、地方自治の改正案の問題点が、成立確立、参議院の本質をとり戻す運動を――この申し合わせを行い、この改悪法案に点として、政党に対し、政党が名簿作成の責任を持つ以上、参院にふさわしい良識ある人を選定するよう、いやしくも名簿登載順位をめぐる醜汚職などなどが絶対にないよう、厳しく申し入れ、監視すること。

また、臨時国会に対し

学習会要旨

公選法――参院全国区 比例代表制について

講師　岩田脩氏（自治省選挙課長）

候補者名提出の政党要件厳しく

参議院全国区に拘束名簿式比例代表制を導入することにより、全国区は比例代表選挙となった。地方区は選挙区選挙となった。

比例代表選挙とは、有権者の意見の分布を、議席の比率に移しかえる選挙の方法である。今回の名簿式は、候補者のグループに対して、一割の票を得たとったら、一割の当選者を出すという仕組みになっている。

今度の制度によると、候補者名簿を出せる資格をきめて、名簿にふさわしい政党に絞ろうということで、次の三つの要件のどれかを満たす政党等になった。❶衆・参の区別なく、5人の国会議員を有する政党。❷最近行われた国会議員の選挙で、4%以上の投票を得た実績をもつこと。❸参議院議員通常選挙、または衆議院議員の総選挙のとき、❶の政党、団体が届け名称に、既に当選したものと同じか、類似したものがあったら、選挙長の判断で却下する。❶の団体、❷の団体間で同じ名称があってもそれは受けつける。

投票については、比例代表制の投票は政党名及び略称を書く。

当選のきめ方は、ドント式で計算する。欠員が出た場合は、名簿からのくり上げ当選による。現行では選挙のあと3カ月であり、反対の党がくり上げられることもあるが、比例代表制では6年間であり、同じ政党名簿からくり上げられる。6年間には他の選挙で当選している場合も、政党の離合集散もあり、これは問題を残している。

選挙運動は、名簿提出団体としては、各県一カ所に選挙事務所を持つことができる。また政見放送、新聞広告、選挙公報に参加できる。誰にでもできる電話による選挙運動と個々面接は、今まで通りである。事前運動の禁止もそのままである。

選挙区選出議員の選挙にかかわる選挙運動のなかで、比例代表選出選挙の候補者の運動がきまるので、例えば、比党と相談しながら、政府自治省へ行ってゆかねばならない。比党の候補者の場合で「選挙区選挙はO○、比例選挙は△」と言ってもいい。

政見放送、広告、公報等の態様など、これから国会、各党と相談しながら、政府自治省へ行ってゆかねばならない。比党の候補者の場合で「選挙区選挙はO○、比例選挙は△」と言ってもいい。

政見放送、広告、公報等の態様など、これから国会、各党と相談しながら、政府自治省へ行ってゆかねばならない。比党の候補者の場合で「選挙区選挙はO○、比例選挙は△」と言ってもいい。

運動日誌（7／16～8／31）

7／22 ○機関紙再校
○長野県連SSDII帰国報告会
7／22～23 不用品交換会
7／23 ○夏期セミナー第2回 ㈱備委員会
○'82年原水禁世界大会 運営委員会
○'82年原水禁世界大会を成功させるための つどい
8／1 ○彼岸会
○バザー委員会
8／2 ○婦人有権者同盟を侵そうとする動きに対する会
○核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会
8／3 ○機関紙発送
8／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
8／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
8／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
8／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
8／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
8／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
8／12～18 ○会議休館 夏休
8／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
8／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴 並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
8／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
8／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
8／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
8／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
8／24 ○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
8／26 ○機関紙再校
○事務局会議
8／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
8／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
8／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
8／31 ○機関紙発送
9／1 ○機関紙発送
9／2 ○'82原水爆禁止世界大会 国際会議
9／3 ○機関紙発送
9／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
9／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
9／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
9／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
9／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
9／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
9／12～18 ○会議休館 夏休
9／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
9／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
9／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
9／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
9／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
9／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
9／26 ○機関紙再校
○事務局会議
9／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
9／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
9／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
10／1 ○機関紙発送
10／2 ○'82原水爆禁止世界大会 国際会議
10／3 ○機関紙発送
10／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
10／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
10／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
10／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
10／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
10／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
10／12～18 ○会議休館 夏休
10／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
10／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
10／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
10／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
10／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
10／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
10／26 ○機関紙再校
○事務局会議
10／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
10／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
10／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
10／31 ○機関紙発送
11／1 ○彼岸会
11／2 ○バザー委員会
11／3 ○婦人有権者同盟を侵そうとする動きに対する会
○核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会
11／4 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／5～6 '82原水爆禁止世界大会 広島
11／6 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／7 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／8～9 '82原水爆禁止世界大会 長崎
11／9 ○教科書問題学習会 講師 山田勉氏
11／10 ○機関紙編集会 出版
○国際婦人年終了前行動計画前納会
11／11 ○文部省へ教科書問題申し入れ
11／12 ○夏期セミナー準備委
○上映委員会
○衆院公選法特別委員会傍聴
11／12～18 ○会議休館 夏休
11／13 ○衆院公選法特別委員会傍聴
11／17 ○夏期セミナー打ち合せ
○衆院公選法特別委員会傍聴並抗議電報打電、自民党総裁、衆院議長、公選法特別委員長抗議
11／18 ○'82原水爆禁止世界大会準備委員会
11／19 ○機関紙校
○情報公開制度学習会
○'82原水爆禁止世界大会 教科書問題申し入れ、文部、外務省
11／20 ○役員会
○夏期セミナー準備委
○司法の独立幹事会
11／21 ○国民の選ぶ裁判される自由を奪うな！青空講演会 渋谷
○練馬支部総会
○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
11／26 ○機関紙再校
○事務局会議
11／27 ○定数是正訴訟（52年総選挙）大法廷へ回付
11／28 ○大気汚染測定車東京進発幹事会
11／30 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
12／1 ○彼岸会
12／2 ○バザー委員会
12／3 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
○'82原水爆禁止世界大会 運営委員会
○'82原水爆禁止世界大会を成功させるための つどい
12／4 ○機関紙発送
12／5 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
12／7 ○'82原水爆禁止世界大会 運営委員会
○'82原水爆禁止世界大会を成功させるための つどい
12／8 ○彼岸会
12／9 ○バザー委員会
12／10 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
12／11 ○機関紙発送
12／12 ○夏期セミナー準備委
○上映打ち合せ
○核兵器廃絶と軍縮を実現するための行動を広げる会
○公選法学習会 講師 岩田脩氏
12／14 ○'82原水爆禁止世界大会 運営委員会
○'82原水爆禁止世界大会を成功させるための つどい
12／15 ○彼岸会
12／16 ○バザー委員会
12／17 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
12／18 ○機関紙発送
12／19 ○彼岸会
12／20 ○バザー委員会
12／21 ○夏期セミナー助言者 石川氏と打ち合せ
12／22 ○機関紙発送
12／23 ○彼岸会
12／24 ○バザー委員会
12／25 ○彼岸会
12／26 ○バザー委員会
12／27 ○彼岸会
12／28 ○バザー委員会
12／29 ○彼岸会
12／30 ○バザー委員会
12／31 ○彼岸会

婦人・おんな 40

或るめぐりあい

卒業証書の氏名の肩に士族か平民と書かれた頃、士族出の祖母に育てられた私。毎朝、配達された新聞を第一番に見るなど、もっての外の事だった。洗濯などは男女、上下、関係なく、干場までの区別が厳しかった。

女学校では徹底して良妻賢母教育。それでも大正末期となると様相が変わってきた。女学校の雄弁会も始まったし、婦人運動も行われた。或る日、講堂の演壇に立った四十才位の婦人が、本校一期生の和崎ハルさんだった。その時が私の開眼の日であったと思う。

和崎さんは七人の子持ちとほやで、五児の母たる商の重きを踏り、将来を案じ、「女性が男性と綱りついて時代に非ず」と盛んと説いた。

その頃の授業で法制経済の先生がマルサスを講義し、「産児は、多ければ多いほど国家の為になる」と言ってもいた。

とんど五、六人の子持ちとなった。

和崎さんは婦人参政権獲得を叫び、また早くから婦人運動の川かいさんが提唱していた公娼廃止運動にも参加し、芸者学校設立、婦人の地位向上その他に日夜奔走した。

敗戦で参政権を得るや、第一回総選挙に立候補、最高点で当選し、政治家として歩み出したが、ほとなく病に臥して二十七年逝去された。その前年、市川先生が絶たれて、先生の筆による顕彰碑が建ち、和崎さんの業績を後世に伝えている。

有権者同盟支部結成第一号（昭和二十年十一月九日）の秋田支部は和崎さんが設立されたが、その逝去によりの消滅してしまい、私達が最近再建したとはいえ、五十二番目に結成された支部としての価値しかない。

何千億年後、太平洋の島島が日本列島に寄り集まり日本が十倍にもなるとかその頃、有権者同盟はどうしているだろう。

今後、議員の選挙法を改正するならばいに飛躍して、「投票は女別なく同性の立候補のみに有効」として、選挙数の婦人代議士を選出したい。我ながら妙案とニンマリ。

（秋田支部　井上シン）

反核のエネルギー持続を

'82原水爆禁止世界大会を総括して

9月20日、82年原水爆禁止世界大会（8月1、2日―東京、5、6日―広島）を運営参加できるように、最大限の努力を傾け、世界大会を前に初めて「世界大会を成功させるために」という集いを開いたりもしました。

市民団体の会小池氏は「参選選については臨時会に有権者会が行われ、会の仮称を「参議院をとりもどす会」とし、すべて個人参加で、9人の世話人が決まりました。

この懇談会に出席した民団体・議員・有志個人等は、

> 9月20日、82年原水爆禁止世界大会（8月1、2日―東京、5、6日―広島）を運営参加できるように、最大限の努力を傾け、世界大会を前に初めて「世界大会を成功させるために」という集いを開いたりもしました。
>
> 市民団体の会小池氏は「参選選については臨時会に有権者会が行われ、会の仮称を「参議院をとりもどす会」とし、すべて個人参加で、9人の世話人が決まりました。
>
> この懇談会に出席した民団体・議員・有志個人等は、

（順下 善子）

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなく正しいことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は社会の一部であるが、結社の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

（1）第37巻11号（昭和22年8月21日 第三種郵便物認可）（毎月一回1日発行・年間購読料2000円）昭和57年（1982年）11月1日発行

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

参院比例代表選挙

有権者連帯の核となろう

無党派市民が懇談会を開催



今後の参議院について話し合い（10月13日）

94日間の国会延長をし、参議院公選法改正特別委員会での自民党多数による強行採決などの末、成立した参院全国区拘束名簿式比例代表制を有権者の立場から、有権者のものにしようと、10月13日に市民団体・個人有志、無所属議員等が集まって懇談会をもちました。無党派市民が集まり、参議院を有権者のものとし、金権を排除するということを合点として、今後は広い市民の連帯の輪を広げるための核となることが話し合われました。

13日、参院議員会館第2面談室で持たれた懇談会に参加したのは、6月29日「選ぶ自由をうばうな！市民集会」で、8月21日「選ぶ自由を奪うな！国民集会」を開催して、参院全国区比例代表制の実施に反対し、「反核の署名運動の時30万人集めた。それにより自信と思った。純粋に政治を心配している人々に呼びかけていきたい。」

ジャーナリストの筑紫哲也氏は、「全国にいる参院を心配している人々が、どのように横の連絡をとりあうか。地方にいる普通の人々をどう巻き込んでゆくか。選挙運動に向けて、40%の支持政党なし層を、目に見えない運動によってつなぐ」と提案がありました。

市民団体の会小池氏は「参院選については臨時会に有権者会が行われ、会の仮称を「参議院をとりもどす会」とし、すべて個人参加で、9人の世話人が決まりました。

（順下 善子）

ひろば

民主政治恢復の一票を

公選法改悪後の参院選を考える

憲法違反であり、参議院の存在意義を失わせる改悪として、本同盟が反対し続けた自民党参院全国区拘束名簿式比例代表制案は、8月18日、とうとう衆院本会議で可決成立してしまいました。8月24日に公布、施行、適用は来年の参議院通常選挙からです。

参・衆両院の公選法改正特別委員会の論議の中で、検討され尽くせなかったこと改正案の問題点が、成立後、学者、法律家、言論人の間でも、にわかに批判を浴びています。2年にわたり旧来の努力をした婦人、青年、市民団体も、自民党の暴挙に、無視し続けられ国民有権者として、この改悪を選挙の一票で八ネ返し、議会制民主政治の恢復をはかろうとの取り組みを始めています。9月の夏期セミナーで、来年の地方選挙、国政選挙では、地方自治の改正案の問題点が、成立確立、参議院の本質をとり戻す運動を――この申し合わせを行い、この改悪法案に点として、政党に対し、政党が名簿作成の責任を持つ以上、参院にふさわしい良識ある人を選定するよう、いやしくも名簿登載順位をめぐる醜汚職などなどが絶対にないよう、厳しく申し入れ、監視すること。

また、臨時国会に対し

国際婦人年

地位向上へ立法いそげ

「五政党の婦人政策をきく会」で質す

国際婦人年日本大会の決議を実現するための懇談会（48団体）は、9月16日「五政党の婦人政策を聞く会」を開催。出先機関が廃止・縮小された"婦人に対するあらゆる形態の差別撤廃条約"の批准の実現の妨げとなっている問題点、臨調の基本答申との関係などで、各党の考え方を聞き、質疑を行った。

出席は、自民党＝石本茂参院議員、公明党＝柏原ヤス参院議員、民社党＝加藤寿子参院議員、共産党＝山原健二郎衆院議員、社会党＝田中寿美子参院議員。

国際婦人年最終年にはぜひ、成立させたい。57年5月に出された労働省雇用の平等に関する専門家会議の報告を受け、婦人少年問題審議会で、男女雇用平等法や、その中に含まれないことができる限り、育児休業法や家族看護休暇の法制化、育児休業を含めて検討、答申をする。それを受けて、政府提案となるが、それに合流しての努力、労働できなくなった時の社会保険の年金の確立等出発を出す。公明、民社・共産各党は自民を含め、用を超党派で出したいとしている。

パートタイマー対策

自民は労働基準法の保護規定の適用を事業所に徹底させるよう懸命。各党とも、基本答申により、出先機関ばかりでなく、婦人少年局が、労働基準局と大臣官房に統合されること、総理は転換期であるとしている。民社、公明も適用範囲は検討をする。それを受けて、政府の内容が問題となってくるとしている。「婦人差別撤廃条約」批准については、外務省は共産が必要とし、文部省は57年4月から男子が選択となったのでよいとし、対立している。

臨調基本答申と婦人関係対策

そのため家族政策の確立、教育の意識の変革などが必要。人間教育の教育課程としていく、民社は、中学は共修、高校は男女とも選択とし、いま共産は男女共修とするが、家庭科の内容が問題となってるとしている。「婦人差別撤廃条約」批准については、外務省は共産が必要とし、文部省は57年4月から男子が選択となったのでよいとし、対立している。

（第三種郵便物認可）　第37巻11号（2）

育児休業法案

生活権、就労権の確保として各党とも制定の方向。期間は産休後、子どもが満一歳に達するまで、対象は両親（自民は母親）。手当は雇用保険、健保、厚生年金の会計処理、賃金は照給（社・共は有給）、適用範囲については、自民は母親のみ（"細小企業では育児休業を与えないことができる"を設け、育児休業を含めて検討、答申をする。それを受けて、政府提案となるが、それに合流しての努力、労働できなくなった時の社会保険の年金の確立等出発を出す。公明、民社・共産各党は自民を含め、用を超党派で出したいとしている。

婦人問題企画推進本部

各党とも、基本答申により、出先機関ばかりでなく、婦人少年局が、労働基準局と大臣官房に統合されること、総理は転換期であるとしている。民社、公明も適用範囲は検討をする。それを受けて、政府提案となるが、それに合流しての努力、労働できなくなった時の社会保険の年金の確立等出発を出す。公明、民社・共産各党は自民を含め、用を超党派で出したいとしている。

母性保護と雇用平等法案

男女平等の前提として、社会的機能である母性の尊重、保護の確立が必要である。確立等出発を出す。公明、民社・共産各党は自民を含め、用を超党派で出したいとしている。

臨調基本答申と婦人関係対策

各党とも、基本答申により、出先機関ばかりでなく、婦人少年局が、労働基準局と大臣官房に統合されること、総理は転換期であるとしている。民社、公明も適用範囲は検討をする。それを受けて、政府提案となるが、それに合流しての努力、労働できなくなった時の社会保険の年金の確立等出発を出す。公明、民社・共産各党は自民を含め、用を超党派で出したいとしている。

育児休業法案

生活権、就労権の確保として各党とも制定の方向。期間は産休後、子どもが満一歳に達するまで、対象は両親（自民は母親）。手当は雇用保険、健保、厚生年金の会計処理、賃金は照給（社・共は有給）、適用範囲については、自民は母親のみ（"細小企業では育児休業を与えないことができる"を設け、育児休業を含めて検討、答申をする。それを受けて、政府提案となるが、それに合流しての努力、労働できなくなった時の社会保険の年金の確立等出発を出す。公明、民社・共産各党は自民を含め、用を超党派で出したいとしている。

家庭科の男女共修問題

自民は家庭に関する配慮、保育は共修と考えている。"男女雇用平等法案"提案となるが、それに合流しての努力、労働できなくなった時の社会保険の年金の

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

地域にまこう 平和の種を

軍縮週間、大阪・多摩に盛り上がる

第5回国連軍縮週間（10月24日～30日）には、各地で核兵器廃絶を訴える集会が開かれました。有権者同盟は、24日の「大阪行動」と、27日に東京の多摩ニュータウンとひばりが丘団地で行われた初めての地域集会に参加しました。

芝生の上の交流―多摩地域集会（10月27日）



10・24反核・軍縮・平和のための大阪行動 核と差別のない女たちの広場



「女たちの広場」で発言する紀平会長
―大阪行動（10月24日）

初日の10月24日、総評の呼びかけで開かれた'82年反核、軍縮、平和のための大阪行動」支部が初参加しました。海外人集会に、原水から団地生活の会等6万団も参加した当日の50万大集会に、原水から団地生活の会等6万団も参加した当日の50万大集会に、原水から団地生活の会等6万団も参加した当日の50万大

新会員紹介

9月
遠藤サク（郡山）　大西佐恵、中沢はる、神戸まつい、春日清子、児島みゆき、石黒文代、半田貞子、半田すま子、永井久子、笠井智子（東埴）　小松久子、小林智子（東埴）　9/16
8月
丸小牧子、平塚貞子（郡山）　加藤巴江（横浜）　多田恵子（紀平）＝鳳鳳

運動日誌（9/2～10/14）

9/2 ●全国消費者大会実行委員会
9/3 ●定数是正訴訟選定当事者打ち合わせ
9/4 ●56年度政治資金記者発表で打ち合わせ
9/6 ●バザー委員会
●原水禁世界大会運営委員会
●SSDII国民運動推進連絡会議
9/7 ●常任委員会
9/8 ●56年度政治資金記者発表
9/9 ●臭助セミナー準備委
●沖縄に関する教科書検定についての申し入れ
●静岡支部学習会
9/10～11 ●鈴鹿夏期セミナー
9/11 ●公害監視委員会
9/13 ●役員会
●婦人団体学習会
●バザー委員会
●消費者団体代表と事業者団体代表懇談会
●核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会作業委員会
●売春問題ととりくむ会
9/14 ●明大雄弁部との座談会
●生活を守る都民会議
9/16 ●機関紙整理会
●国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会全体会で「五政党の政策を聞く会」
9/17 ●消費者大会実行委員会
●定数訴訟について市民の会と打ち合わせ
●公害監視委員会
9/18 ●東京支部訪問
●日本婦人会議20周年レセプション
9/19 ●主婦同盟文化祭
9/20 ●出版部会
●機関紙整理会
●原水禁世界大会拡大運営委員会
9/21 ●バザー委員会
●新旧役員等懇談会
●全国支部長会議第1回準備会
●国際連絡委員会
●東京都連例会
9/22 ●核兵器廃絶と軍縮を実現するための婦人の行動を広げる会作業委員会
9/24 ●少年法幹事会
9/25 ●選挙法改正運動協議会
●SSDII国民運動推進連絡会議調整委員会
9/26 ●中華料理を楽しむ会
9/27 ●機関紙初校
9/29 ●事務局会議
●政治資金学習会
●福島支部訪問及び、学習会
9/30 ●NGO政府代表代理山崎倫子氏歓送会
●消費者大会実行委員会
●都消費者週間実行委員会
10/1 ●組織部会
●公害監視学習会
●裁判の現状を考える10・1シンポジューム
●働く婦人の会15周年記念会
10/2 ●藤田たき氏を誉都民を祝う会
10/4 ●機関紙再校
10/5 ●常任委員会
●全国支部長会議第2回準備会
●婦人団体懇談会
10/6 ●役員会
●ニュージーランドの婦人団体との懇談
10/7 ●機関紙整理会
10/8 ●機関紙発送
●市川房枝記念事業委員会
10/12 ●出版部会
●機関紙整理会
●事務局会議
10/13 ●全国支部長会議第3回準備会
●都定例会
●在京指名委員会
●参議院全国区の今後についての懇談会
10/14 ●国際婦人年日本大会の会議を実現するための連絡会

堀合千枝子さん

10月15日、足立支部最古参の堀合千枝子さんが逝去されました。享年69歳でした。昭和46年支部結成以来、終始一貫支部の支柱でした。保護司としても約20年、民生委員としても長く人権と福祉に尽くされた同志でした。夫君をはじめ、ご家族のお嘆きを思う時、私も悲しんで一杯です。謹んで御冥福をお祈り申し上げます。（紀平悌子）

婦人・おんな ㊶

もどかしさ感じて

敗戦の年の5月の空襲で、家を焼かれ、着のみ着のままで半身不自由な父と二人、母の縁者を頼って千葉へ逃げました。その父も亡くなり、天涯の孤独となり、焼野原の東京へ戻ることになりました。

その車中、なさけ容赦なく吹きこむ風をまともにうけながら見る車外は、戦争中のそれとは違って、家々の窓からもれる灯の数も増え、人れ、息わず灯があふれていました。灯火管制、空襲警報に脅えていた日々が事実です。戦中の辛さ、苦しさを経験したものにとっては、特に強い思いである訳です。

PTA会員となったのを契機に、さまざまな地域ら解き放されたことが実感となりました。

あれから37年、平和である事があたりまえとして今に至ったといえます。また、この平和は頼してはならないと思うものの、家事、育児、仕事に追われる中で、ともすれば、つい、とじこもりがちになってしまいます。

PTA会員となったのを契機に、さまざまな地域の社会参加活動をして来ました。そして常任活動にも参加しました。しかし、空しさと不安は一層つのるばかりです。一時放棄しようか、こうありたい、この様な事をしたい、と思いはふくれても、できることにならないもどかしさを感じる事が多すぎます。

婦人の進出の目ましさは、戦前とはくらべ物にならない状況をみるにつけ、その進出も、いつの間にか男性がつくっている社会に組みこまれているといえそうです。この事実を正視して、もっと婦人がリーダーシップをとる社会ができていはいけません。

私自身、平和にせんじ、保身のかたまりとなって、自分の幸せのみを求めていたくしかいえません。この事に思いが及んだ時は、すでに老境に入り、骨折という言葉にあい、松葉杖にする日々では、ますます、やりたいことができないという状況をみるにつけ、これからは、やれる事に目を据えて、若い人達や孫達に、再びひもじい思い、脅える日々だけはさせたくない。そのために何をしなければいけないのかを話しかけていきます。

（世田谷支部　伊藤素子）

ズームアップ

労働省婦人少年局廃止で連絡会が要望

国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会（全国組織48団体）は、第二次臨時行政調査会の「中央省庁組織の整理・再編合理化案」で、総理府の婦人行政機構の縮小及び、労働省婦人少年局の労働基準局および、大臣官房への統合が示されたのに不満を表明し、絶対反対であることを陽係方面に要望しました。

9月28日、労働省の赤松良子婦人少年局長に、10月5日、総理府の柴田知子婦人問題担当室長と、国連婦人の10年推進議員懇談会本茂会長にそれぞれ面会し、要望書を渡し、要請しました。

また、10月19日には、臨調第二部会山下勇部会長に代表が面会、要望書を渡しました。

国際婦人会議と意見交換

10月6日、婦選会館で国際婦人会議（ICW）リアム・デイル女史を迎え、婦人問題の話し合いをしました。

松浦副会長から同盟の歴史と、今までの運動の情況の説明がされ、意見の交換をしました。席上、日本の婦人活動は大明だったが、皆さん方と話し合い、自分達と同じ考えで婦人の地位向上のための運動が展開されているとは、非常に力強く思った、と感想のおやげを持って、ニュージーランドへ帰国されました。

ICW1888年、平和と平等と福祉発展を基本にして発足。加入国は72で、本部はパリに置き、国連に代表を送っています。

（幸尾妃栖子）

日本の味を大切に
シマヤだしの素
山口県新南陽市福川637　0834－63－2525

お米の力から生まれた
ボーソー台所用粉せっけん
食器・ふきん洗いに！
手荒れと水質汚染を追放する新しいタイプの台所用粉せっけんです
日本婦人有権者同盟　取扱い
東京都渋谷区代々木2－21－11
〒151　☎03－370－4541

健康をお届けします
ボーソー調合コメ油
コレステロールの沈着を防ぐ新しい時代に向っての栄養ゆたかなサラダ油です。
米寿ハイパワー
純正玄米胚芽油（ビタミンE含有）も合わせてご愛用下さい。
問い合わせ　日本婦人有権者同盟
東京都渋谷区代々木2－21－11
〒151　☎03－370－2727

企画から印刷まで、流れるような印刷を提供します。
●より早く、確実に
●より美しく、効果的に
●より安く、ていねいに
森下印刷所
(0422) 48-1611(代)〈お気軽にダイヤルを〉
〒181 東京都三鷹市下連雀1－12－4（バス停 日産厚生園前）

酢のものに
ミツカン土佐酢は、
三杯酢にかつおのだしが生きています。
ふりかけるだけで、
おいしい酢のものができあがり。
ミツカン土佐酢 三杯酢＋かつおだし

ガス坊やの安全コーナー
つけたら回そう換気扇
東京☆ガス

(1)　第37巻12号　（昭和22年8月21日 第三種郵便物認可）　（毎月一回1日発行・年間購読料2000円）　昭和57年（1982年）12月1日発行

婦人有権者
THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判票としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを思い、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

地域にまこう平和の種を
軍縮週間、大阪・多摩に盛り上がる

第5回国連軍縮週間（10月24日～30日）には、各地で核兵器廃絶を求める集会が開かれました。東京の多摩ニュータウンとひばりが丘団地で行われた初めての地域集会に参加しました。

初日の10月24日、総評の呼びかけで開かれた「82年反核、軍縮、平和のための大阪行動」の実行委員会には、同盟大阪統合同盟」、「完寿防止関係労の国軍補助打ち切り」、そして「原生保護法改悪」の再燃です。

婦人少年局廃止問題は今に始まったことではありませんが、この度も、臨調基本申に基づく「省庁組織の整理、再編合理化に関する提言事項」の対象となり、経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのある」から「経済的理由」を削るとの名で、47展、平等の達成のために。

会長　紀平悌子



芝生の上の交流―多摩地域集会（10月27日）



「女たちの広場」で発言する紀平会長
―大阪行動（10月24日）

支部が初参加しました。海外6カ国も参加し当日の50万人集会に、東京から紀平会長も加わり、大阪城公園は「核よ、戦争よ、地球からなくなれ」と願う市民で埋まりました。

10月27日、「婦人の行動を広げる会」はとくに都心を避け、第5回国連軍縮週間多摩ニュータウン地域集会、同ひばりが丘地域集会を開き、地域に平和運動の種をまきました。「団結が百年を持つ」のはマンモス団地・多摩ニュータウン永山団地です。企画の段階から永山団地在住の会員等も参加し、その実行から役割分担まで、地元との力もあり、当日は11時から5カ所の各戸配布、宣伝カーによる放送宣伝を行い、1時から永山南公園で地域集会が開かれました。地元の民間団体員・住民の方の会による対話集会、3時からの映画会、4時半からは懇談会を催すなど、日暮れまで熱心な交流がなされました。

また、ひばりが丘も同様に多摩方面の地域集会を成功させました。

国連軍縮週間が設定された1978年の第1回国連軍縮特別総会で、出席した日本代表は「核兵器廃絶を最優先の課題とせよ」と訴え、ヒロシマに原爆が投下された8月6日を「軍縮の日」「核兵器廃絶の日」とするよう要望しました。しかし、最終的には、国連創立の日である10月24日から1週間の国連軍縮週間と決まりました。それ以後世界各国で、軍縮を訴える平和への取り組みの行動が行われることになりました。

しかしながら、核弾頭ミサイルの命中精度は高くなり、先制攻撃による核戦争の可能性が高まるなど、核超大国の軍拡競争はエスカレートを続

統合同盟」、「完寿防止関係労の国軍補助打ち切り」、そして「原生保護法改悪」の再燃です。

婦人少年局廃止問題は今に始まったことではありませんが、この度も、臨調基本申に基づく「省庁組織の整理、再編合理化に関する提言事項」の対象となり、経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのある」から「経済的理由」を削るとの名で、47展、平等の達成のために。

会長　紀平悌子

ひろば

1975年国際婦人年世界会議から7年、80年中間年世界会議のハイライトともいわれた「婦人に対するあらゆる形態の差別撤廃条約」への署名まで行われたのに、遅々として進まないのが政府の「国内行動計画」です。

国際婦人年日本大会の決議を実現するための連絡会（48団体）は、81年8月には鈴木善幸婦人問題企画推進本部長に国内行動計画後期重点目標について要望。また、11月には行財政改革において婦人、児童、高齢者にしわ寄せをしないこと、婦人関係行政機構の強化拡充、審議会への婦人の登用の促進など、婦人関係施策の推進を政府、関係各省庁に要請しました。

今年は、第二次臨時行政調査会に対し、2回にわたり婦人関係対策強等の削減に反対するなど、粘り強く運動を続けてきましたが、最近では婦人少年局は年少労課を廃止して、婦人局とする案が浮上しています。

労働省婦人少年局の予算額は57年度は、今年度も円（57年度）は、58年切り捨てが云々され、58年度は臨調第三部会での「国庫補助金削減対象」として、すでに、組上にのぼっています。

優生保護法の悪法は、第一四条第一項四号「妊娠の継続又は分娩が身体的又は経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの」から「経済的理由」を削るとの名で、47展、平等の達成のために。

以上三つの婦人問題逆行例は氷山の一角です。政治が右傾化し、軍国主義の道をもうとする時、必ずといっていいほど引き起こされるのが「婦人問題の後退」です。私たちは、中央政府、地方自治体、議会、政党に向け、あらゆる方法で婦人問題の逆コースを阻止し、前進をはかなければなりません。今こそ、平和、発展のために、

会長　紀平悌子

婦人対策の後退を阻止しよう

優生保護法改悪などに危機の兆し

本会申に基づく「省庁組織の整理、再編合理化に関する提言事項」の対象となり、経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのある」から「経済的理由」を削るとの名で、47展、平等の達成のために。

会長　紀平悌子

青空に誓う反核

多摩ニュータウン

宗教団体「生長の家」をバックとする自民党議員の推進によるもの。究極的には「国「大阪地域集会」と「婦人の行動を広げる会」という富岡智旗つながる」という富岡智旗論に根ざしています。

例は氏の進出の目ましさは、戦前とはくらべ物にならない状況をみるにつけ、その進出も、いつの間にか男性がつくっている社会に組みこまれているといえそうです。この事実を正視して、もっと婦人がリーダーシップをとる社会ができていはいけません。

私自身、平和にせんじ、保身のかたまりとなって、自分の幸せのみを求めていたくしかいえません。この事に思いが及んだ時は、すでに老境に入り、骨折という言葉にあい、松葉杖にする日々では、ますます、やりたいことができないという状況をみるにつけ、これからは、やれる事に目を据えて、若い人達や孫達に、再びひもじい思い、脅える日々だけはさせたくない。そのために何をしなければいけないのかを話しかけていきます。

（世田谷支部　伊藤素子）

反戦に熱い連帯

大阪城公園

10月24日、核軍縮が色づく大阪城公園は、核兵器と戦争を呪う声で埋まりました。強烈なロックのリズムの中、モンペ姿の母親、韓国の民族衣装の子供、力強く沖縄のエイサーを踊る若者達、大阪の労組員、市民、草の根の人々は、それぞれのテーマの10会場へ向かいました。

同盟大阪支部も6回の準備会に参加し、呼びかけ人として「反戦のコントや寸劇で敏時中の女の防空演習、防災訓練をするたちの広場」（大阪城公園野外音楽堂）で受付、売店、カンパなどを手伝いました。

紀平会長は、全国の女達の代表として「政治を動かす声を大切に」と、反核・平和を訴えた後、「軍縮と国際連帯の広場」で挨拶をしました。大槻副会長も「自由の広場」で反戦のスピーチをし、「女の広場」と合流しました。

この広場で広島の婦人薬原貞子さん、女優の鳥居晴子さん、沖縄の室屋要枝さんの発言につづき、新劇の新屋英子さんがオモニの身の上話を一人芝居で演じました。次に「広げる会」の代表として、呼びかけ人仲間の女たちが、反戦のコントや寸劇で敏時中の女の防空演習、防災訓練をするたちの広場」（大阪城公園野外音楽堂）で受付、売店、カンパなどを手伝いました。

紀平会長は、全国の女達の代表として「政治を動かす声を大切に」と、反核・平和を訴えた後、「軍縮と国際連帯の広場」で挨拶をしました。大槻副会長も「自由の広場」で反戦のスピーチをし、「女の広場」と合流しました。

この広場で広島の婦人薬原貞子さん、女優の鳥居晴子さん、沖縄の室屋要枝さんの発言につづき、新劇の新屋英子さんがオモニの身の上話を一人芝居で演じました。次に「広げる会」の代表として、

（三田りえ）

参加して

「最近とくに核戦争の危機を感じる。子どもたちのために永山団地（4千戸）をまわり、各婦人団体から30名が"チラシもたち残そう核兵器のない平和な地球を"のチラシ5千枚を各戸配布しました。

午後1時半、橋本代代さんのフォーク・ソングで会の締めくくり。芝生に座って"対話集会"がはじまりました。

冒頭のあいさつで紀平会長は「F16の三沢基地配備を許してしまった政府のもとでは、非核三原則があっても油断できない」と、参加者に反核運動の意義を訴え、婦人の連帯を呼びかけました。

その後、歌をはさみながら行動へと燃えました。

SSDIIに結集した婦人団体の「SSDIIに向けて婦人の行動を広げる会」は、去る7月15日、「核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人と広げる会」と改称し

（36団体）、原水爆禁止82年世界大会へ、広島では、はじめて独自に「婦人の広場」を企画、運営し、中央婦人団体と、地元婦人との運動の連帯を築

（次号に続く）

編集発行人　紀平悌子　発行所　日本婦人有権者同盟（渋谷区代々木2－21－11　郵便番号151）　電話（370）2727番　〒151 振替105400

Published by the League of Women Voters of Japan No.21,2Chome Yoyogi Shibuya-Ku Tokyo Japan

婦人の意見無視の臨調案

労働省婦人少年局統廃合で申し入れ

有権者同盟は10月28日、労働省婦人少年局及びその出先機関である婦人少年室の統廃合に反対して、労働大臣、婦人少年局長、総理府婦人問題担当室、行政管理庁長官、第2次臨時行政調査会長、臨調第二、三合同部会委員に対し次の申し入れをしました。

申し入れ書

第二次臨時行政調査会においては、国の大幅赤字解消のため、改革の方策に全力をあげておられますが、私どもは、機関として、婦人の地位向上、条件整備等は、一に婦人少年局なくしては果たされない面があると存じます。

私ども団体は、昭和22年婦人少年局の設置を支持し、その充実発展を願ってまいりました。

今回、法律改正にも、また、社会通念からも、男女不平等と反対する婦人問題解決のための施策の削減のないよう、むしろ婦人少年室の統廃合による婦人少年局の後退、

行政を身近なものに

「選挙委員は議員からの推薦を町長が任命するのだから、しがらみ意見交換に年前中の例会は議員を選ぶ婦人の有権者の意識の問題ね」

「コミュニティという問題　御牧会館というところに会

ベンチ一面のような冬木が雨に濡れている東部町は、小諸から自動車で20分ほどのところ。公民館で11月10日に東部支部は中島郁代、岩下止代両幹事、関恒代中央委員をはじめ22人が出席して定例会を開きました。

12月に婦団連（東部支部含む15団体）が、婦人団体の相互理解を深めるためにも行政懇談会に、「東部町の婦人の公職への参加状況と今後の課題」を同盟からの問題提起とするため、東部町の富岡総務課長から選管委員や各審議会の参加状況などを聞き、意見交換がされました（女性は教育委員1、選管委員0、町長任命の委員は10％前後）。

「東部町は4地区に分れているので、選管委員が地区代表のようになって、どうしても地区根性の打破ね」と下村幹事。地区根性という婦的な表現に問題提起が感じられました。

リストづくりはむずかしいしろ」と発言は続き、解決な意見交換に年前中の例会は婦く聞に納ってしまいました。

「東部町は4地区に分れているので、選管委員が地区代表のようになって、どうしても地区重点に選ばれてしまうけど、地区根性の打破ね」と下村幹事。地区根性という婦的な表現に問題提起が感じられました。

御牧会館というところに会

支部訪問 ㊶ 東部



東部支部の皆さん

都消費者週間と全国消費者大会開催

10月16日から22日まで、"みんなで生かそう消費者の権利"をテーマに、東京都消費者週間と消費者大会、11日は、公共料金と物価、家計ぐらし、地域社会と消費者行政など8分科会で討議、12日は日比谷公会堂で全体集会が開かれ、分科会報告のあと、大型消費税新設反対を決議した。（本尾　良）

運動日誌（10／15～10／23）

10／15。婦団連幹事会
10／16・22。婦人有権者同盟
10／19。機関紙印校
10／20。57年度第1回全国支部長会議
10／23。横浜支部結成10周年

ゴム管はしっかりと

ガスのゴム管は、器具せんガスせんの赤い線のところまでしっかり差し込み、安全バンドでとめておいてください。

ゴム管をかんばんに着けたりはずしたりする場合は〝ガス・コンセント〟を

利用されると便利です。これはゴム管の端とガスせん側にそれぞれソケット、プラグを取り付け、ワンタッチで安全にゴム管を着脱できるようにするものです。

管せん側にも同様の装置を取り付けられます。

（東京ガス）

お詫び

11月号3面の記念学習会報告の見出しで、「天気予報民の声も今年は」とあるのを、「天気予報民の声もはずれ・き・た・今年は」の誤りでした。作者ならびに読者にお詫びし、訂正いたします。

ズームマップ



ガス坊やの安全コーナー

つけたら
回そう
換気扇

東京☆ガス

TSUDA ENGLISH INSTITUTE
津田英語会　午前・午後・夜間（共学）
●小学生より～一般社会人迄

TSUDA SCHOOL OF BUSINESS
専修学校 津田スクールオヴビズネス　昼間2年制（共学）
●併設　夜間実務講座・中国語講座

TSUDA INTERNATIONAL TRAINING CENTER
津田国際研修センター　夜間（共学）
●国際公務員コース　●国際ビジネスコース

千駄ヶ谷駅前 津田塾会 問い合わせ先 ☎(402)7331(代)

とにかくおいしい、だからデリシャス



キッコーマン デリシャスソース 中濃

キッコーマン デリシャスソース
ウスター・中濃・とんかつ
（各300mℓ・500mℓ）
キッコーマン株式会社

酢のものに



ミツカン 土佐酢

ミツカン土佐酢は、
三杯酢にかつおのだしが生きています。
ふりかけるだけで、
おいしい酢のものができあがり。

ミツカン 土佐酢 三杯酢+かつおだし

日本の味を大切に
シマヤだしの素
山口県新南陽市福川637　0834－63－2525

企画から印刷まで、流れるような印刷を提供します。



チラシ ポスター ダイレクトメール パンフレット カレンダー プログラム カタログ

●より早く、確実に
●より美しく、効果的に
●より安く、ていねいに

文集 案内状 名簿新聞 会社案内 社内報 名簿

森下印刷所
(0422) 48-1611(代)
〒181 東京都三鷹市下連雀1－12－4（バス停 日産厚生園前）

婦人有権者

THE LEAGUE OF WOMEN VOTERS OF JAPAN

（1）第38巻1号　（昭和22年8月21日 第三種郵便物認可）　（毎月一回1日発行・年間購読料2000円）　昭和58年（1983年）1月1日発行

日本婦人有権者同盟の立場と姿勢

1. 日本婦人有権者同盟は、国民の代表である議員の討議によって政治を行なう議会制民主主義を支持する。
2. 日本婦人有権者同盟は、有権者が主権者であることを自覚し国民の意志をよりよく代表する議員の選出に努め、平和と国民の福祉を増進する政治が行なわれるよう努力する。
3. 日本婦人有権者同盟は、いずれの政党にも所属せず自由な立場で批判眼としての役割を果たすことを期する。
4. 日本婦人有権者同盟は、総理大臣以下すべて公務員が国民全体の奉仕者であることを明らかにし、権力に恐れることなくその行なうことを批判し、積極的に意見を述べる。
5. 日本婦人有権者同盟は、政府又は地方自治体のだす補助金は税金の一部であるが、発言の自由を確保するため、これを受けないことを原則とする。

一票の価値の平等認めよ

参院定数是正訴訟 最高裁大法廷で口頭弁論



早朝から傍聴につめかけた原告団（12月8日）

第11回参議院地方区選挙（昭和52年7月10日執行）議員無効請求訴訟の口頭弁論は、82年12月8日、最高裁大法廷で午前10時30分から午後2時10分にわたって行われ、有権者同盟会員など多数が傍聴しました。

最高裁大法廷は、師走の冷たい風の中、朝8時前より順番を待つ人の詰めかけていた原告・傍聴人の熱気の中、東京・神奈川・大阪の三件を一括して、各訴訟代理人（在東京の越山康弁護士・村田裕弁護士・早乙女芳司弁護士・山口邦明弁護士、在大阪の山本次郎弁護士・畑良武弁護士の計6名で構成し、それぞれ三件共通の代理人となる）により、原告側の口頭弁論が開始されました。

本件の原告は、東京は弁護士越山康、中央大学教授佐藤功、国際民主団体日本婦人有権者同盟会長の竹寛教授、及び各団体と共に原告団を結成して、選挙無効請求訴訟を提起しましたが、最高裁第一小法廷で昭和49年4月25日、「本件公不均衡の程度では違憲の問題を生じない」と、残念ながら上告を棄却されてしまいました。

しかしその一方で最高裁は、私たちの行った衆議院選定数是正訴訟に対し、昭和51年4月14日に大法廷で違憲判決を言い渡し、それを承けて53年9月13日、55年12月23日と東京高裁である平等の選挙権が実現されるまで（ただし三年にも、違憲ではあるが選挙結果を無効としない、いわゆる事情判決）。

これらの動向をふまえれば、現在のところ、本件参院地方区の「地域代表的性格は否定できるべきの半数改選が、当然偶数配分になるというのは錯覚であり、参院地方区の半数改選人員76名について「基準人数」に沿った配分を行えば、論における憲法違反はない、とものでした。

上告人側弁論要旨

まず、山本弁護士は、「日本国憲法における参議院制度」として、①憲法上両院は投票価値につき差等であり②公選法別表第二は、昭和22年人口統計に基づき作成され、地域代表性の尊重という憲法上の趣旨に適っていないこと、ついても、越山康弁護士、佐藤功教授、及び各団体と共に原告団を結成して、選挙無効請求訴訟を提起しましたが、最高裁第一小法廷で昭和49年4月25日、「本件公不均衡の程度では違憲の問題を生じない」と、残念ながら上告を棄却されてしまいました。

しかしその一方で最高裁は、私たちの行った衆議院選定数是正訴訟に対し、昭和51年4月14日に大法廷で違憲判決を言い渡し、それを承けて53年9月13日、55年12月23日と東京高裁である平等の選挙権が実現されるまで（ただし三年にも、違憲ではあるが選挙結果を無効としない、いわゆる事情判決）。

これらの動向をふまえれば、現在のところ、本件参院地方区の「地域代表的性格は否定できるべきの半数改選が、当然偶数配分になるというのは錯覚であり、参院地方区の半数改選人員76名について「基準人数」に沿った配分を行えば、論における憲法違反はない、とものでした。

上告人側弁論要旨

まず、山本弁護士は、「日本国憲法における参議院制度」として、①憲法上両院は投票価値につき差等であり②公選法別表第二は、昭和22年人口統計に基づき作成され、地域代表性の尊重という憲法上の趣旨に適っていないこと、ついても、越山康弁護士、佐藤功教授、及び各団体と共に原告団を結成して、選挙無効請求訴訟を提起しましたが、最高裁第一小法廷で昭和49年4月25日、「本件公不均衡の程度では違憲の問題を生じない」と、残念ながら上告を棄却されてしまいました。

しかしその一方で最高裁は、私たちの行った衆議院選定数是正訴訟に対し、昭和51年4月14日に大法廷で違憲判決を言い渡し、それを承けて53年9月13日、55年12月23日と東京高裁である平等の選挙権が実現されるまで（ただし三年にも、違憲ではあるが選挙結果を無効としない、いわゆる事情判決）。

これらの動向をふまえれば、現在のところ、本件参院地方区の「地域代表的性格は否定できるべきの半数改選が、当然偶数配分になるというのは錯覚であり、参院地方区の半数改選人員76名について「基準人数」に沿った配分を行えば、論における憲法違反はない、とものでした。

最高裁大法廷は、師走の冷たい風の中、朝8時前より順番を待つ人の詰めかけていた原告・傍聴人の熱気の中、東京・神奈川・大阪の三件を一括して、各訴訟代理人（在東京の越山康弁護士・村田裕弁護士・早乙女芳司弁護士・山口邦明弁護士、在大阪の山本次郎弁護士・畑良武弁護士の計6名で構成し、それぞれ三件共通の代理人となる）により、原告側の口頭弁論が開始されました。

本件の原告は、東京は弁護士越山康、中央大学教授佐藤功、国際民主団体日本婦人有権者同盟会長の竹寛教授、及び各団体と共に原告団を結成して、選挙無効請求訴訟を提起しましたが、最高裁第一小法廷で昭和49年4月25日、「本件公不均衡の程度では違憲の問題を生じない」と、残念ながら上告を棄却されてしまいました。

しかしその一方で最高裁は、私たちの行った衆議院選定数是正訴訟に対し、昭和51年4月14日に大法廷で違憲判決を言い渡し、それを承けて53年9月13日、55年12月23日と東京高裁である平等の選挙権が実現されるまで（ただし三年にも、違憲ではあるが選挙結果を無効としない、いわゆる事情判決）。

これらの動向をふまえれば、現在のところ、本件参院地方区の「地域代表的性格は否定できるべきの半数改選が、当然偶数配分になるというのは錯覚であり、参院地方区の半数改選人員76名について「基準人数」に沿った配分を行えば、論における憲法違反はない、とものでした。

最高裁大法廷は、師走の冷たい風の中、朝8時前より順番を待つ人の詰めかけていた原告・傍聴人の熱気の中、東京・神奈川・大阪の三件を一括して、各訴訟代理人（在東京の越山康弁護士・村田裕弁護士・早乙女芳司弁護士・山口邦明弁護士、在大阪の山本次郎弁護士・畑良武弁護士の計6名で構成し、それぞれ三件共通の代理人となる）により、原告側の口頭弁論が開始されました。

本件の原告は、東京は弁護士越山康、中央大学教授佐藤功、国際民主団体日本婦人有権者同盟会長の竹寛教授、及び各団体と共に原告団を結成して、選挙無効請求訴訟を提起しましたが、最高裁第一小法廷で昭和49年4月25日、「本件公不均衡の程度では違憲の問題を生じない」と、残念ながら上告を棄却されてしまいました。

しかしその一方で最高裁は、私たちの行った衆議院選定数是正訴訟に対し、昭和51年4月14日に大法廷で違憲判決を言い渡し、それを承けて53年9月13日、55年12月23日と東京高裁である平等の選挙権が実現されるまで（ただし三年にも、違憲ではあるが選挙結果を無効としない、いわゆる事情判決）。

これらの動向をふまえれば、現在のところ、本件参院地方区の「地域代表的性格は否定できるべきの半数改選が、当然偶数配分になるというのは錯覚であり、参院地方区の半数改選人員76名について「基準人数」に沿った配分を行えば、論における憲法違反はない、とものでした。

上告人側弁論要旨

まず、山本弁護士は、「日本国憲法における参議院制度」として、①憲法上両院は投票価値につき差等であり②公選法別表第二は、昭和22年人口統計に基づき作成され、地域代表性の尊重という憲法上の趣旨に適っていないこと、ついても、越山康弁護士、佐藤功